滿洲日報
一月二十四日發行



# 滿洲問題論議は主として委員會にて
## 第一陣は中野、加藤兩氏

【東京特電二十四日發】滿洲政策に關する論議は未だ議會に現れない、衆議院では中野正剛氏が一通り滿洲問題を論ずるであらうと豫期せられ、貴族院では兩三日中に何人かによつて行はれるであらうが滿洲關係問題の論議は寧ろ豫算委員會において主として取扱はるべく、政友會は元拓務政務次官加藤久米四郎氏が主としてこれに當ることになつてゐる（寫眞は中野（上）加藤兩氏）

# 閣僚を繞る綱紀問題
## 兩院呼應して糾彈の氣勢

【東京特電廿四日發】現内閣の閣僚を繞る綱紀問題、即ち製鐵合同、帝國人絹及神戸製鋼所株肩替り問題東株增資等にまつはる中島商相の態度に對して先づ貴族院は上山氏によつて近く火蓋を切られるが、衆議院に於ても從來中島男と比較的諒解ありと目される政友會の内部から同じく糾彈運動が擡頭し、貴族院と呼應する形勢にあり、殊にこの問題には中島男以外に某閣僚も關聯を有することが判明し、併せて糾彈を辭せずと敦圍いて居る、問題は固より法規には抵觸しないが政治道徳上看過し難いといふのである

# 質問戰第二日
## 政、民鬪士の痛烈な質問

【東京特電二十四日發】議會質問戰第二日は午前貴族院は青木才次郎氏が國防農村問題、加藤政之助氏が財政問題で質問したが格別の反響を起さない、衆議院は民政黨の町田忠治氏が先づ國防外交財政經濟社會不安等に涉り民政黨を代表して大所高所から政府激勵的演説をなし、續いて大口喜六氏（政）が財政問題、安藤正純氏（政）が思想と教育問題で相當痛烈な質問を行ふべく豫想されるが、議會の質問戰はこれまでと反對に初めの中より日を逐うて具體的となり緊張を示すべく貴族院は二十五日または二十六日上山滿之進氏が綱紀問題で中島商相を糾彈するをキツカケに、また衆議院も同日頃中野正剛氏（國同）が登壇する頃から兩院相共に活氣を呈するであらう

### けふの兩院

【東京二十四日發國通】二十四日の第二日の議會は貴族院は午前十時より前日に引續き國務大臣の演説に對する質疑應答に移り、青木才次郎氏は農村問題社會事業問題を提げ山本内相、後藤農相に肉薄することゝなつてゐるが、同氏の質問終了すれば加藤政之助氏起ち施政一般に關し齋藤首相、高橋藏相、廣田外相、林陸相、大角海相を引張り出して政府の施政を追究する事となつてゐる、又衆議院は午後一時本會議を開き前日に引續き國務大臣に對する質問を續行し劈頭民政黨の長老町田忠治氏起ち國政一般殊に財政經濟農村の諸問題を提げて政府に詰寄る筈で町田氏は地味な演説で議場を引締めるべく次に政友會大口喜六氏の財政經濟問題、安藤正純氏の思想教育問題の質問があり、更に質問は政友會がとつてゐるが、多分國同の中野正剛氏に順位を讓ることになるかも知れない

### 議會形勢を政府樂觀

【東京二十四日發國通】議會は質問戰の第二日を迎へ愈々質問戰も白熱化することゝなるが、第一日を終へ政府では今後の質問對策につき萬遺憾なきやうにと萬全を期して第二日に臨む事となつたが、政府首腦部は第一日の兩院の情勢よりみてその後兩院における質問戰は農村問題を中心として思想問題その他の諸問題につき相當深刻な質問が交される事と思ふが、諸般の情勢より察して政府を危地に陷らすが如き重大なる質問を豫想し得ず政府としては飽迄誠心誠意所信を披瀝して之に臨む場合には衆議院本會議の質問は豫期通り終るものと樂觀されるが、二十六日より開會される豫算總會は相當の紛糾で農村問題を中心として財政及び綱紀問題殊に製鐵所問題、軍紀問題等につき政民兩派を始め相當猛烈なる應答戰が開かれるものと豫想される、但し政府側では多少の波瀾あるも之を無事切拔け得ると樂觀してゐる

# “滿洲帝國”否認の決議は提案されず
## 波瀾無き四中全會議

【上海特電二十四日發】本日の第四次中國全體會議に省政府は主席制を廢し省長制度を復活する改革案を滿場一致通過した、右は蔣介石氏の獨裁强化の第一歩と見られる

【南京二十三日發國通】四中全會本會議第二日は本日午前九時蔣介石氏も出席して開會、豫て傳へられて居た滿洲帝國否認決議も無く劈頭蔣氏から江西共産匪及び福建軍討伐將士慰勞を決議、同戰鬪における陣歿將士等のため全員默禱三分間の後、黃紹雄氏提出の地方行政改革案を上程審議の結果、第三次會議々決の省政府委員制を廢し省長制採用の原則並びにこれに伴ふ細目の實施期日を政治會議に督促するに決定、そのため二、三の提案を通過、何等の波瀾も無く正午散會した、なほ張學良は今朝入京出席した

# ウクライナ分離運動と蘇聯民族政策更新
（中）

新村龍二

かくて前記ナチスの對外政策部長ローゼンベルグの如き“ウクライナがロシアより分離されることはヨーロッパの最重要問題である”と顧る大膽な公言をなし、ナチスの機關雜誌はこれを敷衍して“四千萬ウクライナ國民が、それ自身の國家を造らざる限り、東部ヨーロッパは安穩たるを得ない。東部ヨーロッパにおける勢力相互關係により決定的意義を有するは東部ヨーロッパに大ロシアとウクライナを結合せる優れた大國家が存在するか、或はかゝる大國家の代りに大ロシア、ウクライナ、ポーランドの三國家があつて、その三國家相互に對し警備し合つてゐるか否かの問題である。ドイツとウクライナとは政治的に相結ばれて居り、經濟的に有無相補足してゐる。若し巨大なるザー帝國の崩壞がドイツのため有益であるといふ觀念が正しいとすれば、この考へを飽まで徹底させて東部ヨーロッパを人種別に分割しなければならない。かくの如く東部ヨーロッパを再分割するにおいて、一千二百萬人のポーランド人と四千萬のウクライナ人は一億人の大ロシア人に對峙するであらう。この希望が實現せざる限り、東部ヨーロッパには安穩は來ないであらう”と主張してゐる。

▼……▲

これ恐らくナチス・ドイツの飽らざる要求であらう。而もナチスのかゝる表明は、この數年に亘るウクライナの民族運動と相呼應し相關聯するものである。昨夏ウクライナの饑饉が喧傳された時、ウクライナ民族運動の指導者は“我々の飢ゑてゐるのはボルシエヴイキの責任だ。ウクライナの常態は富と幸福とにあつたではないか”と叫んだといふ。

當時ウクライナの饑饉及び民族運動に就ては斷片的報道しかなく、その全貌、その眞相を知るに困難であつた。ところが今や昨年十一月二十二日ウクライナ共産黨中央委員會、中央統制委員會聯席會議がウクライナ共産黨書記長コシオールの報告に基いて採擇したウクライナにおける民族政策實施當面の任務に關する決議とソ聯邦共産黨組織局員兼同書記局員ポスツイシエフが舊臘ウクライナ共産黨中央委員會總會においてなした演説とによつて凡てが明かになつた。

右の材料は過去數年前より今日に至るウクライナ民族運動、ウクライナ分離運動、ウクライナ國家主義運動の經過を明示し、スターリンの民族政策がウクライナにおいて如何に迎へられたか、ウクライナ問題が如何にソ聯邦の急所的問題をなしたかを明るみに出したものであり、これにより我々はウクライナ問題が今日民族主義、國家主義の勃興と關聯してソ聯邦民族政策の成否を決定する鍵となつたものであるを知ることが出來る。だから右の材料は詳細に檢討する價値があるが、此處には紙幅がないから、その大要を摘記するに止める。

▼……▲

ウクライナは從來も屢々反革、反ソ運動の竈となつたものであるが最近の民族運動はソ聯共産黨の農業集團化政策及富農階級清算政策に基いて擡頭したものである。この政策に對してウクライナ民族主義反革命運動は“ウクライナの解放”、“自由なるウクライナ”をスローガンとしてウクライナをソ聯邦から分離し舊地主舊將軍の政權を樹立せんとしたのである。

而もウクライナ社會主義ソヴエート共和國は、前述の如くソ聯邦國民經濟の重要々素であり、西部におけるソ聯邦の前哨地帶であることに鑑み、ドイツ、ポーランド、イギリスの野心家が右の民族運動と策應してウクライナの分離を圖り、ウクライナをモスクワの羈絆より脱せしめんとした。

この民族運動と關聯してウクライナには共營農場穀物の竊取、穀物納付の怠業、家畜の屠殺が頻々と行はれ、ためにソ聯邦には食料困難が起つたのだ。

これに對しソ聯邦政府及び共産黨はウクライナの黨機關及び政府機關より民族主義的反革命分子を驅逐し、これ等機關における人選を嚴にした。それにも拘らず、ウクライナ民族主義者は農場その他の農業機關中に巣喰つて反ソ策謀を持續し、その或る指導者の如き“本年は豐作の模樣であるが、豐作はソ聯邦を經濟的に强化し、勤勞者の物質的位置を改善せしめることになるから、豐作にも拘らず彼等の生活狀態を惡化せしめるやうにしなければならぬ”とて、穀物を未熟の内に刈取れとか、如何に努力しても穀物は何等かの口實で國家に取上げられてしまふのだから怠業せよとか共營農場、國營農場農民を煽動したものである。

# 米輿論、好感を示す
## 廣田外相の演説に對し

【ニューヨーク二十三日發國通】日米日ソ各國の關係につき頻に無責任な言論が放送される際だけに廣田外相の第六十五議會における初外交演説に對しアメリカの言論界は多大の關心を示し、産業復興運動殊にル大統領の新通貨政策に關し國内記事輻湊の折にも拘らずニューヨークタイムス紙並にヘラルド、トリビユン紙等は廣田外相の外交演説の全文を掲載してゐるその他各紙何れも第一面に外相演説の詳細な要旨をデカ〳〵と掲げてゐる、未だ各紙とも論評をかゝげてゐないが、廣田外相が日米兩國の友好關係促進を要請してゐる點に對しては全米國の輿論は相當好感を示してゐる

### 倫敦タイムスの批判

【ロンドン二十三日發國通】廣田外相の演説に對しタイムス紙は夙くも日本の外交政策の轉向を豫見し、二十三日の紙上で次の如く述べてゐる

荒木陸相の辭職は日本の外交政策が轉向する端緒を劃するものでないかと思ふ、かくなるのは當然だ、斯る傾向を實證する明白な證據がある譯でないが、日本政府部内における文官閣僚は尨大な滿洲の肅清費並びに陸海軍準備豫算に不滿を表してゐるが此等閣僚の苦情私語は尨大なる豫算を縮減するに對して役立つものではない、一方廣田外相の演説は懐實の政策並びに荒木陸相の言動によつて惹起された事件を緩和するだらう、ロシアに對し何等敵對的意圖を抱かざる事を廣田外相が力説してゐる北滿鐵道問題に關し近く滿洲國並びにロシア間に交渉が進捗を示すなら、右廣田外相の演説の效果は更に強化されやう

### 上山伊澤兩氏首相訪問
#### 製鐵評價問題で

【東京二十四日發國通】製鐵合同に關聯する評價問題は今議會の問題化しつゝあるが、右につき貴族院において質問通告をなした上山滿之進氏は伊澤多喜男氏と共に二十四日午前九時齋藤首相を訪問、政黨内閣時代ならばその内閣の施政に對して甲乙の政黨が互に牽制するが、現内閣は兩政黨又は財界方面から入閣してゐるため掣肘も少く製鐵合同問題については良からぬ醜聞も耳にしてゐる事であり、貴族院において之が質問をなす豫定だが正確なる材料に基いて質問したいから一應首相の見解を承りたいとて同問題に對し首相の意見を質すところあつた

# 來る廿九日夕刊より『丹下左膳』連載
## 林不忘氏作・小田富彌氏畫

左膳ファン渴望の林不忘氏作『丹下左膳』後篇は愈々來る二十九日發行夕刊（三十日附）より本紙に連載することになつた「大岡政談」以來お馴染の隻眼隻手の妖劍丹下左膳が林不忘氏の才筆に躍り小田富彌畫伯の挿畫と相俟つて中斷した「丹下左膳」の後篇が讀者に相見えるのであるが、更に讀者の興味を深めるため最初十四、五回に亘る前篇の梗概より作者は筆を起し萬全を期して讀者の期待に應へることになつた。なほ夕刊三面に「丹下左膳」を掲載すると共に目下連載中の「南國太平記」を朝刊八面に、また朝刊八面の「女の部屋」を朝刊五面に轉載することになつたから右御諒承の上愛讀されたい。

僕は自ら深く感ずるところあつて大每、東日連載中の「丹下左膳」の執筆を中止した、あの作はあれで打切る心算であつたが爾來三ヶ月讀者諸彥より熱望の聲急雨の如く、僕は喜びと感謝の窮地に陷つた、こゝに滿洲日報の懇請もだし難く再び『丹下左膳』を起して讀者に見える、思ふに書下しの作をもつて地方讀者に接するは新ヂャーナリズムの一九三四年的趨勢であると信ずる、僕に取つては初めての地方新聞進出で殊に國防第一突線に立つ滿洲の讀者諸君と親しく握手するの機を得たことは愉快で勇躍して筆を執る、これは中斷した「丹下左膳」の完全なる續きである、彼の怪左膳、隻眼に浮世を睨んで如何なる渦亂に躍るか？思ふ存分左膳を暴れさすべくペンを殺劍に代へて机に向ふ、切に御聲援を乞ふ。

# 大連から旅順へ（三）

野上大業

### 街頭所見

大連は繁華な街が多い。ここに寒天に走るロシア馬車、人力車がよく動いてゐる。人間は萬事、この意氣、熱と努力の世界だ。大連は我々同胞が最も進出してゐる場所だけに、何んといつても心強い

### ロシアの鐵道計畫
#### 交通委員會發表

【新京二十四日發國通】ロシア交通人民委員會は一九三六年の危機に處すべき鐵道計畫につき左の通り發表した

一運輸能力は昨年に比し三割二分增し、總延長二萬五千キロ、新線工事は千七百キロとし總額三十七億ルーブルに上る

### ばいかる丸船客

【門司特電二十四日發】二十六日大連入港豫定のばいかる丸の主なる艦客諸氏

ハルビン駐在内務事務官近藤讓太郎、日本動力會々長岡本英太郎、同書記德永學、同書記武鶴次郎、久保田鐵工所副社長久保田靜一、高木義一、佐々木靜吾、一等軍醫河端弘

### 人事

▲松木勘十郎氏（營口警察署長）廿四日午前七時着列車にて來連

▲岸武男氏（新京憲兵分隊長）二十四日午前九時發はとにて赴任

### 蛇角

◇床次右、老人内閣のスローモーションを非難す。

◇既成政黨の足踏みはスローモーションでなかつたかな。

◇首相、藏相、外相の施政演説は流石にいづれも堂々。

◇但し、國民の胸を打つべき何ものもなし。

◇その點、辭めた荒木さんの片言隻語が遙かに效果的。

◇帝雲莊で白系露人の桃色ダンスクラブ發見。警察の手入れに會員ら紫色に變る。

### 社員會評議員選擧結果

一月二十日全滿一齊に行つた滿鐵社員會の昭和九年度評議員選擧の結果は大連の分二百三名だけ判明した、新評議員中注目すべき點を擧げると、第一に伊藤幹事長の再選で、從來幹事長は次年度においては評議員にも再選されず社員會運動の第一線から退くのを常として居るのに對し一異例を開いたものである、第二は經調が奧村第一、伊藤（太）第三、岡田第五の各主査および内海幹事と首腦部を選出した事で、中島第四部主査が大連第一聯合會長に選ばれる事になつて居るから、經調全體として社員會運動に對する力の入れ方も推し測られ注目されて居る、その他各箇所とも中心的人物選出につとめた跡が歴然たるものあり改組問題以來一般社員の社員會に對する關心が増加したものと見られて居る

# 生活の虹（23）

菊池寛作　志村立美畫

### 既に愛へ（二）

麹町の紀尾井町の工藤子爵の邸は、樣式は舊いが、それだけ莊重な感じのする三百坪あまりの洋館が、門の植込からは、ほんの建物の一部しか窺へない、二千坪位の庭に取圍まれてゐる。

邦男は、すつかり外出着に着更へて、女中に、自動車の用意を命じて、社へ行つて、元木綾子のエレヴエーターに、ほんの二三秒間乘ることを、ひどく樂しみにし、（もしかしたら、乘れないかも知れない。さうしたら、今日一日中僕は、隨分クサツてしまふにちがひない。どうぞ乘れますやうに）

ネクタイを、鏡でなほしながらさう念じてゐた。

そこへ、女中が、

「お自動車の用意は、できましたが、速達でございます」

と、薄黄色の洋封筒をさしだすと、

（誰から……？）と、思ひながら裏をかへすと、芙美子からだつた。

その速達の内容よりも、早くOビルに行きたかつた。ポケットに押込むと、それなり邸を出て、

「Oビル」

と、晴々と、運轉手に命じると、グッと、クッションによりかゝつて、あらためて、芙美子の手紙を取出して、封を切つた。

工藤邦男樣。

昨日は、失禮致しました。御機嫌が、お惡かつたやうに思はれまして、お別れ致しましてから、私まで憂鬱になつてしまひ、シネマも、あんまり面白くは思ひませんでした。今朝になつても、氣にかゝりまして、今日社の方へお電話でもしたいと、思ひながら、また急に、そんな事を致しましたら、御機嫌を損じはしないかと存じまして、お手紙を書きましたの。社の方の御都合が、およろしかつたら、社の方へうかゞひ度いのですけれど、お電話の時、いろ〳〵申しあげます。

芙美子。

と、終つてゐた。

（一體芙美子孃は、何を、こんなに氣にしたり、心配したりしてゐるのだらう。餘計なことだ）と、思ひながら、その女らしいやさしさは、決して不愉快なものではなかつた。

彼は、手紙をポケットに納めると、瞼の中で、

（芙美子と、綾子と、どちらが、美しいだらう）と、二人の面影をゑがいて見た。

芙美子も、まれに見る美貌の女性、豐かな生活の中に育てられた馥郁たる氣分が綾子のやうな娘には無い特別のものとして、浮び上つて來た。

しかし、綾子の顔は、芙美子のやうに、取すまさず、彼の心に、笑ひかけたり、羞らひを含んで、にらんだり、生々と、表情ゆたかに話しかけて來た。

（どうぞ、綾子のエレヴエーターに乘れるやうに）

たちまちに、彼は、芙美子の手紙も、芙美子のことも一切忘れてしまつてゐた。

# 皇太子殿下御降誕 宮中御祝宴

## 豐明殿で二月廿三日から 四日間御日取り御内定

【東京二十四日發國通】皇太子殿下御降誕御慶びの御祝宴は宮内省にて御日程を中心に種々協議御準備申上げてゐるが、この程大體御内定あらせられた、御日取りは來る二月二十三日から四日間(二十五日は日曜日に當るので之を除く)に亘つて宮中豐明殿に於て催され御召しを受ける者九千名に達するが殊に第一日の二十三日には天皇、皇后兩陛下出御各皇族方、東郷、西園寺兩大勳位、齋藤首相以下各國務大臣、牧野内府、湯淺宮相、倉富樞府議長を始め各國大公使並に夫人等に御陪食を賜る事となつてゐる

☆ ☆ ☆

# 追突し負傷者十九名

## 今曉滿鐵本線太平山で

【石橋特電二十四日發】二十四日午前二時四十五分頃下り十七列車が太平山驛構内に差し懸りたる際、後方より下り貨物八十五號列車が驀進し來り十七列車に追突し日滿人乘客十九名負傷した、急報により大石橋驛に於ては救援列車を編成し滿鐵醫院より醫師看護婦大石橋警察署より井原司法主任、阿部刑事その他巡捕、營口より川本檢車々務取扱など同乘し現場に急行負傷者は何れも輕傷にして乘務員及び大石橋より急行した醫師の應急手當により何れも目的地に向ひ十九列車にて午前七時半太平山發北行した

原因は下り貨物二五七列車が機關に故障を起し太平山驛にて修理のため一時間四十四分停車中同じく下り貨物二八七列車及び客車一七列車も順次停車中午前二時四十五分下り貨物八五列車が前方にかゝる事故あることを知らず驀進し來り一七列車に追突し爲に後方客車二輛脱線したものである

なほ大石橋保線區に於ては總動員を以て復舊工事に努力しつゝあり現在下り線はために不通なるも午後二時半頃復舊の見込である負傷者氏名左の如し

桝田政一、清水要吉、益崎重造、大坪ミツミ、谷口清水、豆塚寅次、久我某、岡林ぎめ、鮫島照次郎、古田三平、山下寛、德增號對洪恩、岳城、王亭躍、李義臣李明陽、孫洪福、任發堂

### 十七列車は太平山驛打切り

#### 十九列車と合併運轉

滿鐵情報によれば二十四日午前二時四十分ごろ大連發午後九時新京行旅客第十七列車が太平山驛に到着の時先着貨物第二八七列車が驛ホームに到着してゐたため場内信號機外に假停車到着線の空くのを待合せ中後續貨物第八五列車が第十七列車に追尾衝突幸ひ列車は徐行であつたゝめ被害は少なかつたがこの結果十七列車は手荷物郵便車一輛三等客車二輛脱線し日本人三等乘客八名、滿人八名の負傷者を出し負傷者は何れも太平山および大石橋驛に停車中に手當をほどこしそのまゝ運行を繼續した、急報に接した鐵道部では江崎大連鐵道事務所長、川上鐵道部事故係主任等關係者一同現場に急行原因その他善後處置の指揮に當つたが十七列車は太平山打切りとし十九列車(大連發午後十時)と合併運轉を行つた復舊は午後一時頃の見込

### 原因取調べ中

追突の原因については目下鐵道部から係員が現場に出張のうへ詳細取調中であるが、十七列車が停車當時信號が赤であつたことは事實でまた後續の追突列車が徐行狀態であつたことも確であり從つて機關士が居眠り狀態でなかつたことも判明したので結局徐行のスピードまたは機關車の故障が原因となつたのではないかと見られてゐる

### 邦人負傷者八名

#### 清水氏以外は皆輕傷

十七列車の負傷者中日本人は左の八名で清水氏が全治二週間の頭部打撲傷を受けたほかは何れも輕い擦過傷であるが江崎大連鐵道事務所長は直に負傷者の家庭を訪問負傷の程度を報告すると共に鄭重な見舞とお詫を述べた

▲奉天稻葉町六清水要吉▲同千代田町二四桝田政一▲旅順關東軍益崎重造▲大連大山通豆塚寅次▲老虎灘天山屯谷口清水▲大連大山通一六大口ミツミ▲開原國際運輸二久我某▲北安鎭大東ホテル岡林ソメコ

海上を徒渉 香爐礁から大連へ

# 奉山線で正面衝突

## 幸ひ兩列車乘客無事

【奉天特電二十四日發】二十四日午前二時五十七分山海關行四一列車が顧家窩舗驛に停車し山海關發吉林行の第四二列車を待避中四二列車は機關車の故障のため停車せず直行遂に四一列車の待避線に突入正面衝突した、このため轟然たる音響と共に四一列車の機關車は前方を破壞され四二列車の手荷物車は脱線、折柄深い眠りに入つてゐた兩列車乘客は突然の激動に大狼狽したが幸ひにも旅客中には負傷者なく小荷物車の滿人從業員三名の即死を出した、急報により奉山鐵路局より直に救援列車を出動せしめたが正午頃には復舊の豫定でそのため十時二十五分奉天發急行は十二時發車、顧家窩舗驛構内に約百メートルの借線を設け同列車を直通せしむることになつた、遭難列車の奉天着は今のところ未定である

# 盛場荒しの ヨタモン五人組

## ドスで脅かしタカリ

華やかなネオンの盛り場にはびこつてゐた惡の根が檢擧された―去る二十一日午後八時頃市内西通り四六喫茶店音羽に三人連の男が來り營業主大門オトワと言葉の行違ひから口論となり「何れ明日禮に來る」と捨科白を殘して立去つたが、同九時頃四人連れの男が岩代町飲食店吞助に現れ短刀を閃かしお客の市内西公園町九九神山舞太郎方守口國太郎を脅迫して金錢を強要、更に同十時頃岩代町カフエー胡蝶に二人連れの男が來りお客二組に同樣ドスを突きつけて凄文句を並べ金錢を強要したそれ〲屆出であり、最近頻々として西通り岩代町の盛り場にヨタモン五人組が出沒しドスを揮つては通行人や醉客にたかる被害があつて内偵中の折柄常盤橋派出所水田巡査は極力搜查の結果市内吉野町二四中村方に同居中の京城府生れ無職木村正男こと朴君信(二二)を連行取調べ、一味四名を一網打盡にした

このヨタモンは長野縣生れ市内若狹町四六小池忠士(一九)東京府生れ市内美濃町六三德海屋ビル露天商齋藤實(二二)岡山縣生れ市内山手町一八楊井滋(一八)長野縣生れ市内霞町一六丁目四六樋口兼吉といひ二人或ひは三人と組んで一夜の内に數個所で荒仕事をしてゐたものであるが囊に大連署に檢擧された七人組ギヤング中村眞太郎の一味らしい

### 鮮人社員養成

うれしい滿鐵埠頭の心意氣、滿鐵鐵道部では日鮮滿融和の意味から今回新たに鮮人社員を養成する事となりその試煉の意味でまづ埠頭入船驛に四名の鮮人若人を準傭員として二十四日附採用したがいづれも大喜び雀躍りしながら藤津庶務主任より辭令を貰つて行つた

# 石井監察官が經緯を聽取

## 映樂館問題に進言か

映樂館問題は長、吉田兩氏を喧嘩兩成敗式に留置しさらに事件の紛糾を擴大な豫想されるに至つたが映樂館問題に對して大連署が執つた態度は行政警察として終始失態を繰返し今日の如き事態惡化を來たさしめたものであるとの非難の聲が一般に擡頭し署内においてすらこれを刑事々件化した寺田署長に對する不信任の聲が放たれてゐるので石井監察官は警察威信上、事件の成行を懸念し二十三日午後秘に來連、寺田署長及び瓜生高等主任等と會見、事件の經緯を聽取して歸旅した

映樂館の紛爭は石井監察官が大連署長時代から惹起してゐたもので、石井監察官はこの間の事情に精通してをり、寺田署長に或種の進言をなしたものと見られてゐる

なほ大連署司法係山口警部補は二十四日午前九時から前夜に引續き香川義忠、猪森千代、西林茂光氏等の紛爭の渦中にある主なる人物を召喚し長、吉田兩氏の關係に就き詳細取調を行つてゐる、一方行

# 天然痘患者 邦人續發

## 一日に六名

一月に入つて益々猖獗を極めつゝある天然痘は依然終熄せず日に數人の患者を發生しつゝあるが遂に二十三日の如きは大連署管内において左記日本人六名の新患者が發生した

市内柳町五三松尾初子(二一)▲同松尾太郎(二〇)▲市内山縣通一一木原セン(二七)▲市内山手町三五渡邊ユキ(二八)▲市内春日町大日ビル料理人淵上雅司(四三)▲市内須磨町五三福昌公司員青山覺五郎(三九)

この新患者の内松尾一家の如きは一月に入つて五人が天然痘に罹り遂に父の松尾利作([illegible])と子供の利策([illegible])の二人が命を失ひ悲歎に暮れてゐるなど隨所に天然痘悲劇が續出してゐる

# 全市小學兒童アイスホッケー大會

期日 一月二十七、八兩日

場所 鏡ヶ池リンクで

申込方法 正選手五名、補缺三名を明記し來る二十五日迄に本社事業部宛申込みのこと

抽籤會議 二十六日午後三時半より本社二階會議室で

主催 滿洲日報社

# 奉天の極寒 今朝零下卅一度

## 大正九年來の新記錄

【奉天特電二十四日發】歩く人の外套の襟鼻の下の息が眞白くなる何も彼も凍えつかんとする寒氣の襲來―奉天の氣溫は昨日來更に降下して二十四日朝は遂に零下三十度を突破して最低零下三十一度三といふ記錄を作つたが、奉天觀測所の話によるとこの寒さは大正九年以來の新記錄で此處當分續くであらうと

### 今朝大連は 零下十六度

#### 最低レコード

大寒入りの二十一日朝零下十二度に急降下した大連の溫度は二、三と日を經るに隨ひ益々下降して二十四日朝に至つては俄然十六度三と下つて午前十一時には十四度に上つたとは云ふものの本年に於ける寒さの最低レコードである

昨年に比して三度三の低下率で大連人が首を縮めるのも無理ないと云ふもの更に奧地にあつては營口零下二四度、奉天となると急轉直下零下三一度に低下して茲二三十年來にない寒さで昨年の溫度二五度に比較して六度の低下率新京は零下二八度とあつて奉天より幾分寒くないとはいふものゝ何れ劣らぬ寒さの放列陣、非常時に相應はしい寒さである、ハルビンはこれ又同樣である

### 競馬倶樂部役員決定す

社團法人大連競馬倶樂部では二十三日午後四時事務所に理事會員七名出席して理事長及び常務理事を互選した結果左の諸氏が當選決定した

理事長若月太郎△常務理事高橋猪苑喜△同村井啓次郎△同吉田親數

# 國際秘密ダンス會 青雲臺で發見

## 多數男女學生も出入

大連署の彈壓にあつて市中から影を沒した秘密ダンスホールは、その翼を郊外に伸ばし、日、滿、露の男女學生や有閑マダム、紳士等數十名が密にサークルを作り當局の目をかすめて毎夜の如く踊り拔き、狂ふステップに憐痴締卷を繰り展げてゐた國際秘密ダンスクラブが曝け出された―廿一日午前一時三十分ごろ桃源臺派出所員が青雲臺八八番地ロシア人協會内で華やかなヂャズの音に合せて男女數十名が踊り狂つてゐる現場へ乘り込み直に舞踊中止を命じ關係者について取調べたところ同クラブは市内山縣通ダブリュー・ニゼマン商會事務員露人ペホン・ヴイ・ボルシャンフ(三)が中心となり約一ケ月前から日、滿、露三國人を主として其他外人も交へ毎月數回大々的舞踊會を催してゐたもので、警官が乘り込んだ時も數名の婦人が扮裝し脂粉と酒の香にさながら場内は官能の市場の如き光景を呈してゐたといふ

秘密ダンスクラブの會員は學生有閑マダム、令孃、紳士とあらゆる階級を網羅し、殊に滿、露の男女學生が多數加つてゐるのに當局でも驚いてゐるが、發見された當夜は日本人は男女合せて僅か數名で學生の姿は見えなかつたが、平常は可成り男學生も出入してゐると云はる

# 國際萬引團の首魁を檢擧

## 三十年間日本に潛入 全滿の贓品を賣捌く

【長崎二十四日發國通】大連水上警察署の移牒により大分市南新地居住福建省生れ反物商人薛錫子([illegible])を窃盜贓物故買容疑で檢擧取調べた所、約三十年間日本內地に潛入し居る大萬引團首魁なる事判明關係者は内地各地及び大連、撫順奉天各地にあり判明のものゝみでも十數名に達し各地方にて萬引をなし相互交換をなして犯跡を晦ましてゐたので昨年八月から十二月までに二十一萬圓以上の呉服類を萬引せること判明身柄は大分署に留置關係者手配嚴探中である

### 水上署大喜び

右に關し水上署西辻司法主任は語る

こちらには未だ何等通知がなくいづれ通知があると思ふが若し首魁であれば欣快に耐へぬ、當署としては引取りのため刑事を派遣する考へである

# 露人アイスホッケーチーム

北滿に於けるアイスホッケー界の最強チームたるハルビン、ニュースポーツクラブ・アイスホッケーチーム一行は今回天津、上海方面に遠征することゝなり二十四日午前七時四十分着列車で監督ロギノフ氏引率の下に多數露人の出迎へを受け着連直にセントラルホテルに投宿したが、一行は二十四日午後七時より中央公園リンク(既報鏡ケ池リンクは誤記)に於いて大連滿鐵軍と對戰二十五日出帆の勝浦丸で天津に赴く筈(寫眞は一行)

# 全滿競馬懇談會

## 南滿競馬團體協議會を組織

關東廳主催の全滿競馬懇談會は二十四日午前九時より關東廳(田中農林課長、岩朝技師等)關東軍獸醫部(松原獸醫正)滿洲國軍政部馬政局(安達馬政官等)大連民政署(松原殖産係主任等)滿鐵(香村農務課長等)沙河口署(廣石署長等)種馬所(浦江氏)大連競馬倶樂部(若月理事長以下十一役員)鞍山同(竹中理事長)奉天同(篠尻常務)旅順同(後藤氏等)安東同(藤井氏)等二十九氏出席し大連ヤマトホテルにて開催、田中課長座長席につき先づ昭和九年度開催競馬に關し左の如く打合せた

一、競馬開催期日(各地の開催豫定日を照合しダブラヌやう希望す)

二、競走の種類(繫駕、騎乘速歩、駈歩競走など從前通り)

三、競走の距離(從前通り)

四、一日の競走回數及び分割方法(同上)

五、競走馬の資格(年齡及體重を基準として負擔重量を決定したく勝利度數も大體二十五回に止める)

六、騎手の資格訓練に關する事項(騎手團體を作り登錄制度を定めたく研究する)

次で各地競馬會連絡統制機關設置に關する件は關東廳當局より暫定的に左の趣旨の南滿競馬團體協議會を組織し漸次統制を整へることを提議して滿場贊成したが經費その他の細目は各倶樂部代表において協議することを申合せ午前中の協議を終つた

南滿競馬團體協議會は馬匹の改良增殖、馬事思想の普及並に競馬團體の相互連絡、利益增進をはかるため當分大連、旅順、鞍山、奉天、撫順及び安東の六競馬倶樂部を以て組織して毎年二回招集開催し、必要ある場合は更に臨時に會議を招集する

### 商工業家に急告

産業組合問題がいよ〱重大化した此の際、澁澤經濟博士と千石興太郎氏との名論が『維新』二月號に發表された。商工業家は生活擁護の爲に一讀しておくべきだ。

### 天氣予報

二十五日 北西の風 晴

各地溫度(二十四日)

| | 午前五時 | 午前十一時 |
|---|---|---|
| 大連 | 零下一五 | 零下一四 |
| 旅順 | 同一四 | 同一〇 |
| 營口 | 同二四 | 同一六 |
| 奉天 | 同三一 | 同二二 |
| 新京 | 同二八 | 同一九 |
| 新義州 | 同一七 | 同一三 |

今日の小洋相場(十一時半) 金百圓につき百十七圓二十錢

# 南蠻彩船（22）

鈴木氏亨作　布施長春畫

## 街の格闘（二）

殺風の通りでは、遠里小野三郎が、怪しい浪人體の男を相手に、眞暗の中に白刃を閃かして激しい格闘をつづけてゐた。

「おゝ、遠里小野様だ！」

鬼兜羅は、喧嘩の一人が、彩天丸の宰領として、自分達が日夜親しくしてゐる頭目だけに、大勢で助太刀をしても、惨めな敗れはさらせたくないと考へた。

「雜魚のもの、かまはねえから、やつつけてしまひねえ」

濟てつけたカラ元氣で、鬼兜羅は、疾風のやうに叫んだ。

「待て、鬼兜羅！」

三郎の鋭い聲が、闇を劈いた。

「たかゞ、痩浪人の一人位、其方達の力を藉りずとも、三郎一人で充分だ。助太刀は反つて邪魔だ。退け、退け！」

歡ぶかと思ひの外、煩さうに叫ぶ。

この二三日、船の中などで見る生氣のない遠里小野三郎ではない宛然生れ變つた人間のやうに――

精悍決死の氣が眉宇に溢れてゐるだが、相手の浪人者もさるものだ。

闇の中でしかとは見えないが、白刃を握つての相星眼の構へ、どうして凡手でない。しかも、互に睥睨み合つてゐるところ、二つの流星が斜交に飛んで、白毫天部に懸つたと云ふ形、切先が、淀んだ漆黒の闇の中に穂芒の如く微に動いてゐる。

「参れ！」

浪人は、雷喝した。

「お手前から参れ！」

三郎も負けてはゐない。

しかし、二人とも隙がないと見えて、容易に手出しせずにゐる。

鬼兜羅をはじめ、銅鑼、翁、齒痒くてしようがない。右肩が浮いた、それ突つ込め！左胴が！と、手に汗を握つて、心の中ではてんでに地團駄踏んでゐるが、しばらくは兩人じつくり構へたまゝ、膠のやうに解けない。稀に見るの大勝負になつて了つた。

一體、この堺の町で、遠里小野三郎を相手に、これだけ戰へる者は誰だらう――

この浪人、要の夜を絹の黒布で覆面して、しつかり旅仕度をしてゐるが、何者だらう？豐公の天下を狙ふ關東方の廻し者か！それとも名だゝる夜盗の類か！さつぱり判斷がつかない。

「あつ――」

三郎の、猿臂が延びて、穂先が鋭い氣合と共に、巖も砕けよと突いて出た。

「ウワッハ……」

覆面旅仕度の浪人は、こともなげに嘲笑して、身を斜に交す、一瞬、三郎に出來た隙を巧に突いて出さうなものだが、相手を馬鹿にしてゐるのか一向突かうとしない。

三郎は、浪人の餘裕綽々たる態度が、癪にさわつたらしい。稍焦り氣味になつて來て、次第に息もはずんで來る。

敵を呑んだ三郎の、最初の意氣はどうなつたのだ――

かうなると、鬼兜羅にしても、銅鑼にしても、翁にしても、ハラハラして見てゐられなくなる。

「はやく、何とか始末をつけて了はなくちや危ない！」

心ばかりが逸るが、酷く戒められてゐるので手出しが出來ない。

遠くからこの危機を胎んだ劍陣を睨んで、六つの眼が不安な光を湛へてゐる。

このまゝにしてゐたなら、遠里小野三郎の身は、どうなるかわからない。

## キネマと演藝

### 鷲と鷹　パ社超特作品　常盤座上映

「曉の偵察」と同じくジョン・モンク・ソーンダースの原作でパ社が「つばさ」の感激と「私の殺した男」の劇的迫力を合せ持つ空の「西部戰線異狀なし」だと宣傳してゐる空中映畫である

テーマは「曉の偵察」に於ける飛行隊長の悩みを名操縦士に置きかへた世界大戰悲話で佛蘭西の戰線に出征した英國の空の勇士ヤングは同乘する偵察將校が次から次へと戰死するのに悩み苦む、このヤングの相手役に好戰の名射手クラッカーを配したものである

たゞストオリイが完結近くて檢閲のためオリジナルでなく日本で再編輯されたものらしいが、スチュアート・ウォーカー監督は全篇をよく引締めて手堅い手法でヤングに扮するフレドリック・マーチの好演技と共に主人公の苦悩をよく摑んでゐるが、休暇を得て倫敦に歸つてのラヴ・シイーンは蛇足である

また全篇を通じて重苦しい雰圍氣に拍車をかけてケイリイ・グランドが好戰の勇士クラッカーに扮して優れた共演振りを示してゐるが、リチヤーズ中尉に扮したジャック・オーキーはその反對に彼の持味の剽さを以て一脈の氣輕さを與へてゐるから大衆的には面白い空中戰映畫としての印象が殘るだらう

### 警察官　小杉勇主演作品　映樂館上映

新興に入社した小杉勇の第一回主演映畫であり、又内田吐夢監督の第一回作品でもある警察官

――巡査の日常生活をテーマとしたものだけに、警視廳が後援してゐる

伊丹巡査（小杉勇）は人情警官として知られてゐたが、職務に對しては火の如き熱心さを持つてゐた、或る夜宮部老巡査（松本泰輔）と共に警戒中、銀行を襲つた二人組ギャングを發見、一人を逮捕したがこのため宮部巡査は殉職した、伊丹巡査は宮部巡査の遺兒田鶴子（森静子）を始め署長に共犯者の逮捕を契つたが、意外にも犯人は親友の山村哲夫（中野英治）であることが判明、涙を呑んで赤色ギャングの資金本部を襲ひ山村を逮捕する

警察官の生活に友情を加へ、更に銀行ギャング、赤色ギャングの資金本部、或ひは夜の都に桃色の模樣を描くダンサー等をからませ物語りは面白く、吐夢監督の手法にスピードもあり、相當の迫眞力もある、俳優は小杉の一人舞臺だ、小杉の重厚なアクションに對し、中野の輕い演技は素人臭い感じがする、殊に前半の中野は完全に小杉に押されてゐる、森静子、桂珠子、松本泰輔、荒木忍、何れもよきサブ・プレーヤーとして活躍してゐる、夫だけに中野の離が目立つが兎に角大衆受けがする映畫だ

# 連鎖商店整理案 滿鐵から說明

## 整理委員は全部贊成

### 自力更生を望む滿鐵側の意見

連鎖商店の整理案については既報のごとく滿鐵より金利一分値下、十年々賦償還、株式會社組織の對案を作成するところがあつたが、滿鐵當局は本案に對する

**各方面の** 輿論も一齊に是認支持して居るのでいよ〱積極的に乘出す事となり、星野商工課長は二十二、三日の兩日にわたり自ら連鎖街事務所に赴き滿鐵案を說明するところあり、合資會社々員も一同欣んで該案を支持し、こゝに一瀉千里滿鐵案によつて株式會社組成の實行に着手することゝなつた、一方滿鐵は自ら進んで金利を七分より六分に低下したが、この犧牲はひとり滿鐵のみならず福昌、三菱、滿銀等の大口債權者も同樣に負擔すべき性質のものであるから滿鐵當局よりこれら債權者團に對しても既に內交涉を開始し、各債權者はいづれも趣旨に於ては贊成なる旨を述べて居る、たゞ

**實際問題** としてはこの方は極めてデリケートで殊に滿銀のごときは銀行業務である關係上困難なる點ある模樣でなほ折衝の餘地を殘して居るが、滿鐵自體としては他の債權者の意向如何に拘らず自ら低下する根本方針は渝へないから、株式會社結成は支障なく進行させる事が出來るわけである

しかして滿鐵は今次の整理案を實施するに當り最も憂慮して居る點は株式會社となり各自が自己の債務を履行して一本立ちとなる結果さなきだに結束難にあつた連鎖街がいよ〱支離滅裂となり、滿鐵が連鎖商店設立に援助した最初の主旨を沒却するに至りはせぬかといふ事で、これに對し滿鐵は株式會社案實施の必須條件として現合資會社員全體の鞏固な組合を組織せしむる方針であり、二十二三兩日の星野商工課長の合資會社員との會見の際も

**この點に** 主力を置いて強調した模樣である

**星野課長語る**

右につき星野商工課長は左のごとく語つた

出來るだけ多くの合資會社員に對して詳細に知つて貰ひたいと思つたので、こちらから出かけて行つて說明したが、皆よく諒解して呉れ、全權を委任されて居る整理委員の人々は全部贊成だつたので、この案によつて具體的に株式會社組成にかゝる事となつた、しかし一番心配なのは債務を履行した社員がつぎつぎに分離して行くやうな事が起きはせぬかといふ事で、滿鐵が連鎖商店に援助したのは個々の社員を目標としたのではなく、連鎖商店といふ一つの團體を助成して悲境にある

**中小商業** 者を回復させ、延いてはこれを全滿に及ぼさんとするにあつたのだから、今次の復活案によつてこの當初の目的が破壞されることがあつてはならないと思つてゐる、そこで今次の案を實施するに當つては株式會社とは別個に何か一つの組合を作つて貰ふ事を條件にして居り、しかもこの組合は團結を鞏固にし、結束を破る者にはどん〱制裁を加へるやうにして欲しいと思つて居る、勿論此組合は當分は現合資會社員だけで組織するにしても行く〱は連鎖街に居住して居る三千人の人たちの大同團結にまで結成して欲しい、更に株式會社の方も連鎖街全體としての繁榮を期して株券の讓渡を禁止する條項を定款の中に加へて株式會社としての一致團結を期して貰ひたいと思つて居る、しかし根本は合資會社の社員たちがこれを機會に

**自力更生** して隣保扶助の精神を振ひ起して欲しいといふ點にあるのだから、株式會社の具體化や、重役の選任および前記の新組合の結成などは合資會社員自身の手によつてやつて貰ふ方針で今後着々この方針に基いて進行すると思ふ

# 增資か社債か

## 滿電明年度所要費

### 事業擴張による千五百萬圓 目下滿鐵側と折衝中

滿電會社では目下明年度事業豫算會議を開催、新規事業計畫並にこれに伴ふ豫算案を審議中であるが明年度の新規事業としては目下工事を進めて居る甘井子の硫安工場並に大連一圓に電力を供給する大發電所新設計畫をはじめ、サイクル問題で紛糾した昭和製鋼所並に鞍山一圓への電力供給用の撫鞍送電線、新京の

**國都** 建設計畫に伴ふ新京大發電所計畫並に從事員社宅建築その他各地の發電所擴張工事等極めて盛澤山で、これらの中甘井子發電所、撫鞍送電線の大計畫は既に滿鐵重役會議の決裁を經た既定計畫で、たゞこれに要する事業豫算を査定するに止まり、其の他の諸計畫も當面の緊急を要する重大懸案なるため豫算面に多少の增減あるも計畫通り査定されるものと豫想される而してこれら新規事業に要する經費は甘井子發電所約六百萬圓、撫鞍送電線四百萬圓、新京發電所二百萬圓、その他社宅、發電所擴張等諸事業を合して三百萬圓合計一千五百萬圓で滿鐵創業以來の巨額に達してゐる、而して右の諸事業計畫遂行に當つては第一段の策として滿鐵の未拂込株金三百萬圓の徵收は免れないところで、その他一時的借入金によつて賄ふもなほ一千萬圓程度の不足を告げ、これを如何にして賄ふかについては借入金によることは事業の性質上到底不可能で勢ひ

**增資** か社債發行の外なく昨年來石橋常務の手に於て研究の結果大體

一、滿鐵の保證で內地金融市場で社債の發行案

二、現在の資本金二千五百萬圓を倍額の五千萬圓に增資し、必要に應じて拂込を徵收するの案

三、右の兩案を折衷し、一部は增資により一部は社債により賄ふの案

の三案を樹て二十三日非公式に市川經理部長に內示諒解を求めるところあつたが、その何れによるべきかについての最後的決定は滿鐵重役會議にあるので滿電では二十七日豫算會議終了と事業豫算正式決定を俟つて文書でこれを滿鐵に提出、最後的決裁を仰ぐ筈である、右につき石橋常務は語る

どうしても一千萬圓見當は明年度に於て是非とも必要でこれを社債で仰ぐか增資にするかまた兩案を折衷するか、何れも一長一短あり、また滿電としては滿鐵の方針に從つて行くのだからその決定は滿鐵の重役會議にかけられてゐる、しかし明年度の事業費といつても明年中にこれ丈け全部要るといふ譯でもなしそれも本年六月以降必要となつて來るのだから、左迄急ぐことは要らないが、兎に角早手廻しておく譯だ、近く滿鐵へ正式に書類を出すことにしてゐるが、例の重大問題もあることだし、すら〱いくかどうかは今のところ判然しない

# 米國棉麥借款の減額を考慮

【ワシントン二十三日發國通】復興金融會社長ジョンズ氏は南京政府との間に締結した五千萬弗の棉麥借款はその後進捗思はしからざるに鑑み、右五千萬弗の對支貸附基金を相當多額減額し、これを他の方面に運用すべく目下考慮中と傳へられる

**南支那見聞記**

# 排日の坩堝に喘ぐ

## 在支邦商の窮態(一)

### 日本商權よ何處へ行く?

「何といつても上海の在留邦商は悲慘の極みですよ、支那側の執拗な排日貨は表面的には終熄したかに見えますが、それも單に上海事變によつて武力でしたゝか叩きのめされたため、正面から刄向ふ勇氣なく表面だけ鎭靜に歸して居るのであつて、對日感情は決して好轉はして居ません、從つて支那人との取引は全然駄目で、日本品とあればお客さんでも顏を背け、商人でも賣れないものは扱はないと云つた鹽梅です、上海事變當時陸海軍人の駐在して居た頃には花火線香式に上海の邦商も潤ひましたが、その後日本軍が撤退した後は自動的に惡化し、而も執拗な排日貨が續きいかにもがいても飯が食つて行けない、私達は泥沼に足を踏みこんだ形で、もがけばもがく程益々深みに足を踏みこみのつぴきならなくなり、今や進退谷まるといつた有樣です、氣の早い連中は上海にみきりをつけてどん〱新興滿洲國に新世界をもとめて引揚げてゐる、私達もその一人ですが、ほんとに上海邦商の窮狀はなんとも申し樣がありません、私達在支邦商程みじめなものはありますまい、上海事變で徹底的に支那を懲しめたとはいへ、その後の狀況が經濟的にいへば日本の總退却といふも過言ではありますまい、何故滿洲におけるが如く、より徹底した方策に出なかつたのか、今更政府のやり方が恨めしくなる、旅費の乏しい旅人が往時大井川で川止めにあひ、今日は減水するか明日は渡れるかと懷中を氣にしながら十日も二十日も足止めを喰つたと云ふのが上海商人の實狀でせう、だが、大井川は減水する見越もありますが、上海を中心とした南支の排日はその見極めさへつかない、私達同業の問屋が上海で八軒ありましたが、六軒まで直接事變により又其後の經濟界の攪亂によつて破產し僅か二軒殘つて居るのみです、今では喰ひつなぎ資金にさへ窮して居る現狀です」

とは上海を引き揚げ大連で一旗擧ぐべく歸途同船した一商人の僞らざる淚の告白である、同船には更に一人上海に見切りをつけて滿洲に更生すべく視察の旅に上つて居たものもあつた

……◇……

「いや私達の生活と云つたら火の車ですよ、銀の安い頃には金票百圓で二百五十弗にもなつたことがあつたが、今では金百圓が九十弗と約三分の一に暴落してしまつた、從つて私達のような固定給生活者は本俸は金で定められ、弗で給與されるので上海のサラリーマンは慘めなものです、勿論在外手當として本俸に對して何割かの手當がついては居ますが、圓安に對しては絕對に見てくれない、而も以前でもそうでしたが、今では安い日本品が入らない關係も手傳つて物價は非常に高くなり、生活がベラボウに嵩んで來る、實際足を出さない樣生計をたてゝ行かうとするには切りつめた上にも切りつめた生活をやつて行かねばならない、君達の樣に、外部からやつて來たものには上海の繁華に眩惑されて上海生活の華やかさを想像するだらうが、こちらに居るものはたまつたものではない、もう少し圓安に對して會社側でも考慮して欲しいものだ」

これはある會社の支店に勤める一サラリーマンの悲鳴だ

……◇……

以上の言葉は在支那商並びにサラリーマンの言葉を忠實に傳へたつもりであるが、在支那人の悉くはさうであるかどうか、廣く聞く機會を持たなかつたから、俄にその儘とも信じ得ないが、今回南支を廻つて得た印象によればこれ等はその眞相を傳へるものではないかと思はれる(つゞく)【磯井生】

# 世界を席捲する本邦商品の飛躍(七)

## ビール陶磁器等の進出

だが、この日本商品の傍若無人の橫暴振りを各國は手を束ねて默つてみてゐるだらうか。否、實に强くその返事はノーだ!何も石井全權が米國まで行つて聞いて來なくとも、マクドナルド首相に苦言を呈されなくとも、その明白なる事實は各國の本邦品に對する輸入制限、關稅引上の矢繼早な對抗策を知れば一目瞭然の事實なのだ。殆ど各國、各植民地は爲替下落國の輸入に對して輸入割當制限を行ふか、禁止するか、關稅の高率引上かを行はぬ國はない。ブロック結成は新らしき世紀の新貿易政策であり、而もその强化は日に月に進みつゝある。日本商品のこの隆盛振りも決して永遠の歩みではなくなる日が來る。そして、それに備へるために、まづ準備し、銳鋒を手控へする必要がある。外務、商工の當局が躍起となつて統制經濟を力說するそのポイントはこの世界情勢の裡にあると云へる。

……◇……

去る客歲十一月十八日の日本綿織物工業組合聯合會總會では、吉野商工次官、竹內工務局長、若松外務商務官が何れも口を極めて統制經濟の必要の所以を力說した。吉野次官は日印協定の次に來るものを暗示し

當業者各位は政府と力を協せてこの際一層の統制に力を盡されたい

と述べ竹內工務局長は晩餐會の席上同樣のことを述べた後

政府では統制實現のため現在の輸出組合法工業組合法の強化を計るばかりでなく、新規工業の設立についてはこれを許可制度にすることも考へてゐる

と商工省としての堅い決意を述べた。更に若松商務官はこれを敷衍して

最早今日では、安く賣つてそれで儲かるといふ事情はすぎ去つた、むしろ或る程度の利潤を加へ相當に高く賣る必要の時代が來た

と爲替ダンピングの利益による新市場進出の困難をはつきりと云ひ切つてゐる。つまり、各國の本邦商品に對する對抗手段は單に關稅や輸入割當だけではなく、このまゝ放任して日本商品の橫行に任すよりは、國際的政治上の重大事件を惹起してもいゝ位に考へてゐるらしい。その點に政府當局の重大な關心がある限り新しい年昭和九年こそは、正に自重自制の時代となるであらう。(完)



# 砂糖市況は不冴

## 買氣ない滿商側 商狀

新春に入りての砂糖市況は特產暴落による奧地の買氣不振のため頗る不冴商狀を示し、殊に在庫の豐富に押されて、昨年末に比すれば約二十錢見當の値下りを示し現在Y・P印で七圓二十錢見當を維持してゐるに過ぎない、現在市中在庫は八、九萬俵程度で昨年末の十二三萬俵に比較すればそれだけ減少を示してゐるわけだが、それでも尙は普通の二倍見當の增加で、當分この儘保合を呈するものとみられてゐる、これは舊正を控へて滿商側が買進まぬのと、資金關係によるもので、舊正明けに至らば戎克積取引が旺盛となり活氣を呈するであらうと豫期されてゐる

# 日鐵會社 廿六日總會

【東京二十四日發國通】日本製鐵株式會社は來る二十六日總會を開いて正式に會長、社長以下の重役を決定する事となつてゐるが、會長は郷誠之助男、社長は中井勵作氏に決定した

# 開原汽車公司 株式募集

## 資本金五萬 圓拂込半額

開原實業會々頭川島定兵衛氏を創立委員長とし日滿合辦を以て計畫中の開原と瀋海線の淸原を繫ぐ自動車運輸事業は愈々近く交通部の認可を得べき見込みにて、本月二十一日より株式の募集を開始した同社は總資本額國幣五萬圓で拂込額國幣二萬五千圓、營業路線は開原縣開原附屬地を起點とし淸原縣草市を終點とし、延長粁程百二十粁その主なる經過地は汪哆羅斯、尙陽堡、貂皮屯、八棵樹、李家臺、孤家子、興隆臺、草市で荷客の往來相當頻繁なる通路にして警備交通上最も必要なる路線なれば同社の前途は有望なりとしてその活躍を期待せられてゐる、因に同社株式申込は一株證據金國幣五圓拂込取扱銀行は滿洲銀行開原支店である

# 圓爲替下落から在華紡好轉

## 工場は何れも擴張計畫

【上海特電二十四日發】最近圓爲替の下落により日本品の輸入極めて有利となつた結果、在華邦人紡績會社はこの機會に於て工場の擴張乃至加工工場新設を計畫し、紡織機械類各種及び加工用器具は舶來品に些かも劣る所無くなつた日本純國產品を盛んに輸入してゐるが、未だ工場擴張の具體化し居らざる紡績會社までが、現下の圓安に直面し機械類の見越輸入を急いでゐる有樣である

# 鐵道部原因調査

## 北滿貨物出廻依然不振

舊正を前にして滿鐵々道部では北滿大豆の出廻殺到を豫想し貨車の配車に萬端の準備を整へてゐるが未だ出廻は活況を呈するに至らず齊北線の如きは依然二、三十車の出廻にすぎず、かつ最近鐵道部に入つた奧地院內在貨について見るも前年に比し非常な激減であるため、鐵道部配車係ではこの原因および今後の出廻調査のため係員を奧地に派遣するほかこの對策について研究を重ねてゐる、特產のみについてこれを統計的に見るに院內在貨は(單位瓲)

| | 一年中旬 | 前年同期 |
|---|---|---|
| 社線 | 二〇六、〇〇〇 | 二三〇、〇〇〇 |
| 吉海 | 七、〇〇〇 | 一〇五、〇〇〇 |
| 瀋海 | 六〇、〇〇〇 | [illegible] |
| 四洮(但上旬) | 三六、〇〇〇 | [illegible] |
| 洮昂齊克 | [illegible] | [illegible] |
| 吉長吉敦 | 一六、〇〇〇 | [illegible] |
| 北滿 | [illegible] | [illegible] |

となり社線を除いて他線は何れも激減を示し、更に前年九月以降十二月末日までの他線特產物の出廻數量を前々年比について見れば(單位瓲)

| | 本年度 | 前年度同期 |
|---|---|---|
| 瀋海 | [illegible] | [illegible] |
| 四洮昂齊克 | [illegible] | [illegible] |
| 北滿 | [illegible] | [illegible] |
| 京圖 | [illegible] | 九六、〇〇〇 |

となりこれまた七年に比するときは相當な減少を示してゐる、しかも齊北線方面の特產物は一月に入ると共に激增するのを例としてゐるが、本年は前述の如く依然たる不振をつゞけ昨年夏前年比二割の增收を傳へられた北滿の大豆は現地に相當の在貨を見ながらも相場安その他あらゆる惡材料に災ひされ未曾有の出廻り不振に陷るの結果となり、この調子では舊正前の出廻りも極めて悲觀狀態であり、解氷期以後への大豆の現地持越しは相當多量に上るのではないかと氣遣はれてゐる

◇…北滿貨物の出廻り依然振はず鐵道部の社員を派して原因を調査してゐる、だが窮局は特產安値に基因することは確實、この際何等かの對策を講ぜぬ限り大豆化して燃料となるの慘況を見ればなるまい。



# 舊正決濟難で

## 倒產續出豫想

【奉天特電二十四日發】奉天城內外の滿洲國商人は何れも特產の下落による農村購買力減退の結果何れも甚だしき打擊を受け、舊正の決濟期を控へ倒產者の續出を豫想されてゐるが、最近經費節減の目的を以て使用人を解傭する向多く爲に恐慌を來してゐる模樣である

# 滿洲經濟研究會 二十五日例會

滿洲經濟研究會では二十五日(木曜日)午後正四時から五品取引所會議室において例會を開き、西正金大連支店長の「米國平價切下げ」に關する講演あり座談會に移る筈

# 黄塵

◇…三井物產が純乎たる商賣人意識から轉向して、今後の商賣振りに大いに國家的事業家の色彩を帶びやうとしてゐることは、何としても結構なことだが、大連などでこの報を入れて喜んでゐる向が少くない。

◇…何れにしても大資本を擁しての商賣であり、しかもあらゆる方面に手を伸ばしてるだけ、大抵な個人商人が太刀打出來ず、淚を呑んでる向も少くなかつた樣子だ、何れにしても今度の人事異動を機會に大財閥の貫祿に立ち返つたとは慶すべしか。

# 特產 市況(廿四日)

## 大豆軟調 賣物多く

今朝の定期は大豆は賣物多く軟調を辿り豆粕も相伴れて軟調を示し豆油は買氣薄に弱含、高粱は閑散保合を呈した

◇定期前場(銀建)

▲大豆(弱含)單位厘 … ▲普通大豆 出來不申 ▲豆粕(軟調)單位厘 出來高 二百五十三車 … 出來高 六萬五千枚

◇現物前場(銀建)

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 混保大豆(袋込) | 三一〇〇 | 三一九〇 |
| 普通大豆(袋込) | 三一二〇 | 三一二〇 |
| 大豆(裸物) 出來高 | 二百車 | |
| 豆粕 | 一〇六〇 | 一〇五〇 |
| 豆粕 出來高 | 一萬六千枚 | |
| 豆油 | 八七〇 | 八七〇 |

▲包米 出來不申 出來高 五十一車

▲三社合併なども理想論としては唱へられてゐるが種々な準備工作が行はれた後でなければ實現の可能性はない

# 株

大阪諸株はボンヤリ 東新も百七十一圓中心の往來相場で不引立の商狀を入れ▲當市もこれにつれ內地株は保合であつたが、地場株は新豆の一圓高を首め五品高から何か特殊材料でもありさうに噂されてゐるが別に變つた材料でない▲地場株は可なり長い間人氣離散し突込んでゐた折柄銀高と取引の增加で豆信、錢鈔の業績樂觀となり買氣を刺戟したものである

# 豆

けさ大豆は邦商及南支筋の賣物出で軟弱調を辿り豆粕と相伴つて軟弱を辿り、高粱は人氣引立たず弱含み▲豆油は不味商狀裡に推移した▲現物大豆は三井四〇、三菱三〇、豐年二〇、油房一一〇で二百車の手合▲歐洲筋の買氣杜絕は依然たるもので輸出商宛到着の電報も單なる市況のみを記した簡單なものであるらしい▲かくて反撥氣構へにあつた大豆も漸く落勢の傾向強く各品又一齊にダレ氣味を辿らうとしてゐる

# 銀

倫敦銀塊四分一安、米英クロス四分一高乍ら紐育銀塊二分一安▲米日變らず滙水軟弱標金眠りと弱材料を入れ當市現物は安寄りしたが定期先物は眠りに生まれ▲アト米國の銀復位案は議會通過見込みなしとの入電で弱人氣となり五六十錢安と下押した▲地場の人氣は依然上げ贊成であるが海外銀塊は期待はづれの商狀を示してゐる▲地場は米國のインフレと銀價吊上に信頼してゐるやうだが米大統領の平價切下げ政策も極端なインフレ制限の政策を加味してゐるものであればこれ以上のインフレを期待するはどんなものか▲銀價吊上案にしたところが今日の入電をみればどの程度の可能性があるか疑問である▲既にこれ等强材料を書き入れた世界的に二億オンスとみられる銀の買思惑がどこに行くか一考の要があらう

# 錢鈔

## 鈔票下押 材料冴えず

海外情報は倫敦銀塊現物先物共四分一安、紐育銀塊は二分の一安、孟買銀塊は休會、米英クロス四分一高、米支爲替三七仙安、米日爲替同事、神戶日米同事滙申九六元六五、滙煙九六元四〇、大洋九六元〇五、滙水一一三圓四分三乃至四圓四分一、上海標金眠りを入れ當市定期は寄鼻小眠り先物も八圓臺の眠りに生まれたがアト五六十錢安と下押した

◇定期前場(單位錢)

| | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 期近 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 遠期 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 期近六百二十三萬五千圓 遠期八百二十四萬圓

◇現物前場(單位錢)

| | 銀對金 | 銀對洋 | 金對洋 |
|---|---|---|---|
| 九時 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十時 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十一時 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十一時半 | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

出來高 銀對金二十二萬二千圓 銀對洋三萬五千圓

# 株式

## 地場株強調 內地保合乍ら

北濱定期の前場寄は大株大新五十錢高、鐘紡七十錢安、鐘新四十錢安、東京短期の東新は同事に寄り引二十錢安と弱保合を入れたが地場株は買氣強く五品三四十錢高、新豆八九十錢高、錢鈔も眠り東新は九十錢安、日產、大新、鐘新、滿鐵新は保合であつた

**滿鐵株(保合)**

▲東短前場 滿鐵新株 六十五圓七十錢

▲大阪短期 滿鐵舊株 六十六圓

**定期喰合高**(廿三日)(帳入)

大豆 三六二五車 前日對比 四二車 ▲印減

高粱 一二二車 五車

豆粕三四〇一千枚 五八千枚

豆油二五九五百箱 一一五百箱

豆粕生產高(二十四日) 六九、〇〇〇枚 二六軒

# 市場電報(廿四日)

**銀塊及爲替**

| | |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 一九片三分一 |
| 同 先物 | 一九片二分一 |
| 紐育銀塊 | 四四仙四分一 |
| 孟買銀塊 | 五四留比一六分五 |
| スチール | [illegible] |
| アナコンダ | [illegible] |
| 英米爲替 | 五弗〇〇仙四分三 |
| 米日爲替 | 三〇弗〇〇仙 |
| 米支爲替 | 三四弗〇〇仙 |

**神戶日米**

| | |
|---|---|
| 第一回 | 二九弗四分三 |
| 第二回 | 二九弗四分三 |
| 第三回 | 二九弗四分三 |

**棉花** ●米棉 現物・一月・三月・五月・七月・十月・十二月 [illegible]

●印棉 ベンゴール 一四六留比 ブローチ 一九八留比 オムラ 一八〇留比

**大阪株式** **東京株式** **大阪期米** **神戶期米** **東京期米** **大阪綿糸** **大阪棉花** **橫濱生糸** **印度麻袋**

◇定期延取引 ◇爲替及受渡日步 ◇延取引

# 上海爲替情報

【上海二十四日發】… 上海標金 …

**手形交換高**(廿四日) **爲替相場** **鮮銀** **奧地相場** **錢鈔** **特產** **各地特產發送高** **大連埠頭到着高**

# 商品

## 綿糸保合 麻袋弱含み

**株式出來** …

朝夕刊共十二頁

定價　一部賣金五錢　一ケ月金一圓二十錢　郵稅金五十錢
廣告料　普通一行金一圓三十錢　特別指定場所二割以上加算
發行人　鈴木昇
編輯人　橋本喜代治
印刷人　本村武盛

發行所　大連市東公園町卅一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番



# 陛下の軍隊

# 結成の門出に軍心の涵養を期す

## 帝政實施に伴隨するもの

### 軍政部總長　張景惠

滿洲國軍政部總長張景惠將軍は事變直後の混沌たる情勢を貫いて一意建國工作に參加し滿洲國今日の國威を發揚するに至つたのであるが滿洲國がこのたび帝政實施をなすに方り最先最重の問題は全軍の精神的革新を圖るにあることを痛感し左の一文を本社に寄せて素懷を開陳するところあつた【寫眞は張將軍】

滿洲國は愈々來る三月一日建國記念の佳辰をトして新たに帝國となり統治機構の根本的刷新を行ふこととなつたが、不敏ながら自分は事變直後混沌たる情況裡に建國工作に參加し、爾來、參議府議長として國政運用に參與し、且馬占山去れる後を承けて軍政部總長を兼ね友邦陸軍と協同して專念國內治安恢復に從事し來りたる者であるから、滿洲國の發展今日に及び愈々玆に歷史的大革新を遂げんとするに對し、啻に喜悅禁じ難きのみならず、萬感交々至り胸迫るの思ひさへ致すのである

思ふに天意は常に正しき者の上に存する、滿洲國が惡逆無道の舊政權倒壞の後に、順天安民の大旨を揭げ、王道政治を施政の根本と爲し、民族協和を理想と爲して生れ出でたことは、正しからざる者に代ふるに正しき者を以てしたのであり、天意がこの正しき者の上に存することは疑ひないのである

即ち今日この滿洲國が帝國となり溥儀執政が新に帝位に卽かるゝ運びに至れることは天意が一層明瞭に具現せられたまでである

#### "承認"第二義

而してわが滿洲國が盤石の國基を永遠に定めんとする此際、今更列國の承認不承認の如きは問題ではないが、顧みれば列國のわが國を承認せざりしことこそ、天意が滿洲國育成に存することを雄辯に物語るものであつて、この不承認不派使臣の爲め、我國は列國の策謀攪亂を受くることなく、誠實にして決意强き單一なる友邦の支持の下に、スク〳〵と成長して今日に至つた次第である、嗚呼天意我れに在り、亦何をか恐れんやだ

◇

さて建國精神が今回の國體變革と共に些の變更をも受けざるべきはいふ迄もなく、又今後滿洲國統治の輝かしき方面は產業經濟方面に在ること勿論ではあるが、之が爲めには、現在よりも一層確實なる治安維持を必要とすべく、自分は有らゆる障碍を排除して其目的を達成する決心だ、只、自分が多少懸念するのは、わが滿洲國が盟邦と共に、其飛躍的發展途上に於て一大試煉を乘り切る必要を生ずる際、大局に疎く眼前の事象に囚はれ勝ちな者が、比隣外邦よりの祕密攪亂工作に惑はされ、順逆を誤る樣な事を生じはしないかといふ點にある

#### 日滿一體化

然し自分は友邦の誠意と決意と其力とを熟知して居るし殊に先年其國を訪れて朝野の名士にも接して其意見を知り、軍事經濟の實情をも視察したし、高き文化、力强き國民性をも目擊したから、日滿一體化の高調には十分の力を致し、これに依り眞に民衆の幸福を齎らしたいと思つてる、殊に軍隊に對しては議定書の精神に則り協同防衞に遺憾ながらしめたいのである、此目的さへ貫徹し得ば、蓋し滿洲國の前途は洋々たるべく燦然たる文化の光り輝くこと疑なき所であらう

◇

以上の樣な見地から自分は、軍政部總長の職域に基き、今回の帝制施行の機會を摑み全軍の精神的革新を圖らんとするものである、抑々國軍に中心を缺く程悲しむべきことはないのであつて、この際この國に新皇帝を獲て、之を軍の首長と仰ぎ得るのは實に喜ばしい次第だ

そこで自分は友邦の例に倣ひ、全國軍への詔書の宣佈、軍旗親授等を奏請して軍の指導精神を確立し、又玉影下附やら親臨下の觀兵式及觀艦式を行つて軍と元首との精神的結合を圖り且士氣を鼓舞したいと思つて居る、その外勳章やら禮裝等をも制定し、軍歌を作る等により氣分を引立て又映畫に、講演に、刊行物に各方面から軍心を敎化し國軍の陣容を精神的に立て直さんと欲して居る

#### 天恩の洪大

漏れ聞くところによれば、新皇帝は慶典の後建國の犧牲たる戰死戰病者に對し救恤金を下賜せらるゝ由であるが、有難きことで、軍心に尊皇心を涵養し、軍の精神的甦生を促す上に於て意義あることゝ信ずる、之につけても思はるゝのは新皇帝たるべき現執政が生れながらの王者で、その高德は自分等の夙に尊崇措かざるところであるから、此事を速かに全軍に普及したいと思ふ

◇

以上の樣な諸點に關してはわが國軍內に友邦が派遣せる有爲にして精力に富み、誠實にして獻身的なる軍事顧問により具體的立案が遂げられて居るから、自分は、其の献策を用ひ之を省警備司令官以下に移してその適切なる實行を命ずることゝする

#### 協和の先驅

尙、序でながら、此機會に於て一言軍事顧問の協力に言及するのも徒爾でないと信ずるが、庶政緒に就かざる建國直後の混亂期より今日に至る迄の軍事顧問各位の努力は誠に感謝に堪へない所で、多田少將以下一致協力左右上下の連繫を保ちつゝ「日滿協和は先づ軍隊より」の標語の下に、日滿軍間に斡旋し、又中央地方の政務と治安に關係ある限り盡力せられ、物心兩方面より……

# 答辯ぶりヴァライイェティ

# "內田(ウチダ)(セウト)?廣田(ヒロタ)(セウケ)"

## 舊型を破る外交問答

◇…【東京特電二十四日發】議會の質問戰は表面平坦の中にも內容的には注目すべき多くのものを羅列して行く、これまで外交工作問題、財政問題、農政問題の外に議會政治擁護の主張が鮮かに標識されて來たが、これらの問題の論議は豫算委員會に入つていよ〳〵白熱するであらう廣田外相の答辯ぶりは從來の型を破り霞ケ關流の堅くなつたものでなく極めて自由な調子でその所見を堂々と述べてゐる、二十四日も町田氏の質問に對し無闇に危機といふ言葉を用ひることは國內人心を不安ならしめ、大國民としての態度を疑はれ延いて外交上支障を生ずると喝破し、また國際經濟戰の激化を痛歎し各國は針鼠のやうに莿を出して居ればそれで防衞が出來ると思つてゐるがセウケがかぶせられるのを悟らないと笑はせた。

◇…內田伯の焦土外交に代つて廣田せうけ外交の名が廣まるであらう、たゞ少しくどい所がある、これとともに林陸相の答辯ぶりの簡明率直なところが評判がいゝ、荒木前陸相のやうに演說を使はぬところが武人らしくていゝといふのだ、但し答辯に先立つて必ず政府委員との合議を開いて後、メモの通りの讀みだけのことだ、高橋藏相は例の飄逸のうちにも眞劍に國家財政の將來を憂へて說くところ懇々として人に迫るものがある。

◇…齋藤首相にいたつては例の堀切翰長の極めてぶつきら棒の答辯案すら滿足に言はないのだから夙に愛想を盡かされてゐる。

# 農村非常時解消へ鑿々問刄を擬す

## 青木、加藤兩氏立つ

### きのふ貴族院本會議

【東京二十四日發國通】休會明け第二日の貴族院本會議は二十四日午前十時二十一分開會、傍聽席は金釦の學生と制服女學生に占められて宛然學生デーの觀を呈す、本日は目ぼしい質問もなく議席は六分の出席、大臣席も山本、後藤、中島、廣田、林各相の顏が見えるのみ、開會と共に直に日程に入り前日に引續き國務大臣の演說に對する質疑に入り第三陣として農村問題、社會事業に關して質問すべく

**青木才次郎氏**（交友）　今日の農村は米價の慘落で極度の窮乏に陷り而も政府が九年度で時局救濟事業費を俄に減額するのは農村に非常な危機を齎す、政府は現在の米價對策を以て足れりとするか、三年繼續豫定の時局救濟事業費を減額し農村を窮迫させ地方自治團體を苦しめることを無責任と思はぬか

ここで先づ政府をきめつけ、農村の負擔輕減論に移り政府は果して責任を以て成案を今議會に提出するの誠意ありやと質し

農相の農村對策は循環的小乘論だと痛罵する、この時首相、藏相出席青木氏更に農村の社會事業實施に就き政府の所見を質した後轉して最近の軍人の行動に移り

五・一五事件の公判といひ、最近の軍人或は在鄕軍人の言動といひ動もすれば軍人に非ざれば人に非ざるかの觀をさへ世人に與へ、これを放置せば國民精神に重大影響を來す懼れさへある

**山本內相**　時局匡救事業は當初では農村救濟に必要以上の事業を實施したが今日の財政狀態では餘分の經費を計上し得ないが財政上の理由から必要の最少限度に止めた、社會事業を農村に及ぼすことに就いては警察敎護の爲め御下賜金に基く事業其他種々の方策を盡してゐる

**後藤農相**　米價對策に就いては昨年十一月米穀統制法を實施の後稀有の大豐作は本法の效果で今日の程度に米價の維持を得た、今後特別事情の發生せぬ限り本法を以て充分と信ず、蠶系對策に就いては海外關係もあり全體的の對策は困難だが蠶繭の國家管理其他については……

**新陸相の所見如何**　と大見得を切り降壇、答辯のため山本內相登壇

**林陸相**　在鄕軍人會にて獨裁政治禮讚論議のあつたといふことは何等報告に接してゐないが軍人會として斯樣な意思表示をしたとも思はぬ

次に適當の對策を講ずる方針だ、農村土木費增額については財政の都合で充分目的を達し得ぬは遺憾だが緊要なるものについてはは今日なほ研究をつゞけてゐる、その地方的配當については地方の希望に應じ厚薄を考慮する積りである、農村の負擔輕減は複雜且つ重大問題だから委員會で愼重に研究する事になつてゐる

**加藤政之助氏**（同成）　……

# "外交工作に依り滿洲誤認識を正せ"

## 民政黨町田氏を陣頭に送る

### ◇…衆議院本會議

【東京二十四日發二十四日發國通】の衆議院本會議は午後一時開會、秋田議長直に町田氏の登壇を促す

**町田忠治君**（民）　先づ滿洲國に對する政府の所見を伺ひたい、今や滿洲國は建設の時代に……

#### 秘密會

**安藤正純君**（政友）　……

**高橋藏相**　赤字公債の發行は遺憾ですが政府としては何時迄もつゞける心算はないのです……

**後藤農相**　米穀統制法初年度に大豐作に逢つたが出來るだけ運用に努めてゐる……

**齋藤首相**　庶政改革に就いては目下準備中である……

**大口喜六君**（政友）　先づ前議會で衆議院は第一に將來に對する財政計畫を樹立、第二に產業計畫の確立に決議をしたが此の……

#### けふの議會

【東京二十四日發國通】二十五日貴族院本會議は午前十時開會、倉庫案中改正法律案上程、委員附託の後施政方針に對する質疑に入り大河內子は陸、海、外三相に田中館博士は國民精神と國際精神振興につき、なほ時間があれば坂本老中將が國防につき質問の筈である、衆議院は午後一時開會、質問を繼續し八角三郎君の國防問題、小川鄕太郞君財政問題、中野正剛君外交國防問題、その他高田、原口、小池諸君の質問がある筈

# 農村對策の追加豫算未決定

## 大藏、農林主張强硬

# ファッショ排擊 言論自由確保

## 兩院の質問戰の標的

## 社説

### 三相施政方針演説の要點

二十三日新年休會あけの議會に、例の通り三相の施政方針演説があつた。首相の演説は内外諸般の問題を網羅して、一通りの説明を與へてゐる。當りさはりのない大體論ではあるが、其の中注意すべきは左の諸點である。即ち、不穏思想除去の爲の社會改善に一成案を得たので、關係官廳で夫々實現を期して居る事。教育に弊あるを認めて先づ師範教育の改善を考へてゐる事、失業救濟を考究し、新に健康保險制度改善、癈兵院制度改善を企てた事、産業統制を更に強化すること、輸出の統制、密接經濟關係國との協商主義、選擧法改正案を出すこと等がそれだ。大體内外情勢に對して樂觀論で、非常時と現はれる姿は國家躍進時代の兆候であると觀て國民は官民一同協力して國家理想の達成に進むべしといふのに主旨がある。

◇

高橋藏相の演説は多く數字の説明である。全體に軍事費が多くなり、その他の施設費が割合に少いことも、時局の關係として淡白に説き去つてある。世の議論となる増税論に對しても、今日は尚その時機にあらずといふ昨年通りの所信を簡單に披瀝したに過ぎない。隨つて赤字は公債に依るといふので、至極單純明瞭な説明である。議論の餘地はたゞ所信の相異にあるだけだ。而して我經濟に關しては、世界全體の經濟が混沌たる故に多少見直した點はあるが尚樂觀を許さないとしてゐる。樂觀藏相が言葉を濁すのは、少し出かけた景氣に有頂天にならぬやうに警戒する用意と思はれる。

◇

廣田外相の演説は、諸外國との關係につきて委曲を盡してゐる。國際聯盟を脱退しても各國協調に力める事、滿洲國の獨立發展を助くる事、支那と共に東洋和平を策せんと欲するが、支那政局の不安定とその不自覺との爲に我政策を施す餘地なき事ソ聯の對日策は近時變調なるが帝國は之れを引き戻さしめんと努力してをること、英米二國とは傳統的親善を保持すべく、一時的には或は險空氣が漂ふこともあるも、結局親善國交を保つべきを説く。尚外相は近時世界の一般情勢が、各國に猜疑排他思想の高まつたのを戒すべきことゝなし、之れを緩和するのが世界平和の爲めに必要で、帝國は專ら此點に力を盡すべく、經濟には、利害深き國々と個別的に協調し、又各國文化の相互諒解に資すべき施設を企てゝゐるといふのは注意すべきだ。要するに各國に對しても一般情勢に對しても、世界の大平和を達成せんとする帝國の理想を考へてゐるばかりではなく、主動的に動きかけんとする氣組が見えるのを執る。

### 市立中學の新設計畫　實現期すべし

滿洲一帶に渉つて中等學校が足らぬ。從來でも足らぬのに人口が益々多くならんとする今日此の有樣では困るのは當然だ。殊に大連にてはその苦痛を感ずること最も多く、昨年既に市會によりて第三中學設立請願が滿場一致で決議され、市會と保護者會と一致して、その運動に從つた。爾來頗る熱心に運動を續け、關東廳にても贊成して、既成中學の學級増加と、甲種工業學校新設の豫算とを計上した。

然るに閣議によりて削除され、玆に、學級増加は出來るが、學校の新設は出來ないことになつた。尚市立實業學校の一學級増設並に同校三年制書間電氣科新設は出來る筈だが、それではまだ〳〵足らぬ。

◇

絶體絶命に陷つた大連市では種々對策が講ぜられ、結局、市會議員と保護者聯合會と提携して、市立中學新設に盡力することになつた。その必要は一般に知悉され、輿論は既に熟し、市當局者、關東廳當局者も贊成の事であるから、實現は期して待つべしと信ぜらる。新設校を中學校にするか工業學校又は商業學校にするかは議論のある所だが、今はその區別に拘泥する時ではない。方途に迷はんとする多數の小學校卒業者を收容するのが焦眉の急である。第三中學の新設はその他の學級増設と共に入學難を緩和するに未だ充分とは云へないが、相當の效果あるは勿論である。吾人は此の議の急速に具體化したのを悦び、その實現を期して欣喜の情に堪へない。

# 度量衡器を統一
## 新法二十五日公布
### 高橋實業部總務司長談

【新京特電二十四日發】滿洲國の度量衡は從來地方によつて著るしい差異あり同一地方でも多種多樣の度量衡器を使用してゐる現状に鑑み滿洲國政府當局ではこれが統一につき準備中であつたがいよ〳〵二十五日新度量衡法を制定公布した右につき高橋實業部總務司長は語る

**現在**　滿洲國における度量衡器を見るに頗る複雜を極め器物は粗惡で加ふるに千種萬樣何れを正當なりとして信ずべきか歸趨に迷ひこれが爲に往々にして取引上又は證明上紛爭を惹起し經濟上の損失少からず又度量衡器の製作修理販賣に從來全く自由に放任され何等の監督制度なく供給機關として全く統制なき狀態である、元來度量衡は貨幣と共に經濟生活の準繩を以て速かにこれらの現情を打破し度量衡の統一不正計量の矯正を圖ることは急務中の急務である、故に實業部に於ては昨春以來

**鋭意**　度量衡法の制定を急ぎつゝあつたが今般漸く諸般の準備整つたので一月二十五日を期しその公布を見ることになつたのは國家社會の爲に慶賀に堪へない所である、新度量衡法はメートル法及び尺斤法の二系統となし前者は國際的に用ひられるメートル法をそのまゝ採用し、後者は從來の制度を斟酌し而もメートル法との關係を簡單ならしめたもので尺は一メートルの三分の一、里は一粁の二分の一畝は一アール、升は一リットル一斤は五百瓦とした、それで一つは從來慣用せしものに近からしめると共にメートル法への

**轉換**　を容易ならしめたものである、度量衡器の製作、修理販賣及び輸入については總て政府の許可を受けしむることゝし政府監督の下に優秀廉價なる器物を供給せしめ度量衡器の普及發達を圖り檢定は政府自らこれに當りこれを標準器により嚴密なる檢査を行ひ以て計量の正確を保たしめ、なほ不正器物の排除、使用の制限並に不正計量の取締りを定時或は臨時的に行ひこれが違反行爲者に對しては

**罰則**　を設け新度量衡法の嚴正を保つこととした、なほ度量衡の如き國民の經濟生活の上に重大なる關係を有する制度改變はこれを急速に斷行するに於ては國民生活に困難を來すこともあるを慮り五ケ年の準備期間を置きその間新制度の普及徹底を十分に圖つた上全國一齊に實行することにした

# 北鐵運賃値下運動
## 廿七日またデモ擧行

【ハルビン二十四日發國通】北鐵運賃の引下運動國幣建問題を中心として北滿の日滿露の各國經濟團體の聯合デモは零下三十度の嚴寒の折柄二十三日より盛大に擧行されたが右團體を中心として來る二十七日午前十時より又復一大デモンストレーションが起されることゝなつたが當日は五十四團體二萬五千名が出動して徹底的にソ聯側北鐵首腦部の反省を促すことゝなつたが斯る大掛かりなデモはハルビン建設以來今回を以て嚆矢とするさ

デモ行進（昨紙參照）

### 幹部面會を避く

【ハルビン二十四日發國通】北鐵運賃値下即時斷行の民衆大デモに慌てたルディ管理局長、パンドラ副理事長は面會を避けてソ聯領事館に姿を隱してゐたが兩氏の秘書は何れも兩氏が何處にゐるか判らぬ旨を答へ民衆の代表が面會を望めるにも拘らずこれをさせ相もない樣子は取も直さず民衆を愚弄せるものなりと二十三日のデモを行つた民衆の激昂は愈々激しく運動は今後形を變へても益々峻烈ならんとする形勢となつた

# 漁船乘組員と懲戒規則
## 現行職員令では適用されぬ
### この不合理改善要望

關東州船舶職員令と關東州船舶職員懲戒規則とが妙な條文の引掛かりが祟つて船舶職員懲戒の上に大きな手抜かりがある事が、海事審判規程の充實が叫ばれ制度の確立、審判の公正が期せられんとする今日に至り漸く表面化し海務局當局としても慎重に考慮が拂はれ合理的な是正の一日も早からんことを望んでゐるわけで、しかも明治四十四年の都督府令がそのまゝ今日迄ソックリ殘されてゐるのである、内地は勿論朝鮮、臺灣においては當然漁船も懲戒の範疇に加へられ、關東州のみがその規則埒外にあるは頗る不合理なわけで一例を擧げれば關東州置籍漁船が置籍汽船と衝突した際は汽船のみが懲戒規程に當てはめられ審判を受け漁船はそのまゝ見逃されるといふ結果を招くのである、しかも海務局の統計によると帆船漁船の當然審判に附さるべき事件は相當の率に上るもので審判制度の充實確立が叫ばれてゐることの際取敢ずこの問題を片附けるべきだといはれてゐる

# 中學新設
## 期成同盟實行委員當局訪問

大連市立中學新設期成同盟會の實行委員芦刈、森川、八丁、篠原の四氏は二十四日午前關東廳に田邊學務課長、栗林、大貫兩視學を訪問し新設につき當局の諒解援助を懇請したところ當局は大連工業學校新設に終始一貫渝らざる努力を致してをり官民一致目的を貫徹したいと冒頭したるのち

中學新設につき關東廳に補助金を期待しをるや、又第一、二中に劣らぬ設備を整へる意思ありやと質問ありたるに對し委員は昭和八、九年度に補助金を期待するは事實上不可能なるを諒知してゐる、但し昭和十年度においては然るべく考慮されたい、また設備は一、二中に劣らぬことを眼目とするが故に開校を急いでゐると答へて悉く滿足を與へたので當局においては衷心感謝の意を表し極力盡力する旨約した

而して公立中學なるを以て勅令の關東州公立學校官制を改正する必要あり、果して四月迄に準備完了するや懸念されてゐるが當局においては岡野助役を今二十五日招致して肚を極めたる上直に在京の日下內務局長に電報して準備を進め關東長官に對する手筈も早急執る筈であり、一方新校の教諭人選その他準備も豫算通過を確信されてゐたゞけに大連工業における準備を振向けることが出來るのみならず、勅令改正は「公立中學校」の語を挿入するのみにて足るので關係方面では第一、二中と同時に生徒募集をなすべく意氣込んでゐる

なほ桑野、高塚、松浦、一宮、辻脇屋、坂本の諸委員は御影山署長を訪問、縷々陳情して熱意を披瀝したところこれまた完全な諒解を得た

# ベルギー國駐哈總領事
### カッチエム氏來滿

一年半前閉鎖された駐哈ベルギー總領事館が再び事務を開始することゝなり、新任總領事として赴任の途にあるカッチエム氏は東京の大使館との打合せを了へ二十四日入港のうすりい丸で來滿したが船中語る

僕は八年前支那の治外法權撤廢問題のとき委員の一人として來滿したことはあるけれども新滿洲國に對する智識は白紙だから着任の上ゆつくり研究するつもりだ、それから近い内に大連にも名譽領事が駐在することになる筈だから滿洲國との關係も緊密の度を加へるだらう、滿洲國の承認問題か？僕は經濟畑の男で政治のことはわからぬからその問題も本國がどんな意向をもつてゐるかよく知らぬ、直ちに北行してバロン男爵にも奉天で會ふつもりだ（寫眞はカ總領事）

# 製鋼所新常務　神鞭氏赴任
### "昔馴染頼りに"と語る

元滿鐵理事神鞭常孝氏は昭和六年滿洲を離れて以來東京において悠々自適の生活を送つてゐたが今回選ばれて昭和製鋼所の常務取締役の重任につく事となり二十四日入港うすりい丸で業務課長水津利輔氏と同行來滿「久しぶりだよ、隨分變つたらう」時化られて幾分疲れの形であつたがそれでも何處やら懷しげに再來の辭を……

昭和二年から丁度一期勤めたんだ、山条さんと一緒に來て内田さんの來られる時滿鐵の緣を切つたんだ、それからずつと東京生活をしてゐた、昭和製鋼所入りの話、さあハッキリ云へば舊臘の十五日伍堂社長から話があつたんさ、色々な意味で滿洲の樣子も隨分變つたらうが昔馴染の人達が澤山居られると云ふ事に力強さを感じてやつて來た■上陸と共に星ケ浦ホテルに投宿した（寫眞は神鞭氏）

### 人事

▲新田神量氏（大谷派本願寺大連別院輪番）二十四日午前七時着列車にて新京より歸連
▲神鞭常孝氏（昭和製鋼所重役）廿四日入港うすりい丸にて來連
▲水津利輔氏（同業務課長）同上
▲楊井勇三氏（正隆銀行重役）同上
▲深水壽氏（滿洲化學工業取締役）同上
▲小野實雄氏（大連市會議員）同上
▲橋本良藏氏（滿洲破形廠長）同上
▲本多喬行氏（辯護士）同上
▲橋本文治氏（武德會評議員）同來連
▲水谷清重氏（コルキ・イースト研究所長）同上
▲石川鉄郎氏（輜重兵少佐）同上
▲カッチエム氏（新任駐哈ベルギー總領事）同上
▲稲本順□氏（大連稅關長）二十四日午後四時三十分大連發列車にて營口へ
▲山崎善次氏（滿鐵建設局庶務長）同上新京へ
▲飯野中佐（旅順要港部附）同
▲鹽原時三郎氏（關東廳秘書官）二十四日午後七時三十分着列車にて來連
▲寺田喜治郎氏（撫順中學校長）同上遼東ホテル投宿

### 橫書は自然

茂木愛兒

◇昭和四年以來の滿鐵の左横書が縱書に戻るらしい、どの程度まで復歸するのか詳でないが恐らく或る一部分からの要求であらう。社内では横書でなければどうとも出來ない所の方が縱書を望む所よりは多いのだから……

◇我國の文章の書方は上から右から左へ、左から右方向が實に混亂してゐるも早くこの亂雜な書方をる必要がある。滿鐵が率先すべてを左横書に統一し世間に對して文書の書方を促進した形だつたが、年にして復歸するのは心い事である。

◇漢字は縱に書くもの、横は西洋崇拜者のやることゝであるが、片寄つた考へを古來の習慣上漢字は縱書で居るのであつて縱書でならぬ理由もなければ掛けいのである。横書を採用してる人は西洋を崇拜する前にその自然な方法である事を知るなら大きな立場から眺め、横書にされて代りに左横書の簿記が中心となるから傳票も請求書も領收ば……

支那學生の日本語學習熱は極めて盛んなものだが、支に於て赤的▲殊に北は最も盛ん各大學殊にメリカ資本の大學まで日語科を設けざるはなく、何れも四五十人至百人を收容す▲他に私塾式學講習會がある、日本人經營のもある、全市の日語學生ザッと千人、婦人も少くない▲この風は天津、濟南も同樣で、閻錫山元の太原は目立つて盛んだ▲閻は昔から日本文化によりて山西の文化産業を發達させんと心掛てゐるからだ▲日語學生の目的洲國にて仕事する爲め、商賣の爲め、科學研究の爲め、仕官の爲め、め、女子なら滿洲國大官のお嫁んになる爲め▲日語學生の多くは進んで日本留學を希望する、閻山の説によれば、歐米で科學を學ぶは困難多きのみならず、東洋想に適しない思想にかぶれる▲日本は歐米文化を東洋的に消化しゐるから、日本留學が最もよいといふのださうな▲南京政府でも日本留學を阻止するやうなことはなく、舊東北在住者の支那に逃たものゝ中、資質悪くなくて學の覺束ないものには補助金を與てゐる。

# スピード「スケーター」に（2）

奉天　齋藤兼吉

私は十三日の五百米レースを全部觀た。速い者は腰が低い。單にタイムの點だけでなく姿格との比較即ち能率的にみたら腰の低い者程よかつた。若し私の觀察が疑問であつたら、近く行はれる全日本及び日滿鮮大會に鋭い觀察をしてみられゝば解ると思ふ

◇

全滿選手權大會に出る位の者は次のことを承知して練習しなければならない、又指導的任に當つてゐる者も念頭に置かれたい

一、スケートが氷面から離れんとする際、白い氷煙を立てたり、ガチ〳〵と音を立てたりするやうな者は出る資格なし

二、五千一萬にもカーヴを廻る時は、カーヴ線にスレ〳〵に左のアウトエッヂのみで廻れない者も出る資格なし、大選手と目されてゐる安東の木谷君などは今のところ資格なしである、五百米では河村君と同タイムでありながら千五百以上に河村君に離され距離と共に差のつくのは主としてこの一點である、先づ君はこれを苦心せれば再び起てない

三、氷に媚ふ位上體と腰とを低くすべし。其中でも腰は更に注意すべし。試みに腰や膝を伸ばしてカーヴが廻れるかやられたらよい、解剖學的にそれは出來ないのである、その反對に膝を屈して御覽、自由に左足は右側に伸びる。二十五米位のカーヴでは左のアウトエッヂでインカーヴを畫くことを忘れてはならない

四、眼は短距離は特に前方を見てはならない、下を見よ、前方を見ると知らず上體が起き膝が伸びる、カーヴの時にはカーヴの線を瞭然り見ること

五、上體の背部の筋肉を伸ばして前屈の姿勢をとる、然し短距離は上體に相當力を籠めてゐること

六、臂は直線ではチンバにならぬやう左右へ平等にコタへるやうに力強く振る、側上方にまで振つてはならぬ、河村君の臂は充分利いてないやうだ、木谷君は側上方まで振りそのため上體を上下に動搖させてゐることは惡い意味をなさぬ

七、滑り出しの膝はゴムマリのやうに柔かく屈すべし、何故膝を屈げるかは、スケートを常に氷面に平らに附着させるがためなり、スケートの勝敗の大半は膝の強さなれば常に心して練習すべし

八、常に如何に急ぐともエッヂを三樣に使ふべし、外、中、內と而して完全に滑り切るべし、氷煙を立てるのは足尖に力が入り氷面を掃くのであり、音を立てるのは足尖に體重がかゝつて滑り切らないのである

九、滑り切る前、即ちインエッヂになつた時は猛烈に踵の方で氷をキックすべし、長距離即ちロングストロークの際は力強く押すべし

十、滑り終つた足は急速に他の足の所へ引き寄すべし、これを忘れるとピッチがあがらない、何故なら重心が其足の側へ移り難いからである、奉天の大河選手や安東木谷選手撫順の選手等のピッチのあがらないのはこの引きつけをノロ〳〵してゐるからである、河村君がウオームアップの時など足をピコン〳〵と後方に舉げるのは不斷に意識してゐる爲めの練習なり、ツンベルグの模倣なれど良きことなり、他の河村君の模倣をしてゐる者はこの意味を理解すべし

十一、滑り出す足は他の足より前から滑り出すべし、何故左樣するかはスケートの面が氷面に平らに着いた個所から滑り出す方が良いからである、若しその反對にせばスケートの尖が着いて其後踵部がバタンと音立てゝ着氷す、斯くては明かにスピードをそぐなり

十二、一方の足から他に移る時、決してジャンプをなすべからず、バックレースのやうに滑走はモテ〳〵と滑り、兩足で長く滑るやうすべし、それの方がキックも強く安定なり

十三、上體は頭と尻とが出來るだけ短くなるやうスクムべし、この注意は速いピッチの時亂れ勝ちな進向に對して力の分散を少くす、從つて安定なり

十四、尻は折つて下で前の方へ屈ぐべし、臆病犬のやうに、そのためには手を背に組む時はやゝ上部に置くべし決してホッテントットの女の如く尻を出すべからず、此點木谷君は昔よりは餘程改良されたり何故斯くするかは腰を低くして且つ踵に重心を置き易くする爲めなり

十五、腰は柔かく左右に振るべしピッチが速いのに腰が固定すればインサイドエッヂばかりで滑

# 家庭

## 電氣需要からみた 大連市民の文化程度

### “まだまだ貧弱なものです” 滿電の面白い調査

文化的諸施設についてもまた市民の文化程度についても全滿一に高い程度をもつ大連における

**實狀** について最近滿電で面白い調査が行はれました、それは近代文化の尺度ともいふべき家庭用電氣諸器具類の普及狀態を滿電の計量需要家について調査したもので、この程市內聖德街及び西公園町の兩町の分の整理を終へたのです、今一九三三年に調査された世界で最も高度の文化施設をもつといはれる米國ニユーヨークの家庭における數字と日本內地で比較的に文化程度の高い生活者の集まつた阪急電鐵沿線の家庭における數字とを比較して見ると左の通りの面白いファクターを示してゐます

| | アメリカ% | 大連 西公園町 | 大連 聖德街 | 阪急沿線 |
|---|---|---|---|---|
| アイロン | 九八、九 | 五五、〇 | 八五、〇 | 四五、〇 |
| 時計 | 三二、九 | — | 〇、二七 | — |
| 眞空掃除機 | 四六、六 | 〇、六 | 一、〇 | — |
| ストーヴ | 一七、七 | 〇、六 | 三、五 | 一、八 |
| 七輪 | 一二、六 | 二、七 | 五、九 | 〇、八 |
| ラヂオ | 九八、三 | 一一、五 | 一六、七 | 六四、〇 |
| 太陽燈 | — | 〇、六 | 一、九 | 〇、三 |
| 扇風機 | — | 一五、四 | 四、四 | 一七、〇 |
| 炬燵 | — | — | 二、二 | 一九、〇 |
| 接摩 | — | 一、二 | 一、七 | — |
| 吸入品 | — | 〇、四 | 二、五 | — |

この **數字** について見るのに電氣器具として最も早くから家庭に提供された電氣アイロン、扇風器などは大連始め米國阪急沿線ともに多數の需要家を持つてゐます、これに反して米國は別として最近利用され始めた電氣時計、眞空掃除器などは甚だ貧弱な狀態にあります、米國ではトースター、コーヒー沸し、ワッフル燒など日常生活になくてはならぬものだけに、その數も從つて多いやうですが、內地は別として家屋の建て方その他において洋風の多い大連で電氣掃除器の普及の低いのはなほ毎日の掃除がむしろ塵埃飛撒ともいへるはたきと帚時代を脫せぬ

**邦人** の習慣を表して面白いことです、洗濯機冷藏庫等は一旦設備すればその運轉經費は廉いのですが設備費の點から見るとなほ一般向きとは云へないものでせう、電氣ストーヴ、七輪などの電熱具が米國においてすら餘り多くないのは電熱が比較的高價なことによつてなほ補助的地位を脫しないためと見られます阪急沿線で眼立つ炬燵の多いことは家屋の狀態と煖房設備の相異を明かに示したものでせう、サテ僅々數年の間に疾風的普及を見せたラヂオの聽取者が大連では僅かに西公園町一一・五、聖德街一六・七といつた貧弱さなのは何うしたことでせう、勿論大連放送局の小規模なことから勢ひ內地放送局のものを直接受信しなくてはならずそれには六球七球の

**高級** セットを求めねばならないことによるのでせうが、冬季の家庭にはもつと普及せられてよいものでせう、米國の九八・三%といへば殆ど何の家庭もラヂオを施設して居るもので阪急沿線の六四%でさへ三軒中二軒弱の割合でラヂオを聽取し新知識の吸收に娛樂に利用してゐるのです、以上の諸點から見て大連市民の文化程度はまだまだの感がありますが市民の教養も概して高く收入狀態から見ても內地より惠まれてゐるのにこの貧弱な現狀では少し心細いわけです。

### 家庭手帖 宵夜鍋

材料・・豚肉、ほうれん草、生姜、酒、醬油

調理法・・豚肉はロースをそぎ切りとし、ほうれん草は一寸五分位に切つて大皿にさつておきます、生姜は卸し、醬油と共に卓に出しておきます鍋に酒と水を半々に入れて弱火で煮立て、豚肉を一切づゝ入れ、ほうれん草も一箸づゝ入れて、いづれも色の變つた處から引き上げて生姜醬油をつけながら頂きます

### 非常時モダーン雛

舊曆ではまだ師走にもならぬと云ふにもうお雛さまが店頭に顏を出し始めた、所謂一九三四年型モダーン雛と稱する、中にはナチスのアーケン、クロイツ型あり、海の生命線を守る南洋群島型、カムフラージュ型等と云つた具合——果して何れがモダーン雛として大衆うけするか?(寫眞は其のモダーン雛)

## 卒業期を前にして

### 子供に適した學校を選べ

**今春** 小學校を卒へやうとする坊ちやんや孃ちやん方はきつと上級學校への憧れに小さい胸をトキめかしてゐるでせう、自分の子をなるべくよい學校へ入れたいなるべく高い教育を受けさせたいといふのはすべての親心でせうが中には單なる親の虛榮から子供の學力や體力に餘る學校を選んだり又家庭の資力に伴はぬ學校へ無理算段をしてまで入學させその結果は中途退學の憂目を見るやうなことも往々あることです

**女の** 子ならば將來の社會人として或は一家の主婦として事情が許すならば女學校程度の教養は一般に欲しいものですが、この頃のやうに生活難、結婚難がどんどん深刻化し嫁入前の娘さんも職業戰線に狩り立てられるやうな現狀では中産以下の家の娘なら寧ろ女子商業、技藝といつた方面を選んだ方が遙かに有利かも知れません、それでもまだ女の子は女學校卒業といふのが一つの嫁入資格になるのですが、男の子が中學校を卒へただけでは結婚の資格どころか第一パンを獲るに非常に不利であることは、方々の職業紹介所の就職率に就いて見ても直ぐわかります。ただ

**明晰** な頭腦と、健康な體と、充分な學資と、この三拍子揃つた惠まれた男の子であれば惑ふことなく中學に入り更に高等學校へ、專門學校へ、大學へと學問、技術の蘊奧を極めることが誰にも一番望ましいことでせうが、この三つのうちの一つが缺けてもなかなか目的を達することは困難です子供の實力と體力に適當した學校を——どんな子供にだつていくらかの特徴はあるでせうからそのすぐれた好む方面に進ませた方がどれだけ本人にとつて幸福かしれません。自分の子を正しく評價しその長所短所を知らうとするには小學校の受持先生に

**相談** するのが一番です、その遠慮のない意見をきゝ、結局な愛情や虛榮のために大切な愛兒の將來をあやまることのないやうに親御さん方へお願ひしたいのです(某教育家の談)

## 家庭顧問

### 父母の愛も知らずに 母につくか叔母に從ふべきか

【問】十五歲の少女です、郡部でも一、二を爭ふ金持の次女と生れた私でしたが、父の放蕩故に父母の愛を知らず次々と親類の家へあづけられ、小學二年生の頃某所に住む父の妹の家へやられ叔父叔母を父母と慕ひ從弟を弟のやうにして幸福に育てられました、ところがその叔父が突然逝くなつてから後は叔母も父の爲に苦しめられ私も父に追はれて半年程母の在所に參りましたが小學校を卒業すると同時に又叔母のうちへかへりました。すると突然母から大連へ行つて女中奉公をしろと申して來ました。私は叔母の許を離れたくなかつたのですが母は無理矢理に私を女中にさせて僅かの給料を前金でとつてしまつたのです。そして主人に「娘の給金は娘に渡さないでこちらへ送つてくれ」との手紙ださうです。叔母には永い間大變世話になつてゐますから毎月いくらか宛でも送金したいと思つてもそれが出來ません叔母にその事をいつてやりますと叔母はただ「お母さんに送つて上げなさい」とやさしい手紙です。私は死ぬ程叔母さんが好きです。從弟をも肉親の弟のやうに思つてゐます。父は今行方もわからず母は十四歲と十一歲と二人の男の子を連れて里方に身を寄せてゐます。私の上に十七歲で看護婦見習をしてゐる姉がゐますがやつと自分の小遣ひを稼いでゐる位で母の助けにはなりません。母に從ふべきか叔母につくべきか毎日なやみつゞけてゐます。正しい道を御教へ下さい(一少女)

### 最後まで忍ぶことです お母様を疎んじてはいけない

【答】子供の誰もが享ける溫かい父母の愛に浸る一家團欒の清い樂しみも味ひつくさず年少の身に並々ならぬ苦勞をしてゐられる貴女に私は先づ心から同情致します。母につくべきか叔母につくべきかに迷はれるのも無理からぬ事ですが、父母が父母らしくないのは無論よくないとして、子として又は人としての孝道はその父母の恩愛の程度に報酬するといつた取引のやうなものであつてはならないのです。これは年を重ねてやうやく解つて來る事柄ですが貴女が今この機會にこの點をよく考へ覺ることが出來たらそれだけ若い人のなかなか眞似の出來ない尊い修養をすることになります。すなはち貴女は今叔母樣を慕ひまた將來叔母樣の恩義に酬いなければならぬと思ふ心の裡にもお母樣を疎んずる氣分は極力之を抑へねばなりません。多くの子供を連れて而も夫に顧みられぬ貴女のお母樣にはよくよくの事情があらうと思ひます。叔母樣はさすがにお母樣の立場をよくおわかりのやうです。貴女は先づ母の爲に骨身を厭はず盡しておあげなさい。行先の永い貴女です。嘆きの雨の日ばかりではありません、雲のかげには不斷にお日樣が輝いてゐます。何事にも辛抱なさい、救はれる人惠まれる人は最後まで耐へ忍ぶ者だけです(細萱庫三)寫眞は細萱庫三氏

### アイスホッケー大會

來る二十七日鏡ケ池のリンクで本社主催のもとに市內各小學校のアイスホッケー大會を開催します



## 日本棋院秋季大手合戰譜(第十局)

先 三段 加藤三七一
初段 竹中幸太郎

●一四一ソ六 ○一四二ソ七
●一四三カ四 ○一四四タ六
●一四五ワ五 ○一四六チ五
●一四七ワ六 ○一四八ヨ七
●一四九ハ十三 ○一五〇ヘ十三
●一五一ル十一 ○一五二ル十
●一五三ハ十二 ○一五四ル十五
●一五五ワ十四 ○一五六ワ十三
●一五七チ十四 ○一五八ル十四
●一五九チ十 ○一六〇ワ十一

所要時間累計(白 四時五十六分 黑 四時二十五分)(制限時間各七時間)

【8】

### 對局者のことば

黑 白百四十八まではとなり、何の手段もないのはあまりに悲慘でした、結局、百三十九など、無謀にすぎなかつたのです

黑 百四十九以下、もとより成算はないので玉碎の意味に外なりません

白 百五十で(ハ十四)に遮り黑(ニ十四)白百五十三などと打つと黑(ヘ十二)白百五十黑(ニ十二)白(ロ十三)黑(ホ十二)白ツギとシボられてから黑(ト十一)が來ます

黑 百五十三と勢ひノビキッてからは白(チ十三)黑(チ十四)白(ト十四)の劫爭は覺悟の前でした

### 戰の跡

◇白百四十八までの結果から見ると黑は百三十五、百三十七百三十九と打つ時からすでに玉碎の決心を持つてゐたのではなからうか

◇白百五十乃至黑百五十三以下、すべては勢である、なほ白百五十についての對局者のことばの不足を補へば黑(ト十一)につゞいて白(チ十三)と出て、黑(ト十四)白(リ十四)黑(チ十四)白(ヌ十三)黑(チ十一)白ツギ黑(リ十五)と運ぶのである、これは譜の白百五十四、百五十八が利いてゐて譜の黑百五十五、百五十七に加ふるに黑(チ十三)のツギまでがある事を假定しても、白の破綻である

## ラヂヲ 大連 JQAK 一月二十五日

▲午前六時卅分 ラヂオ體操第二
▲午前七時 ラヂオ體操第一、各地溫度通報
▲午前十一時 相場(錢鈔、特産株式、各地相場、公設市場値段)
▲正午 時報
▲午後零時五分 相場(錢鈔、特産、株式、各地相場)ニユース
▲午後三時三十分 相場(錢鈔、特産、株式、各地相場)ニユース
▲午後五時卅分 支那語講座「テキスト第四十七課」滿鐵學務課 秩父固太郎
▲午後六時 ニユース、職業紹介事項
▲午後六時三十分 尺八(一)小笹流本曲「虛無僧の挨拶」岩崎蘆洲(二)箏、尺八合奏「千鳥」箏 福永周子、尺八 岩崎蘆洲
▲午後七時(大阪より) 初天神實況=天滿宮より中繼=
▲午後七時二十分 舞臺劇「亂れ笹」(山崎紫紅作)場景第一、秩父里の佗住居、第二東興寺の假籠(配役)小笹(中村時藏)小笹一子竹童(坂東光伸)猫實八郎(中村吉之丞)捕手一(中村又藏)同二(中村時次郎)同三(中村時五郎)同四(中村蝶五郎)村長庄次(中村七三郎)百姓藤作(中村梅笑)同女房おひえ(中村辰之丞)新田の息女梅代姫(中村芝鶴)長唄囃子連中杵屋社中
▲午後八時 連續講談「快男子」(第一席)大島伯鶴
▲午後八時卅分 時報(東京より)
▲午後八時三十一分 趣味講座「俚謠行脚」(第二夜)西條冬雨莊
▲午後九時 ニユース、氣象通報

## 本社特選 新棋戰(其六)

香落 七段△宮松關三郎
五段▲塚田正夫

(圖は三七飛迄の局面)宮松氏持駒銀歩歩歩

▲四五歩 △四七飛
▲四六歩 △同飛
▲四五銀 △二六飛
▲三二金 △四六歩
▲三四銀 △三六飛
▲四三金右 累計七十八手

### 土居八段講評

宮松君の四七銀は、以下の攻めが續かない三五銀、五六銀成、四四銀と進んで敵が六七成銀なら二六角と退いて敵の五筋を狙ふ方が面白い。

### 萩原七段解說

宮松氏の四七飛は後手を引いて面白くない三五銀と出て、敵五六銀成、同金同歩、四四銀と指せば(次に三四歩が殘り)その時一四香なら二六角で五三歩の打込みがあつて有利であつた、が、宮松氏は此處で自重しても敵の形が惡いのと、手駒が多いのとで有利と見たのであらうが、老巧なる宮松氏としては機會を逸した憾みがある、塚田氏の四五銀は、四五歩では四八飛と引かれ、一四香、二六角で面白くないので四五銀と打つて敵が四八飛なら四七歩、三八飛、一四香、二六角、一九香成、同玉、二四香と決戰する含みである、續いて四三金右は、一四香では六一銀と打たれ、六二飛、五二銀、同飛、二六角と引かれて惡いので四三金と指したのである。

# 義金漸く集まり 安東の防空デー
## 平壤から飛行機も參加して 廿八日大々的に擧行

【安東】安東防空協會は二十二日午後二時から領事館で協議會を開會、岡本會長以下日滿委員出席し献納兵器資金の急速取纏めと防空デー開催について協議を遂げたその結果すでに二三の醵金委員に依つて日本側は八、九千圓の義金を得てゐるが殘餘の醵金委員においてなるべく早く資金寄附を取纏めることを申合せ、次いで來る二十八日を「安東防空宣傳デー」とし、當日平壤飛行第六聯隊に請うて陸軍機が安東上空を旋回し日滿兩文の防空宣傳ビラを撒布せらるゝやう同聯隊に交渉することゝし、また地上においては自動車を日滿市街に游行ビラを撒布することになつたさらに當日は在鄕軍人、青年同志會、青年訓練所、鮮人青年會、愛國婦人會等の手によつて市民に防空宣傳襟マークを賣ることになつたがその値段は一般二十錢、中等學校生徒十五錢、小學兒童五錢の割で總計一萬個を用意してゐる

# 皇軍の靈を慰む 吉興將軍司祭で

【吉林】滿洲國警備司令官吉興將軍司祭の故小川大尉、栫原中尉、木藤少尉以下三十三名の慰靈祭は二十日午前十時より北山公園麓に於て嚴肅盛大に擧行された、寒風四方を凍らし立ち上る線香の煙は今はなき諸勇士の生前を偲ばせ一入哀愁をこめながら晴天に惠まれたる陽光の輝きに式典は順調に進行し、日滿要人官民大多數列席吉興將軍の弔文中村少將閣下の弔文など有意義な弔詞に居揃ふ面々の涙をそゝり僦れたる過去の治安不逞匪團と戰ふ當時の追憶を新に列席勇士の兩眼には一滴の白露さへ宿りて、小風に動く木々の梢さへ今日許りは音もなく戰歿勇士の影を慕ふかの如く寂寞さを感ぜしめた近來になき盛大な今日の慰靈祭も約二時間正午頃無事式典を嚴肅裡に終了した

# ちはや會
## 森、三谷兩君優勝す

【大石橋】大石橋ちはや會は同好の士は勿論各方面より多大の期待を以つて待望されつゝあつたが二十一日午後一時半より滿鐵倶樂部日本間に於て盛大に開催された、正面床の間には社會課及び白川洋行並に滿日支局より贈られたる賞品山と積まれ中央部には白川カップ及び榮譽ある滿日優勝旗が飾られ彌が上にファンの氣分を盲揚した、午後三時には見物人も堂に滿ち接戰又突擊婦人軍も交はりて火花を散らした、當日は特に撫順より白石氏、鞍山より岡本氏、營口より岡田氏の三猛者の顔も見え一段の光輝を添へた午後七時半決勝戰に入つたが顔觸れは山崎夫人對中村、春納對中島夫人、白石對吉田、岡本對森久、三谷對廣渡の五組迄接戰し遂に榮冠は左の諸子の手に落ちた

▲甲組　一等森久、二等岡本、三等吉田、四等白石、五等中村

▲乙組　一等三谷、二等廣渡、三等中島夫人、四等加藤、五等玉木

# 四平街種痘

【四平街】全滿各地に蔓延した天然痘は目下盛んに猖獗を極めつゝあるが幸ひ當地には昨年六月十日以後新患者の發生なきも何時病毒の侵入を見るやも知れず旣に新京鐵嶺公主嶺においても發生を見たるに鑑みこれを未然に防止すべく左記の日程により種痘を行ひ防疫の萬全を期することになつた

一月二十四日（自午前九時至正午）警察署、自午後一時至午後四時機關區及倶樂部

同二十五日（自午前九時至正午）四平街驛保線區、自午後一時至二時、貨物驛、國際苦力、自午後二時至四時、共榮大街派出所

同二十六日（自午前九時至正午）小學校、自午後一時至四時、滿鐵倶樂部

同二十七日（自午前九時至正午）郵便局、普通學校、地方事務所等移動種痘、自午後一時至午後四時、滿鐵倶樂部

同主催で忠烈無比の四十七士吉良邸討入り記念日たる來る二十八日（舊十二月十四日）午後六時より約五時間の豫定を以て小學校講堂に於て義士會を開催すべく目下社會係に於てこれが準備中であるが會の順序は大體次の如くである

一、開會二、講演三、餘興「筑前琵琶」四、講演五、劍舞六、講演七、活動寫眞五卷八、閉會

# 營口市場會社 設立を許可
## 不漁時の魚價を安く

【營口】日滿合辦になる營口水產市場會社は昭和七年四月設立目論見以來足掛三年を經て漸く本月六日奉天實業廳より當漁業總局の手を經由して本指令が會社設立發起人代表松下衛次郎氏の手に到達した、指令に接した松下氏は十八日彌生街會社設立事務所に發起人總會を開き愈々株式募集其他を議し遲くとも三月迄に會社を設立し五月乃至六月より實際經營に着手することを決議し着々開業に步を進めてゐる

同社の目的とするは營口魚市場の經營に關する業務、水產物の取引資金及漁業資金貸付に關する業務、製氷及冷藏庫並に冷凍庫經營に關する業務、前記各項に關聯する附帶事業の經營等が資本金國幣二十五萬圓とし五千株に分ち一株の金額國幣五十圓で發起人氏名は松下衛次郎氏、白田芳氏、小川元次郎氏當營口では古川米吉氏其他從前より魚業商として仲買人として相當信用ある滿人十名で

この會社現出の曉には年中魚價の均等又は不漁時價の暴騰を防ぎ加へて新鮮なる魚類を比較的廉價にて食膳に上す事を得ると言ふ營口市日滿人の福音である

# 圖們に電燈
## 闇を追ふ光明の市街

【圖們】市民の待望久しかつた圖們の電燈も昨秋起工以來延吉電氣圖們支店において着々諸準備を進めてゐたが、此の程完成第一回の申込五千五百燈限り愈々二十一日より點燈を見ることゝなり闇黑の世界より急に光明の市街を現出した、因に今回は電力不足のため一般の申込みに應ずることは不可能であるが六月ごろには工事全く完了する豫定であると

# コ技師 製鋼所招聘

【鞍山】昭和製鋼所の熱管理施設に關する外人技師招聘のため昨年十一月來赴歐中の同所福井熱管理課長は、首尾よく獨人技師コフラー氏を同伴シベリヤ經由二十三日「はと」にて歸鞍、又職工配置其他の要務を帶びて八幡出張中の長井人事課長も同列車で歸任した

# 國防獻金

【鞍山】當地鄕軍分會員某氏は二十三日金一封に手紙を添へて久留島分會長に國防獻金を申出ろところあり會員の緊張振りを裏書した

# 惡事の數々
## 小頭目靠天御用

【鞍山】當地憲兵分遣隊では舊臘來海城縣內に大匪首北國天德配下の小頭目靠天事遼陽縣第五區吉祥峪生れ李德一（三二）が潜入せる由を聞知したので同隊では正月二日世間の屠蘇氣分を他所に突如城內公和益旅館の巢窟を襲ひ縣警察隊の應援を受けて何なく同人を逮捕、以來二十日間に亘り極秘裡に嚴重取調べ中であつたが、意外にも右は去る昭和六年十月二十三日匪首天德北國以下九十名を以つて千山驛附屬地日本人燒酒業榮義海を襲擊し經營主志甫他吉氏外滿人五名を人質として拉去し身代金十三萬元をせしめた一名で、當時八百五十元の分前を受けた外越えて七年八月十七日遼陽第五區の豹變自警團長高梅波一味に加はつて當地東南方十二里鮮農部落隆昌州の鮮人慘殺を企て遂に九名の鮮人を虐殺し、又同區公所の銃器二十四挺を掠奪した大罪人なることを本人の自供により一切明瞭となつたので、同隊では二十三日事件の內容を公表するとゝもに身柄は遼陽審判廳に押送した

# 下士官慰問に
## 「映畫と音樂の夕」

【四平街】當地駐屯の軍隊慰問は曩に時局後援會主催となり公會堂に於て幹部級に對しては慰問を兼ねての歡迎會が催され、下士官以下の慰問に就ては豫てより考究中であつたが目下各地を巡廻中の新京商業學校ハーモニカ、映畫慰問團が來る二月四日來四を機會に時局後援會が經費萬端を負擔して午後六時より倶樂部で軍隊慰問の夕を開催すべく目下準備中であると因に當日のプログラムを示せば次の如し

一、映畫　漫畫憧れて二卷、現代劇感激時代六卷、喜劇（外國物）運は天に在り二卷、時代劇終害呂七卷

二、音樂　シカゴの美人、支那の巡邏兵、クリケットダンス、波を越えて、ダニウブ河の漣

# 全日本氷上大會 準備着々成る
## 世界選手權大會の映畫や 權威者の講演等

【安東】來月三、四兩日鴨綠江リンクで行はれる全日本氷上選手權大會に出場する滿洲及び朝鮮の派遣選手は旣に決定してゐるが、肝腎の全日本氷上聯盟から派遣する代表選手については未だ何等の通知が無いので、主催者である安東運動協會ではプログラムの作成が出來ず困惑してゐる、出場申込み締切りは二十五日になつてゐるが或はその前後に同聯盟會長交野子爵が携へて來るのではないかと期待してゐる

なほ安東運動協會では大會の準備委員として總務鈴木善作、競技關屋悌藏、資金調達藤平泰一接待瀨之口藤太郎諸氏以下各係員を囑託し準備を進めてゐる

また大會前日の二日夜「スケート映畫と講演の夕」を開催しオリムピックや滿洲選手が遠征した世界選手權大會の映畫等と權威者の講演を行ふ筈である

# 三總長夫人 傷病兵慰問

丁交通部總長夫人丁玉璞、德京師憲兵司令官夫人德祖蔭、張軍政部總長夫人徐芷卿の三夫人は廿二日午後一時新京衛戍病院を訪問し、入院加養中の勇士に菓子折を贈呈し鄭重なる慰問をなした（寫眞は左より院長、德夫人、丁夫人、張夫人、其の他日滿同志會夫人連）

# 四人組强盜 首魁御用

【撫順】撫順市中を戰慄せしめた四人組强盜の首魁が二十三日午前九時半に千金寨支那街において逮捕された、撫順署では同人を嚴重取調べの結果共犯者を極秘裡に搜査中で近く逮捕の見込みである

# 義士討入記念 四平街にて

【四平街】輕佻浮薄な世道人心の覺醒に資せんとの趣旨の下に敎化聯盟、在鄕軍人分會、三州人會共

# 開原稽古納

【開原】開原警察署員を中心とする武德會開原支部の武道寒稽古は連日龍攘虎搏沖天の氣勢を以て練磨し武道精神の涵養に努めたが一月二十三日午後一時より開原滿鐵道場において加藤開原支部長指導の下に盛大なる納會式を擧行し午後五時緊張裡に目出度く閉會したその順序及び優勝者は

一、開會の辭

二、大日本帝國劍道形

三、劍道試合

四、柔道試合

五、賞品授與

六、皆勤證書授與

七、支部長挨拶　加藤署長

八、來賓挨拶　島所長

九、宴會

# 大石橋署員の 柔劍道大會

【大石橋】世は未だ屠蘇の香失せぬ正月八日より大石橋警察署に於ては武道寒稽古を催し大いに心身の鍛練と警察精神の涵養に努め朝は嚴寒零下二十有餘度を突いて午前六時より劍戟相摩する雄叫び壁東天白まんとする蟠龍山麓の凍氣を震駭せしめ猛練習を續けてゐたが、去る二十二日目出度く些の事故者をも出さず無事納會を催した、昭和九春お初の定期召集を兼ねたる事とて管內沿線派出所よりも君の馬前に特技を競はんと武者振ひして乘込んだ署員の緊張振りは見るからに雄々しいものであつた、定刻午前十一時各有段來賓臨席裡に花田教師の審判の下に柔道部より晴れの試合の幕が降ろされた、一攻一防一突一擊目覺しき獅子奮迅の出來榮えを見せた、午後一時よりは菱川教師審判の下に劍道試合に移り戟劍相摩して火花を散らし太刀風息を卷いて觀衆に汗を握らしむ正に意氣沖天の槪あり、殊に反田、松村、脇の新有段者何れ劣らぬ互角の模範試合振りを發揮した、終りて三浦署長は左記優勝者に對し賞品を授與した

**柔道之部**　一等古俣巡查、二等竹內巡查、三等山田巡查、四等鈴木巡查部長、五等佐伯巡查

**劍道之部**　一等吉原巡查、二等佐伯巡查、三等井原警部補、四等長谷川巡查、五等右俣巡查

三浦署長は「我等の武道は單に技を競ふのではなく心身の鍛練と警察精神の發揮と謂ふ事が目標である、二週間の諸子の努力酬いられて心身に一段の光りを認め又技に妙を添へたるを認む一層の奮勵を望む、殊に所在地外勤各位がその激務を善處しつゝ二十名の皆勤者を出したる事實は署長として感激に堪へぬ」と訓辭し一同手製の蘆摩汁で晩餐を共にし意氣揚々と解散した

# 都市計畫

【奉天】鐵路總局では沿線開發の一策として沿線の都市計畫を行ひ特に沿線日本人從事員の住宅建設に意を用ひ目下敷地を各現地について調査中であるが二十二日權田土地係員は錦縣方面へ其の調査に向つた總局所有の鐵路附屬地が相當あるのでその範圍で主要地に都市計畫が進められる筈であるが解氷期を待つて約千百戶（內四百戶は奉天）の建築に取かゝる筈であるその發展途上の滿洲は建築能力においてこの尨大な需要に應じ得るかどうかゞ懸念されてゐる

同日の柔劍道試合優勝者は左の如し

▲劍道之部　一等佐々木氏、二等米川氏、三等島巢氏

▲柔道之部　一等後藤氏、二等米川氏、三等戶村氏

# 旅順の噂

關東廳學務課の衛藤豪君が十二支膽炎で手術を行つた處膽の內部が全部血液で滿たされてゐた事は執刀の笠原國手も一驚を喫してゐたさうである、病氣そのものゝ性質にもよるが治療の時期も亦大切な事が痛感される▲衛藤君の死期近づくや同僚の體育研究所上倉藤一、宮畑虎彥兩氏並に小使の運君進んで輸血を申出で貴い血精を與へたが天壽遂に効を奏せず歸幽した、三君の友情誠に美しい事である▲月見町四高東達（二三）の假痘決定は市民に多大のセンセーションを與へ當日恰も臨時種痘施行日とて我れも／＼と種痘を受けた、萬一本人が以前種痘を受けていなかつたら更に一大恐慌を來す處である▲これが爲め今回の臨時種痘が各人自發的に進んで受けられた事は警察署としても滿足であり又公衆衛生から見て誠に徹底が期せられた次第である

# 各地片々

◇四平街　二十一日午後六時四十分頃四平街滿洲街北二條路阿片小賣所德裕永方にブローニング拳銃所持の一名の强盜が侵入して拳銃を擬して家人及居合した吸飲客を脅迫して現大洋三十元阿片百匁を强奪して逃走せり、目下犯人嚴探中である

◇營口　在留地に於て徵兵の身體檢査を受けたい者は願出書類を其地方徵兵事務官宛に三月三十一日迄に提出せねばならぬ、卽ち附屬地內は營口警察署長宛附屬地外は營口太田領事宛に尤も期日は三月三十一日なれど其手續きに相當日時を要するからなるべくは二月中に提出せられたいと、詳しい事は營口警察署內兵事係に問合せて遺憾ない樣されたいと

◇營口　十六日午後一時から滿鐵倶樂部で施行せられた種痘に大分洩れた人のあるに鑑みて營口警察署滿鐵衛生係にては二十六日午後一時から同三時迄前回と同じく社員倶樂部で施行せらるゝことゝなつた、未接種者はこの機をのがさず接種されたいと

◇撫順　二十三日午前七時半頃楊柏堡採炭所の西捲上機において六輛のトロッコのクリップが切斷し六輛のトロッコが落下その下敷となり滿人從事員三名殉職した

◇鞍山　當地東南方十二里隆昌州鮮農部落は一昨年八月別項今回當地憲兵隊に逮捕された匪賊の大襲擊を受けて以來放置されてゐたところ昨今漸く治安平靜に歸したので鮮農間では再び水田經營のため移住を志すもの多く鮮人民會の希望もあり鞍山署に於て斡旋中であり近く解氷期を待つて再び同地に鮮農の春が訪ることゝなつてゐるが、民會では右實現のため廿三日代表者五名準備視察に向つた

◇鞍山　昨年正月七日柳町派出所勤務中の鞍山署故東中道巡查部長殺害犯四名の中部鳳舞（四二）は鞍山署の手を經て遼陽審判廳に移送され嚴重なる取調を受けてゐたが、當初極力犯行を非認して係官を手古摺らせてゐた同人も、鞍山署の調書に基き實地檢證や證據を突きつけられ遂に包みきれず犯行一切を自白し、二十三日有期徒刑十八年に處せられた由鞍山署に通達があつた

◇圖們　延吉縣公安局圖們分駐所は最近に於ける圖們の情勢に鑑み今回擴張を見ることゝなり二月一日より延吉縣第七區警察署と改稱され新に現延吉公安局警務官兼通譯張文喜氏が署長として近く着任の筈

◇錦州　晴に咲く白粉の花――錦州に於ける滿人側賣春婦は現在二百三十名と云はれ樂土建設の昨今相當の繁昌振りを示してゐるが彼等の多くは衛生知識に乏しく甚だ不潔な所から性病の感染者しくその流毒の及ぼす所蓋し戰慄すべきものあるので縣當局ではこの際かうした亡國病を徹底的に撲滅し彼れ等の衛生思想を啓發すべくこれが前提として十八日皇軍衛戍病院に依賴し檢黴を實施した

◇奉天　奉天輸入組合兒玉理事は在奉各府縣駐在員その他通信新聞記者を二十六日午後六時から志城飯店に招待し一夕の懇親宴を催すと

◇奉天　附屬地のゴールドラッシュ、不況に喘ぐ昨今聞くだけでも耳よりな話であるが毎日齒科醫によつて患者に使用される金、銀白金等の地金の價格が昨年の一ケ年中に驚くなかれ八萬九千三百七十三圓、金細工、器具、裝飾等に使用される地金が三萬七千九百八十二圓合計十二萬七千三百五十五圓の多額に上つてゐる、そのうち金の使用が最も多く八萬九千二十六圓を占めてゐるとはさても金の世の中である

# 旅順放送

▲第一小學校では二十七日午後一時から講堂に於て第四回珠算競技會を開催する

▲旅順聖德會では二十二日午後二時から聖德會に於て新年定時總會を開催各宗佛敎團の讀經の後庶務會計の報告あり懇談會の後同五時から新花月に於て新年宴を開催、米岡市長來賓を代表謝辭を述べ盛會を極めた、同會今期の決算を見ると總收入金は一七七七圓二〇錢、總出金は八二、八七七圓、差引殘金は九四八圓四三錢にて九年度へ繰入れた收入金中主なるものは出張販賣の謝禮金九百八十圓が含まれてゐた

▲這次施行された巡查部長試驗にて旅順署の合格者は安部得太郎內山桂吉、宮本貞喜、青木菊治宮田勳の五氏であつた

▲明治町六〇ノ一原田一氏方では十日長男和朗君が出生

▲吉野町一七毛利弘氏方では同じく次女時子孃が同上

▲元寶町一三五川越福二氏方では十八日四男正秀君が同上

▲在鄕軍人旅順分會海軍班では二十二日午後六時から德元居に於て新年會を開催前年度の庶務收支決算を議決開宴の後散會した

▲保險事業視察のため來滿した商工省管波事務官は二十三日關東廳訪問正午ヤマトホテルにおいて山中商工課長、本田保安課長水谷地方課長と午餐を共にし午後四時退旅したが同事務官は逐次沿線の保險事業を視察する

▲工大助敎授吉村倫之助氏は豫て「水性瓦斯反應に依る水素製造觸媒の研究」と題し大阪帝大へ論文提出中パスして二十一日附工學博士の學位を授與された

▲旅順中學新入學募集人員は百六十名にて願書は二月二十日迄

▲關東廳調查課において豫て編纂中であつた昭和七年度第二十七回統計書は今回出來上つたが右は各方面より蒐集し正確なるものので貴重な統計である

▲破損中の白玉山モターサイレンは二十三日漸く修理が出來上り二十四日からオーンと鳴り響くことゝなつた

▲乃木町本田商會では二十二日午後十一時から翌二十三日朝迄の間に金庫在中の現金二百八十餘圓を窃取された犯人は內部の事情に通ぜる者である事は確實？

▲龍心寺婦人會では旅順關演中の小原萬龍中村種春一行を聘し二十二日衛戍病院を慰問しなほ一行からも慰問金を贈呈した

▲清水土木課長は二十四日夜行にて赴奉同地における水道會議に列し新京に赴き二十八日頃歸廳の豫定

# 靜か[illegible]和郷海城 發展性を打診

## 背後地との連絡が完成すれば 經濟的に發展せん

海城は第○隊の駐屯地だけに軍隊景氣でもつてゐる町のやうだが若し○隊が他に移動したならばどうなるだらうと町の人々は色々の杞憂をしてゐる、然し○隊としては現在より以上に増加することになつてゐるから先づ當分は其の杞憂はないものと思はれるのであるが加賀美海城警察署派出所長は語る

兎に角海城としては縣公署の所在地であり軍隊も駐屯し一時は東京から陸軍御用達の商人も來てゐたが納入品の少ないため引合はず引揚げた、其の後は土地の商人は食料品、雜貨其他各種の必要品を專門部に納數軒の商人の手により納入してゐる始末で軍隊の駐屯してゐるために町は潤つてゐる、人口は日本人約六百餘名で戸數にして百二、三十戸、城內には滿人約一萬餘居住し特産物の出廻がある、土地の發展としては背後地に伸びることである

と人民保護の警察官でも地方の邦人が經濟的に伸展することについて深い關心をもつて考へてゐるらしい樣子であつた、——室內には古刀がかけてあり、雄渾な筆致で所長に贈つた軸が張りつけてあつて一寸風がはりの雰圍氣である

◇

軍隊が若し移動したら?これには六百餘の在住者は非常に注意を傾けてゐるらしい口吻であるが、假令軍隊が移動しても海城更生の道は大に考へて行かねばならぬと必死の努力が淋しい町ではあるが、眞面目に人々の間に考へられてゐるらしい、其れには海城の特異性をいかに伸ばして行くかといふ點であるが、加賀美署長の意見では兎に角海城は牛莊城內との交通路にあり、東に向つて岫巖縣あり、遠く海岸城安バス道路の開通で遠からず産業の自然的開發されて行く大孤山と連絡することであると語つてゐるが、自動車バスは鐵路總局の計畫で既に岫巖、大孤山牛莊を結ぶ意向で近く實現するものと期待されてゐる、若しこれが實現せぬ時は個人でもバス運行の許可を申請してゐるから海城背後地への交通網は完成すると樂觀してゐるのである

◇

其れに地方からは柞蠶が産出するので城內に絹紬の製絲工場があるがこれを改良し柞蠶市場とするやう縣でも奬勵するやうになれば地方産業として發展する可能性がある、又棉花の栽培に二十丁歩の苗圃を設けることに棉花協會では決定してゐるから地方農村に棉花栽培が加速度的に行はれるならば農村の收益もあがり購買力を増すだらうと期待してゐるが、それより海城として有名であるのは滑石の産地であることで事變前までは日滿兩國關係者は互に礦區問題その他で爭つてゐたが實業廳で逆産として整理し新株式會社が成立しようとしてゐる、其他背後地の經濟力の調査が遂げられ牛莊、岫巖その交通と大孤山への連絡が行はれるやうになれば海城は經濟的に伸びることができる町となるだらう其れも或る意味において大石橋を凌駕する程度に進むかも知れないといふことである

◇

現在のところでは地方事務所も大石橋の分所で平岡主任と他に一名の事務員が事務所を預つてゐるだけで町には餘り用事のないことを語つてゐるが情勢の變化では海城も見捨てたものではないのである、加賀美署長は

この派出所も大石橋本署の管轄を受けてゐるので軍の駐屯がなければ部長級を駐屯せしめてもよいのですが

と殆ど平和郷として何等用件のないことを物語つてゐたが兎に角滿鐵沿線を根據として伸びることは自動車バスの背後地各驛との交通連絡により附屬地が經濟の地方的中樞として全滿に擴大強化されて行くことである——警察派出所の管轄は牛莊城、南臺、城內である(奉天支社秋山)

# 國鐵沿線農家の副業を指導

## 鐵路總局の新施設

【奉天】滿洲開發は國線に沿つて漸次進展すべく先づ第一に沿線農業の發展に資すべく鐵路總局地方科では産業奬勵と其の改善を計企着々其の步を進めて居るが特に日滿共存共榮上より

**愼重** な考慮をはらひ最も手近なものとして沿線農家に對する副業施設實施計畫を進め附近村落と鐵路とを經濟的に連繫して鐵路愛護觀念の養成を結びつける外將來運輸物資の增加及び日滿兩國に必要な物資の自給自足並に沿線農家村落の生活、文化の向上をはかるため鐵路を中心として次第に開發を奧地に進めて行かうといふのである、現在沿線の農事狀況の一として京圖線土們嶺站に農事試驗場がある外奉山線に六、京圖線に二、瀋海線に三、呼海線に一、洮昂線に三、四洮線に四、合計三十四ケ所の

**苗圃** があるが改良を要するものばかりである、その外住民の副業として豚及び羊の飼養、改良を奬勵し×大豆の改良をはかるべく其の具體化を急ぎつゝあるが豚改良種としてバークシャー種五百頭を購入し瀋海線山城鎭に種豚場開設計畫を進め目下種豚は滿鐵農務課の手で購入中である、羊はメリノー種牡百頭、在來種千五百頭、種羊場は次年度に洮昂沿線、洮南附近に設置の豫定で之等豚羊改良種は十年乃至十五年の契約で民家に貸與改良の實を擧げる豫定である、只種豚は各種の關係から豫定頭數が入手出來ないかも知れないが種豚は四十戸單位として三〇—六〇頭配牝し種羊は農家一戸に對して在來種牡四〇—五〇頭にメリノー種若干を配して

**貸與** する、改良大豆、水稻の配賦については大豆四十五萬二千六百五十三瓩、水稻四萬八千瓩で水稻だけは朝鮮人のみに配賦するもので配賦戸數數量次の如し

| | 水稻 | | 改良大豆 | |
|---|---|---|---|---|
| 奉山線 | 三〇〇戸 | 一四、四〇〇瓩 | 七、一〇〇戸 | 一三八、四五〇瓩 |
| 瀋海線 | 二〇〇戸 | 九、六〇〇瓩 | 九、三二八戸 | 一八一、六〇三瓩 |
| 吉海線 | — | — | 六、八六〇戸 | 一三二、六〇〇瓩 |
| 吉長吉敦線 | 五〇〇戸 | 二四、〇〇〇瓩 | — | — |
| 四洮線 | — | — | — | — |
| 合計 | 一、〇〇〇戸 | 四八、〇〇〇瓩 | 二三、二八八戸 | 四五二、六五三瓩 |

# 奉天驛に改札口

## 二月一日から新制度

【奉天】「この埀一重がくろがねの……」の文句通り二月一日から奉天驛で實施される出入柵は黒色の鐵棒を組合せた極めて頑丈なもので造られた、この埀一重でホームと驛前との別れ道で入場については切符を要することになりホーム內の危險防止と乘客の整理盜難豫防に檢札二重の不便が除かれる

(寫眞は改札口)

# 總局、路立小學校の教科目其他を統一

## 三月新學期より實施

【奉天】鐵路總局は路立小學校經營に關し深く意を用ひ次の如き教科目を三月二日の新學期より實施することとなつたが特に初級三年以上にて毎週六時間日本語を必修せしめることになつた、因に教科目及毎週教授時間は次の如くである

| | 一年 | 二年 | 三年 | 四年 | 一高 | 二高 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 修身 | 二 | 二 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 國語 | 一〇 | 一〇 | 九 | 九 | 八 | 八 |
| 日本語 | — | — | 六 | 六 | 六 | 六 |
| 算術 | 五 | 五 | 五 | 五 | 五 | 五 |
| 歴史 | — | — | — | — | — | — |
| 地理 | — | — | — | — | 三 | 三 |
| 理科 | — | — | — | — | 二 | 二 |
| 圖畫 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 作業科 | 二 | 二 | 二 | 二 | 二 | 二 |
| 唱歌 | 二 | 二 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 體操 | 三 | 三 | 三 | 三 | 三 | 三 |
| 合計 | 二三 | 二五 | 二八 | 二八 | 三三 | 三三 |

これによつて從來區々であつたものを統一することゝなつたが右の中作業科は各地の實狀に適合せしめるため園藝工藝を併課し或は一を課する事が出來ることゝし初級三年以上の女生徒には家事及裁縫を必須課目とする筈、而して一新たと同時に現に交通常識科のある所は作業科で續行することにした

# 誓約の懊惱

## 歪められた戀の執着 遂にダンサーを射殺

【奉天】金井茂(二一)が踏み込んだダンスの陶醉からダンサー滿里子を射殺して奈落に陥落するまでには相當不義理な借金も積つてゐた積りに積つてゐた機關區長への借金を全部決濟して過去の過ちを精算するため五百圓を借受けて今後は一切ダンスには行かないと誓つたのであるが一度歪められた魂は容易に之を是正するまでには至らなかつた、純情な彼は一途に滿里子への執着となつて現れ機關區長に對する誓約を思ふ毎に懊惱の日を續けて居つたので遂に最後の決心をする日が來た女の遺書は走り書きでおぼろげに認めたものが發見された、渡り鳥の樣に男から男へと變轉極まりなく翻弄した女の終末としては悲慘である(寫眞は奉天に護送された金井×印)

# 國線の旅客運賃 全線的統一

## 食堂車は總局直營

【奉天】鐵路總局旅客料では國線の運賃政策に意を用ひ其の步を進めて居る現在四洮、洮昂、瀋海、吉敦は一キロ二錢、吉長、吉海は一錢八厘、奉山線は一錢五厘の距離比例法を實施して居るが鐵路政策として運賃收入を等について見ると三等九八%、二等一・一%、一等〇・九%で其の大部分は三等收入によるもので從つて

**三等** に對する對策が樹立さるゝこととなる、而して滿洲での一人平均乘車距離は百キロで比較的長距離に屬するものであり距離比例法によるものであるだけ相當高率なものと考へられる、只距離比例によるものでも長距離乘客に對しては相當の割引を行つて居る實際決定については[illegible]客の有無に拘らず潜在的なもので貨車の如く融通性がないため勢ひ賃率が高率となり從つて客車經營では赤字を惱むといふことは困難なことゝなつて居る、たゞこうした事情に鑑し貨物料では全線統一された新賃率の決定を急いで居る譯である、其の外旅客料の努力は只地との連絡に注がれる外、旅客サーヴィスの一として四月一日より全國線の食堂車を總局直營とする

**意向** で着々その準備を進めてゐる、これに伴ふ總局運送規程並に手荷物取扱規則の同時實施を見る筈で成るものは既に成案の決定を見てゐる

# 閑靜な平和村を建設して行かう

## 今村蘇家屯署長談

【奉天】滿鐵社員街としてカード[illegible]して隣接の大奉天と密接な關係にあり發展して行く蘇家屯にも關東廳警察署が生れ市內に四ケ所の派出所と沿線四ケ所の派出所を此の本署で統轄して居るが署は全滿各地と異つた關東廳の建造物でなく共濟組合が建てた演武場が一時間に合せに使用されてゐる、今村署長は新京から轉任して來て以來大奉天に出ると都會で眼が廻るからなるべく出ない事にしてゐるところ着任以來足を伸ばさないといつて蘇家屯の治安維持に努力しつゝある人であるが語る

本署も地方事務所隣接の地に本年新築する方針で建坪三百二十八坪、豫算四萬圓で材料も整へつゝある、先づ新轄も其の內に出來るものと考へて居る、最近金井事件、毆打殺害事件もあり他署と同樣人並の事件を出したが平常は殆んど事件らしい事件はない、強窃盗の如きは全くないと云ふ平和郷である、料理屋も二三軒あり藝妓が四名に鮮人酌婦が十數名居る、先づ地方的色彩はあるが一般的商賣は何分滿鐵社員の居住地で奉天が近いからそれにバスも出るので買物は殆んど奉天で購入するため商人としては經營がむづかしからう、それに整つた消費組合もあるから勿論內地人が多く今後は社宅も建築される樣になれば機關區としても內容を充實する樣にならう、奉天の樣に忙しくないから閑靜な平和村として生活するにはよい

と哲人らしい古色な微笑を見せた

# 天然痘續出 奉天にまた六名

## 本年に入つて五十四名

【奉天】當地における天然痘患者は依然續出し滿鐵、奉天署衛生係は多忙を極めてゐるが二十二日左記六名が發生した

宮島町一六村上春市(二一)宇治町一三荒岡久野(二七)白菊町三池田みち子(三〇)春日町五矢野唯司(一七)淀町八大元賢一(三三)啓明寮中村雄(二一)

尚ほ同日は天然痘で二名死亡してゐるが本年に入つて合計五十四名の患者が發生しそのうち八名死亡してゐる

# 遼陽郷軍總會

【遼陽】遼陽在郷軍人分會では二十日午後七時から公會堂に於て臨時總會開催一同着席するや谷田川評議員開會を宣し一同起立國歌を合唱し終つて細矢分會長は春見鞍山支部長の訓示を代讀傳達し分會長として之に敷衍訓示をなし次いで有志の所感開陳あり燦壁延黒田氏の動議で滿洲事變に陣歿した將兵に對し三十秒間の默禱を捧ぐべしと一同之に贊して默禱、次で西副會長は宣言決議案を代讀して滿場一致拍手を以て議決しそれより會歌を合唱午後八時半閉會した、同時に簡素な懇親宴が開かれ天皇陛下の萬歳を三唱解散した

# 天然氷を密賣

【奉天】傳染病豫防の見地から天然氷の附屬地搬入は絶對禁止されてゐるにも拘らず秘かに搬入する滿人あり奉天署では嚴重取締りを行つてゐるが二十三日渾河附近において天然氷を採取し附屬地に搬入せんとする一滿人を發見引致取調べの結果二成は市內邦人に[illegible]で密賣を企てたものである

# 武田司令官

【鐵嶺】新任第〇〇〇隊司令官武田中將は來る二十二日午前十一時三十九分着列車にて初度巡視の爲めに來鐵し鐵嶺[illegible]を巡閲したが武田中將は今回が着任以來始めての來鐵なので日滿官民有志は二十二日午後七時より喜良久に於て歡迎宴を催した

# 鞍山社員會改選評議會

【鞍山】社員會鞍山聯合會の評議員改選は二十日各分會一齊に行はれたが新評議員の氏名は岩田又兵衛、上田國雄(中間驛)井上丑五郎(鞍山驛)島瀬久一郎、神原實(地方事務所)吉信友造(小學校)志崎九五郎(中學校)梅原一夫、永井蜂三郎(病院)成富新一郎(用度消費組合)の諸氏當選し二十五日の聯合會長選を以て昭和九年の新陣容を整へる筈である

# 鐵嶺社員會評議員改選

【鐵嶺】改組問題を前にして多事多端なる滿鐵社員會評議員改選は鐵嶺においても空前の熱を帶び二十日七分會一齊に投票を行つたが開票の結果

機關區　松尾廣次、酒田榮太郎、渡部卓三
驛　松宮吉郎、伊藤靜
醫院　松岡市兵衛
保線區　青山正
列車區　平田軍次郎
地方事務所　松尾四郎
學校　岡山武治

# 石油罐に阿片

【奉天】二十三日午前八時頃鐵路警察第六經路道路側の叢の中に石油罐があるを第八署員が發見し中をあらためると一千餘元の阿片が出て來たので目下遺棄者を搜査中である

# 遠藤博士講演

【四平街】社員會修養部學校部主催の下に來る二十九日午後二時より小學校において「滿洲有用鑛物に就いての概觀」と題し奉天教育研究所講師遠藤理學博士の講演會開催せらる博士は滿洲における鑛物學の權威者として疾に名聲高き人であると、因に當日は一般市民の聽講を歡迎する由

# 太子河遼河の運河測量

【奉天】滿洲國に於いては撫順太子河を經て遼河に入り營口に至る運河を開鑿して舟運により貨物の輸送をなすと共に地方開發に資せんと計畫中であつたが舊臘之が第一期測量に着手し去る二十日無事測量を完了したので更に具體的實現につき研究する筈である

# 優秀教員に教授法講習

【奉天】大同三年を迎へた滿洲國では國制の變革と共に國民教育の方針に一大刷新を加へ建國精神に基く新教育體系確立これが實施に邁進る事となつたので奉天教育廳に於いては各縣の教育分會の設置後更に全省を八大區に分ちて聯合分會を設置し奉天に總聯合會を置き教育に關の充實を圖り修身、國語、地理、算術、自然の各科目に對する郷土化教育に努める事として教育の任に當る教員の向上を期する事となり二十四日より二月二十五日まで奉天全省教育會に於いて各區聯合分會より選拔された優秀教員を集めて各科目に對する教授法の講習會を開催する事に決定した

[illegible](二七)と稱し天然[illegible]して一儲けしやうとしたもので目下取調中である

# その名も薫る

# 杏花村の聖地

# 大建築・帝王版

## 自然人工合作の林泉美

## 滿洲帝國の新宮苑

【新京特電二十四日發】滿洲帝國皇帝の宮城は新市街中央に位する杏花村の聖地をトしていよ〳〵本年度から基礎工事に着手するが全面積七萬坪周圍に堅固なる石垣を廻らしその石垣の全周圍に滿々たる水をたゝへた

### 外壕を

掘りその外壕に沿うて瀟洒たる道路を新設し道路を挾んだ兩側に宮内官々舍、國務總理以下各部總長その他大官の官舍宿衛軍兵舍、練兵場等の大厦高樓を建築して豪華版の純然たる官衙街を以て裝備し宮城前順天廣場の周圍には本年解氷期から國務院の建築に着手するが順を逐うて軍政部、司法部、外交部、文教部、實業部、交通部、參議府、立法院、監察院、宮中府等々近代、古代和洋折衷の建築美を以て政府機構各機關の

### 全貌を

集めるはずで帝政實施と共に早急なる完成に迫られつゝある所から國都建設局では關係方面と折衝その實現に努力中である

なほ宮城となるべき七萬坪の地域は自然的幾多の風致ある丘又窪地もあるのでこの窪地には人工を加へて池となしその池の中には滿洲特有の蓮花を初め凡ゆる水藻植物を栽培し庭園には滿洲特有の植物を植ゑ城内の幽邃尊嚴を保ち宮殿は滿洲色に限つた近代的粹を集め

### 四ケ年

後には完成の見込みである

# 嚴肅な郊祭

# 式次第

## 三月一日未明の御儀

【新京特電二十四日發】天意を體得して三月一日の建國記念日をトし滿洲國第一世陛下として御卽位遊ばされる式典中、最も嚴肅なる又重大なる郊祭の儀は執政府西方二里餘の順天廣場において擧行されるが式場には滿洲古式に倣らつて祭壇が設けられ質素の中にも莊嚴な氣物が奉られ異種多數な御供を現し萬端の諸準備を終るを待ち新帝は第一公式により宮廷自動車にていかめしい警護裡に式場に御參入勅任官以上の整列出迎へを受けて一旦御休息、午前六時大禮官の御先導にて式場天壇に登られ劉喨たる奏樂裡に天を祀り踐祚の祭文を御朗讀、天地神明に誓つて新帝御登極の重大儀式を終るがこの間約三十分折柄東天より燦然として輝き渡らんとする陽光を拜して御歸還遊ばされ同十時より宮中勤民堂で朝賀の儀式朝見の儀が勅任官侍立の下にいとも晴れやかに執り行はれる模樣である

### 奉山線復舊

【奉天特電二十四日發】奉山線家窩舖驛で正面衝突した吉林行四十二列車は午後三時奉天到着衝突の際卽死した滿人乘務員三名の死體は皇姑屯で下車せしめたが四十一列車の乘客輕傷者二名は現場より山海關に向つた、なほ現場は午後四時三十分完全に復舊した

# 來滿直後の人が

# 最も罹病する

## 年齡は廿一歳から卅五歳まで

## 天然痘患者の調査

〔前略〕にわたる天然痘の猖獗は益々〔…〕最も多い奉天で滿鐵〔…〕

內地の痘苗の力に強弱の別があり內地で種痘してつかなくつても滿洲で種痘してつく場合が往々あるのだから內地から來たけ免疫であるとの證となるもので何時までも良いわけでないのだから流行期には何度も臨時種痘をなすべきだ、今度の天然痘は滿人より日本人が多いので四〔十〕以上の者も免疫が經過して〔…〕時種痘を受けれ〔…〕

り非常なる期待を以て迎へられてゐる右に關し田邊學務課長は語る

いろ〳〵計畫もあつたが大削減をされたのでどうする事も出來ない、然し出來ないと云つてそのまゝにする事も出來ないので與へられた豫算の內から何んとか工面して現在旅順にゐる專門家を一名大連に常置する事と體育上の相談所とも云ふべき機關は是非設置する考へだ、元來體研本來の使命は指導方面のみでなく所謂研究方面が主たるものでそれには大連の方が至極便利であり、又仕事の上からも旅順より數等勝つてゐるのである、また新設される保健相談所の如きも單にスポーツ專門家のみでなく醫師も配屬しそれ〳〵適不適を檢査し合理的の方法を以て研究養成する事は最も必要な事で從つて是非實現させ度いと思つてゐる

### 關東軍管下の團隊長會議

【新京特電二十四日發】關東軍管下參謀長及び直轄各團隊長會議は二十六、七の兩日關東軍司令部において開催することになつた、第一日は午前九時より軍司令部內大食堂に參集、參謀長、各團隊長の報告あり、軍司令官の訓示に次いで小磯參謀長の講演あり、第二日は軍政部顧問各部長の講演その他事務打合せを行ふ筈である

# 新京商業學校生

# 突如同盟休校

## 學生取締り過酷だと稱して

## 校長排斥問題も含み

【新京特電二十四日發】新京商業學校四年生全部九十名餘は二十四日突如同盟休校を決行し一同校內に立籠り校長東一郎氏の猛省を決議し全校的休校を見るやの形勢となつたので東校長は大いに狼狽し急遽職員會議を開催し鳩首對策を協議中であるが今のところ解決の見込みない模樣である、なほ盟休の原因は學生がだらしがないとふ點から當局がこれを嚴格に取締りこの取締りが餘り嚴し過ぎるといふ不平から爆發したものゝ如くであるがその間校長排斥問題も濃厚に包まれてゐる模樣である

### 無制限配當

### 覺束なし

#### 競馬懇談會

關東廳主催全滿競馬懇談會は午後一時から再開、滿洲國立奉天賽馬會出走馬に關する件に入つたが滿洲國側の規則や方針が著るしく實際に遠ざかつてゐるため徒らに議論多く大體左の如き點に意見の落着を見た

一、競馬開催期日（滿洲三大競馬たる大連、奉天、安東の競馬開催日と成るべく重複せぬやう考究する）

二、相互出走馬資格條件（去勢馬は已むを得ざる場合のみ認める改良馬、改良抽籤馬、大連、奉天、安東三倶樂部所屬普通抽籤馬の制限は年齡十二歳、體高牡一、五〇米、牝一、四五米とし勝利度數制限は出場を通算し大連、奉天、安東並に奉天賽馬會における二十五勝迄とす、負擔重量は滿洲國側の規定が酷に過ぎるので愼重研究し成るだけ大連倶樂部の規定を尊重する

次いで大連競馬倶樂部より關係當局に對し十餘項の實現要望をなし懇談したが主なるものは左の如くである

一、競馬ファンが熱望する無制限配當は實情に副はざる關東廳管下の競馬關係法規の改正も早急に望まれぬ

一、奉天賽馬會贊助員の登錄料は三十圓

一、賽馬會贊助員にして本年度春季抽籤馬購入申込をなし當籤せざりし者が次回抽籤馬購入申込をなしたる場合は優先權者として取扱を受ける

# 滿鐵軍潰ゆ

## 巨軀を利し强引に攻めて

## 七對零で八軍勝つ

天津、上海遠征の途にあるハルビン・ニュー・スポーツクラブ・アイスホツケーチーム對大連滿鐵のアイスホツケー戰は二十四日午後七時三十分から中央公園リンクで大賀氏審判の下に開始したが八軍は巨軀を利して强引に滿鐵陣を攻めたて第三ラウンドに入つて僅かに滿鐵鋭き攻擊振りを見せたのみで七對零の一方的試合に終る

八軍 3 3 1 ―0 0 0― 滿鐵

◇第一ラウンド…二分八軍エム・アントシユーウツチ左よりゴール前に攻め入りバツクシユートして得點を增す、滿鐵力戰するも强引なる八軍の攻擊を防ぎ得ず一四分一〇秒エム・アントシユーウツチよりのパスを受けてペロフ左よりシユート成り後滿鐵盛んに攻め立てるも抜く能はず3―0で八軍リードす

◇第二ラウンド…滿鐵ゴール前で混戰を續けることしばし、滿鐵盛んに攻め入らんとするも八軍の守り堅く却つて九分一〇秒またもエム・アントシユーウツチの中央シユート成り更に十七分八軍エム・アントシユーウツチの左隅よりのパスをマキシモフ受けてシユート成り一九分一〇秒にはアントシユーウツチのパスを受けて左よりペロフのシユート成つてその差益々大となる

◇第三ラウンド…滿鐵劣勢を回復せんと盛んに攻め入るも八軍の密集的守りを抜く能はず八軍陣で混戰を續ける裡十二分滿鐵右より好機あるも成らず却つて一八分滿鐵ゴール前の混戰をエム・アントシユーウツチ、ブツシユして得點を增す

| （八軍） | | （滿鐵） |
|---|---|---|
| 苑（マキシーモフ） エム・アントシユウツチ ペロフ（アントシユーウツチ） | FW | 〔…〕守 浦倉 垣田 松內 古尾 |
| ルーチエンス グラーチエンス（パポフ） | DF | |
| ペ・エフアノフ（カチヤコフ） | GK | |

〔…〕凱歌　〔…〕二中戰　〔…〕ホツケー〔…〕鐵ケ〔…〕

〔…〕池リンクで朝長氏審判の下に開始したが九對二で早大大勝す

早大 1 2 6 ―0 1 1― 二中

◇第一ラウンド…兩軍ともチヤンスあるも成らず漸く七分四〇秒早大鈴木ドリブルして出でゴール前でシユートして成る後二中ゴール前に迫るもシユートなく早大優勢裡に終る

◇第二ラウンド…一分二中藤原右よりシユートせしもGK好守して得點を許さず早大もまた屢々ゴール前に迫るもシユートきまらず漸く一一分五秒早大別所左よりシユートなる後混戰を續ける裡一四分三〇秒二中藤原の中央シユート成つて一點を酬いしが一六分二五秒早大松本ドリブル後シユートしてなる

◇第三ラウンド…一分五〇秒早大左より攻入り鈴木より流し小澤シユートしてなり更に二分五〇秒、四分三〇秒、一〇分一五秒一二分五五秒と鈴木のシユート成つてその差を大きくし二中は一三分四〇秒早大ゴール前の混戰泊のブツシユ成りしのみ更に早大は一八分二〇秒に鈴木のシユート成り九對二で早大大勝す

| （早大） | | （二中） |
|---|---|---|
| 所 木崎 澤 別 鈴吉（小岡）本島 松中 | FW | 原 藤橋 |
| | DF | 川 |
| | GK | 田 |

藤後高　西泊藤

0＝反則＝2

### 電話番號簿

#### 廣告料金

滿洲電信電話會社では今回改制中の大連電話番號簿に一般營業廣告を掲載することになり、廣告の募集や集金は一切滿洲日報社廣告部で行ふが、この番號簿は約二萬部を印刷配付すべく且近時滿洲の番號簿を內地で購入使用する向も少くないので廣告價値大なるべく料金は大體左の如くである

| | 一頁 | 二分一頁 | 四分一頁 | 八分一頁 |
|---|---|---|---|---|
| 表表紙內面 | | 一〇〇圓 | 一〇〇 | 六〇 |
| 裏表紙外面 | | 二〇〇圓 | 一二〇 | 八〇 |
| 裏表紙內面 | | 一一〇圓 | 七〇 | 四〇 |
| 廣告頁 | | 六〇 | 四〇 | 二五 |
| 普通頁欄外 | | 一五圓 | | |

### 林總裁着京

【東京特電二十四日發】林滿鐵總裁は二十四日午後五時着京した

### 水谷清重氏

北滿における皇軍の活躍に可成りの便宜と效果を與へた科學的兵糧丸ともいふべき熱量食の良否視察のためマルキ・イースト研究所長水谷清重氏は二十四日入港うすりい丸で來連した

### 秋田會總會

秋田縣人會では今回有志相計り從來の組織を改正し茲に其の基礎を固めるため名も秋田會と改稱し縣人及縣の緣故者も自由に入會出來得ることゝなり一層會員の親睦を計ることになつた、これが相談の爲め來る二十六日午後五時より愛宕町菊水で總會を開催する由、申込は二十五日迄に西公園町一九一武田正吉氏〔會〕費約一圓當日持參のこと

### 〔け〕ふのスポーツ

〔…〕上…早大對大連一中アイスホ〔ツケー〕〔…〕戰午後三時三十分から鏡ケ〔池〕

### 〔…〕樂〔…〕子

二十四日未明の大平山驛の列車追突事件は滿鐵線ではない事故だけに注意をひくが、負傷した旅客の大〔…〕等寢臺の下の段に寢て〔…〕

〔…〕が上より料金が高〔…〕の習慣だがこんな上より安く〔…〕上の段は帶皮があるが支へられるが下の段から床に落ちてそ〔…〕が落ちて來て負傷〔…〕あるさ。

氣附いたかのやうにそつと手を引いた。彼女の唇には蘇々しい微笑が泛んでゐた。

——いやだわ、私の手の甲に紅がつくぢやありませんか！

信一の顔が瞬間蹙くちやになつた。何とも云へない照れくさゝが彼をもみくちやにした。麗子はハンドバッグを取りあげて、小さな鏡の中で手早く紅をあたつた。

——笠間さんはどうしてそんな妙な化粧なさるの、男のくせに？

彼女の鏡の中には、泣てものまされたやうな表情をして、憮然さうに彼女を見てゐる信一の姿が映つてゐた。

——え？どうしてなの？

と麗子は揶揄半分に追求した。

信一は小娘みたいに顔を伏せて蚊のやうな聲で

——だつて昨夜も、洋ちやんも家でも皆綺麗なのに……わたしこんなでせう？

そして麗子をチラと見た。

——男は男らしくするもんよ、いくら綺麗でも女みたいな男に惚れる女はゐなくてよ。

先刻の輝かしさも忽ち吹飛んで信一は絶望的な沈默の中におちて行つた。

（何て事だ！何て事だ！）彼は自分の愚さを呪つて口の中で叫んだ。此の一週間每朝あれ程苦心し

信一は一寸失禮と云つて何處かへ行つて了つたので、彼女は一人で室の中央に立つてぐるぐる室内を見廻してゐた。

ノックの音がして綾子がすり足でつゝと茶を運んで來た。

——おや！まああんたぢやないの綾子さん！

**婦人公論**（二月號）は先づ特Ｈグラフとしての、皇太子殿下御誕記念「若さ日本」畫報、社會的にセンセーションを起した事件としては天才少女ヴアイオリニスト諏訪根自子さんの家出事件、丸山定夫氏と別れればならなくなつた細川ちか子氏の手記、嘗ての事件があつたゞけに興味深く、飯塚敏子氏の「川崎さんの結婚と私」「死刑囚の妻はどう世に生きたか」（水谷繁二）本誌の中心題目は「貞操と女の幸福」であり、このテーマに卽して卷頭論文は長谷川徹三氏が明析な展開を試みてゐる、また水谷八重子、鶴見祐輔氏と記者との問答は同じ貞操について平易に面白く讀める。最近の時代的徵としては「貴族階級の顚落」（南田丘馬）それについて前田多門氏、高良富子氏が痛烈に批判してゐる。本誌の呼びもの、一つたる女性評傳では秋田雨雀氏がソヴエートの大立物の一人コロンタイ女史の生活と理論について懇切に書いてゐる。卷頭論文、德富蘇峰氏の感想女性評傳な所謂實用記事も衣食住、趣味、病氣の治療法に亘つて適切に指導しつゝある。最後に附錄「新女性案內」これは女性の人生案內であると同時に各一流大家の一家言集としても教へられるところが多い。小說は、樹氷（大佛次郎）春の逃げ水（吉田絃二郎）、黃菊白菊

滿洲日報
一月二十四日發行
發行人 鈴木本 / 編輯人 橋本喜代治 / 印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

# 滿洲問題論議は主として委員會にて
## 第一陣は中野、加藤兩氏

【東京特電二十四日發】滿洲政策に關する論議は未だ議會に現れない、衆議院では中野正剛氏が一通り滿洲問題を論ずるであらうと豫期せられ、貴族院では兩三日中に何人かによつて行はれるであらうが滿洲關係問題の論議は寧ろ豫算委員會において主として取扱はるべく、政友會は元拓務政務次官加藤久米四郎氏が主としてこれに當ることになつてゐる（寫眞は中野（上）加藤兩氏）

# 閣僚を繞る綱紀問題
## 兩院呼應して糾彈の氣勢

【東京特電廿四日發】現内閣の閣僚を繞る綱紀問題、即ち製鐵合同、帝國人絹及神戸製鋼所株肩替り問題東株増資等にまつはる中島商相の態度に對して先づ貴族院は上山兩氏によつて近く火蓋を切られるが、衆議院に於ても從來中島男と比較的諒解ありと目される政友會の内部から同じく糾彈運動が擡頭し、貴族院と呼應する形勢にあり、殊にこの問題には中島男以外に某閣僚も關聯を有することが判明し、併せて糾彈を辭せずと敦圍いて居る、問題は固より法規には抵觸しないが政治道徳上看過し難いといふのである

# 質問戰第二日
## 政、民闘士の痛烈な質問

【東京特電二十四日發】議會質問戰第二日は午前貴族院は青木才次郎氏が國防農村問題、加藤政之助氏が財政問題で質問したが格別の反響を起さない、衆議院は民政黨の町田忠治氏が先づ國防外交財政經濟社會不安等に亙り民政黨を代表して大所高所から政府濫體的演説をなし、續いて大口喜六氏(政)が財政問題、安藤正純氏（政）が思想と教育問題で相當痛烈な質問を行ふべく豫想されるが、議會の質問戰はこれまでと反對に初めの中より日を逐うて具體的となり緊張を示すべく貴族院は二十五日またば二十六日上山滿之進氏が綱紀問題で中島商相を糺彈するをキッカケに、また衆議院も同日頃中野正剛氏（國同）が登壇する頃から兩院相共に活氣を呈するであらう

時より前日に引續き國務大臣の演説に對する質疑應答に移り、青木才次郎氏は農村問題社會事業問題を提げ山本内相、後藤農相に肉薄することゝなつてゐるが、同氏の質問終了すれば加藤政之助氏起ち施政一般に關し齋藤首相、高橋藏相、廣田外相、林陸相、大角海相を引張り出して政府の施政を追究する事となつてゐる、又衆議院は午後一時本會議を開き前日に引續き國務大臣に對する質問を續行し、民政黨の長老町田忠治氏起ち國政一般殊に財政經濟農村の諸問題を提げて政府に詰寄る筈で町田氏は地味な演説で議場を引締めるべく次に政友會大口喜六氏の財政經濟問題、安藤正純氏の思想教育問題の質問があり、更に質問は政友會がさつてゐるが、多分國同の中野正剛君に順位を讓ることになるかも知れない

## 議會形勢を政府樂觀

【東京二十四日發國通】議會は質問戰の第二日を迎へ愈々質問戰も白熱化することゝなるが、第一日を終へ政府では今後の質問對策につき萬遺憾なきやうにと萬全を期して第二日に臨む事となつたが、政府首腦部は第一日の兩院の情勢よりみてその後兩院における質問戰は農村問題を中心として思想問題その他の諸問題につき相當深刻な質問が交される事と思ふが、諸般の情勢より察して政府を危地に陷らすが如き重大なる質問を豫想し得ず政府として誠意誠心誠意所信を披瀝して之に臨む場合には衆議院本會議の質問は豫期通り經るものと樂觀されるが、二十六日より開會される豫算總會は相當の紀律問題を中心として財政及び綱紀問題殊に製鐵所問題、軍紀問題等につき政民兩派を始め相當痛烈なる質問戰が開かれるものと豫想される、但し政府側では多少の波瀾あるも之を無事切拔け得ると樂觀してゐる

# "滿洲帝國"否認の決議は提案されず
## 波瀾無き四中全會議

【上海特電二十四日發】本日の第四次中國全體會議に於て政府は主席制を廢し省長制度を復活する改革案を滿場一致通過した、右は蔣介石氏の獨裁強化の第一歩と見られる

【南京二十三日發國通】四中全會本會議第二日は本日午前九時蔣介石氏も出席して居た……

### けふの兩院

【東京二十四日發國通】二十四日の第二日の議會は貴族院は午前十時より……

# 米輿論、好感を示す
## 廣田外相の演説に對し

【ニューヨーク二十三日發國通】日米日ソ各國の關係につき頻に無責任な言論が放送される際だけに廣田外相の第六十五議會における外交演説に對しアメリカの言論界は多大の關心を示し、産業復興運動殊にルーズヴエルト大統領の新通貨政策に關し國内記事輻湊の折にも拘らずニューヨークタイムス紙並にヘラルド、トリビユン紙等は廣田外相の外交演説の全文を掲載してゐるその他各紙何れも第一面に外相演説の詳細な要旨をデカ〳〵と掲げてゐる、未だ各紙とも論評をかゝげてゐないが、廣田外相が日米兩國の友好關係促進を要請してゐる點に對しては全米國の輿論は相當好感を示してゐる

### 倫敦タイムスの批判

【ロンドン二十三日發國通】廣田外相の演説に對しタイムス紙は夙くも日本の外交政策の轉向を豫見し、二十三日の紙上で次の如く述べてゐる

荒木陸相の辭職は日本の外交政策が轉向する端緒を劃するものでないかと思ふ、かくなるのは當然だ、斯る傾向を實證する明白な證據がある譯でないが、日本政府部内における文官閣僚は尨大な滿洲の軍費並びに陸海軍準備豫算に不滿を表してゐるが此等閣僚の苦情私語は尨大なる豫算を縮減するに對して役立つものではない、一方廣田外相の演説は情實の政策並びに荒木陸相の言動によつて惹起された事件を緩和するだらう、ロシアに對し何等敵對的意圖を抱かざる事を廣田外相が力説してゐる北滿鐵道問題に關し近く滿洲國並びにロシア間に交渉が進捗を示すなら、右廣田外相の演説の效果は更に強化されやう

### 上山伊澤兩氏首相訪問
#### 製鐵評價問題で

【東京二十四日發國通】製鐵合同に關聯する評價問題は今議會の問題化しつゝあるが、右につき貴族院において質問通告をなした上山滿之進氏は伊澤多喜男氏と共に二十四日午前九時齋藤首相を訪問……

# 來る廿九日夕刊より『丹下左膳』連載
## 林不忘氏作・小田富彌氏畫

左膳ファン渴望の林不忘氏作『丹下左膳』後篇は愈々來る二十九日發行夕刊（三十日附）より本紙に連載することになつた「大岡政談」以來お馴染の隻眼隻手の妖剣丹下左膳が林不忘氏の才筆に踊り小田富彌畫伯の挿畫と相俟つて中斷した「丹下左膳」の後篇が讀者に相見えるのであるが、更に讀者の興味を深めるため最初十四、五回に亘る前篇の梗概より作者は筆を起し萬全を期して讀者の期待に應へることになつた。なほ夕刊三面に「丹下左膳」を掲載すると共に目下連載中の「南蠻彩鯉」を朝刊八面に、また朝刊八面の「女の部屋」を朝刊五面に轉載することになつたから右御諒承の上愛讀されたい。

僕は自ら深く感ずるところあつて大每、東日連載中の「丹下左膳」の執筆を中止した、あの作はあれで打切る心算であつたが爾來三ケ月、讀者諸彥より熱望の聲急雨の如く、僕は喜びと感謝の窮地に陷つた、こゝに滿洲日報の懇請もだし難く再び『丹下左膳』を起して讀者に見える、聽ふに書下しの作をもつて地方讀者に接するは新ヂャーナリズムの一九三四年的趨勢であると信ずる、僕に取つては初めての地方新聞進出で殊に國防第一突線に立つ滿洲の讀者諸君と親しく握手するの機を得たことは愉快で勇躍して筆を執る、これは中斷した「丹下左膳」の完全なる續きである、彼の双怪左膳、隻眼に涙を流して如何なる濡衣に斃るか？聽ふ存分左膳を暴れさすべくペンを殺劍に代へて机に向ふ、切に御聲援を乞ふ。

丹下左膳
作者の言葉
林不忘

# ウクライナ分離運動と蘇聯民族政策更新（中）
新村龍二

かくて前記ナチスの對外政策部長ローゼンベルグの如き〃ウクライナがロシアより分離されることはヨーロッパの最重要問題である〃と頗る大膽な公言をなし、ナチスの機關雜誌はこれを敷衍して〃四千萬ウクライナ國民が、それ自身の國家を造らざる限り、東部ヨーロッパは安穩たるを得ない。東部ヨーロッパにおける勢力關係にとり決定的意義を有するは東部ヨーロッパに大ロシアとウクライナを結合せる優れた大國家が存在するか、或はかゝる大國家の代りに大ロシア、ウクライナ、ポーランドの三國家があつて、その三國家相互に對し警備し合つてゐるか否かの問題である。ドイツと壞がドイツのため有益であるといふ觀念が正しいとすれば、この考へを飽まで徹底させて東部ヨーロッパを人種別に分割しなければならない。かくの如く東部ヨーロッパを再分割するにおいて、一千二百萬人のポーランド人と四千萬ウクライナ人は一億人の大ロシア人に對峙するであらう。この希望が實現せざる限り、東部ヨーロッパには安穩は來ないであらう〃と主張してゐる。

これ恐らくナチス・ドイツの飽くなき要求であらう。而もナチスのかゝる表明は、この數年に亙るウクライナの民族運動と相呼應し相關聯するものである。昨夏ウクライナの饑饉が喧傳された時、ウクライナ民族運動の指導者は〃我々の飢ゑてゐるのはボルシエヴイキの責任だ。ウクライナの窮狀は富と幸福とにあつたではないか〃と叫んだといふ。當時ウクライナの饑饉及び民族運動に就ては斷片的報道しかなく、その全貌、その眞相を知る……

### ばいかる丸船客

### ロシアの鐵道計畫
交通委員會發表

# 大連から旅順へ（三）
野上大業

街頭所見

大連は繁華な街が多い。ここに寒天に走るロシア馬車、人力車がよく動いてゐる。人間は萬事、……

### 社員會評議員選擧結果

# 生活の虹（23）
菊池寛作　志村立美畫

# 皇太子殿下御降誕 宮中御祝宴

## 豐明殿で二月廿三日から 四日間御日取り御內定

【東京二十四日發國通】皇太子殿下御降誕御慶びの御祝宴は宮內省にて御日程を中心に種々協議御準備申上げてゐるが、この程大體御內定あらせられた、御日取りは來る二月二十三日から四日間（二十五日は日曜日に當るので之を除く）に亘つて宮中豐明殿にて催され御召しを受ける者九千名に達するが殊に第一日の二十三日には天皇、皇后兩陛下出御各皇族方、東鄕、西園寺兩大勳位、齋藤首相以下各國務大臣、牧野內府、湯淺宮相、倉富樞府議長を始め各國大公使並に夫人等に御陪食を賜る事となつてゐる

☆　☆　☆

# 追突し負傷者十九名

## 今曉滿鐵本線太平山で

【石橋特電二十四日發】二十四日午前二時四十五分頃下り十七列車が太平山驛構內に差し懸りたる際、後方より下り貨物八十五號列車が驀進し來り十七列車に追突し日滿人乘客十九名負傷した、急報により大石橋驛に於ては救援列車を編成し滿鐵醫院より醫師看護婦大石橋警察署より井原司法主任、阿部刑事その他巡捕、營口より川本檢事々務取扱など同乘し現場に急行負傷者は何れも輕傷にして乘務員及び大石橋より急行した醫師の應急手當により何れも目的地に向ひ十九列車にて午前七時半太平山發北行した

原因は下り貨物二五七列車が機關に故障を起し太平山驛にて修理のため一時間四十四分停車中同じく下り貨物二八七列車及び客車一七列車も順次停車中午前二時四十五分下り貨物八五列車が前方にかゝる事故あることを知らず驀進し來り一七列車に追突し爲に後方客車二輛脱線したものである

なほ大石橋保線區においては總動員を以て復舊工事に努力しつゝあり現在下り線はために不通なるも午後二時半頃復舊の見込である負傷者氏名左の如し

桝田政一、清水要吉、益崎重造、大坪ミツミ、谷口清水、豆塚寅次、久我某、岡林とめ、鮫島照次郎、古田三平、山下寛、德增號對洪恩、岳城、王亭禮、李義臣李明陽、孫洪福、任發堂

## 十七列車は太平山驛打切り

### 十九列車と合併運轉

滿鐵情報によれば二十四日午前二時四十分ごろ大連發午後九時新京行旅客第十七列車が太平山驛に到着の時先着貨物第二八七列車が驛ホームに到着してゐたため場內信號機外に假停車到着線の空くのを待合せ中後續貨物第八五列車が第十七列車に追尾衝突幸ひ列車は徐行であつたゝめ被害は少なかつたがこの結果十七列車は手荷物郵便車一輛三等客車二輛脱線し日本人三等乘客八名、滿人八名の負傷者を出し負傷者は何れも太平山および大石橋驛に停車中に手當をほどこしそのまゝ運行を繼續した、急報に接した鐵道部では江崎大連鐵道事務所長、川上鐵道部事故係主任等關係者一同現場に急行原因その他善後處置の指揮に當つたが十七列車は太平山打切とし十九列車（大連發午後十時）と合併運轉を行つた復舊は午後一時頃の見込

## 原因取調べ中

追突の原因については目下鐵道部から係員が現場に出張のうへ詳細取調中であるが、十七列車が停車當時信號が赤であつたことは事實でまた後續の追突列車が徐行狀態であつたことも確であり從つて機關士が居眠り狀態でなかつたことも判明したので結局徐行のスピードまたは機關車の故障が原因となつたのではないかと見られてゐる

# 邦人負傷者八名

## 清水氏以外は皆輕傷

十七列車の負傷者中日本人は左の八名で清水氏が全治二週間の頭部打撲傷を受けたほかは何れも輕い擦過傷であるが江崎大連鐵道事務所長は直に負傷者の家庭を訪問負傷の程度を報告すると共に鄭重な見舞とお詫を述べた

▲奉天稻葉町六清水要吉▲同千代田町二四桝田政一▲旅順關東軍益崎重造▲大連大山通豆塚寅次▲老虎灘天山屯谷口清水▲大連大山通一六大口ミツミ▲開原國際運輸二久我某▲北安鎭大東ホテル岡林ソメコ

# 奉山線で正面衝突

## 幸ひ兩列車乘客無事

【奉天特電二十四日發】二十四日午前二時五十七分山海關行四一列車が歡家窩舖驛に停車し山海關發吉林行の第四二列車を待避中四二列車は機關車の故障のため停車せず直行遂に四一列車の待避線に突入正面衝突した、このため轟然たる音響と共に四一列車の機關車は前方を破壞され四二列車の手荷物車は脱線、折柄深い眠りに入つてゐた兩列車乘客は突然の激動に大狼狽したが幸ひにも旅客中には負傷者なく小荷物車の滿人從業員三名の卽死を出した、急報により奉山鐵路局より直に救援列車を出動せしめたが正午頃には復舊の豫定でそのため十時二十五分奉天發急行は十二時發車、歡家窩舖驛構內に約百メートルの借線を設け同列車を直通せしむることになつた、同遭難列車の奉天着は今のところ未定である

# 盛場荒しのヨタモン五人組

## ドスで脅かしタカリ

華やかなネオンの盛り場にはびこつてゐた惡の根が檢擧された——去る二十一日午後八時頃市內西通り四六喫茶店音羽に三人連の男が來り營業主大門オトワと言葉の行違ひから口論となり「何れ明日禮に來る」と捨科白を殘して立去つたが、同九時頃四人連れの男が岩代町飲食店呑助に現れ短刀を閃めかしお客の市內西公園町九九神山舞太郎方守口國太郎を脅迫して金錢を強要、更に同十時頃岩代町カフエー胡蝶に二人連れの男が來りお客二組に同樣ドスを突きつけて凄文句を並べ金錢を強要したことそれぞれ屆出であり、最近頻々とヨタモン五人組が出沒しドスを揮つては通行人や醉客にたかる被害があつて內偵中の折とて常盤橋派出所水田巡査は極力搜査の結果市內吉野町二四中村方に同居中の京城府生れ無職木村正男こと朴君信（二二）を連行取調べ、一味四名を一網打盡にした

このヨタモンは長野縣生れ市內若狹町四六小池忠士（一九）東京府生れ市內美濃町六三德海屋ビル露天商齋藤賞（二三）岡山縣生れ市內山手町一八楊井滋（一八）長野縣生れ市內霞町一六丁目四六樋口兼吉といひ二人或ひは三人と組んで一夜の內に數個所で荒仕事をしてゐたものであるが曩に大連署に檢擧された七人組ギヤング中村眞太郎の一味らしい

# 鮮人社員養成

うれしい滿鐵埠頭の心意氣、滿鐵鐵道部では日鮮滿融和の意味から今回新たに鮮人社員を養成する事となりその試煉の意味でまづ埠頭入船驛に四名の鮮人若人を準備員として二十四日附採用したがいづれも大喜び雀躍りしながら藤津庶務主任より辭令を貰つて行つた

# 天然痘患者 邦人續發

## 一日に六名

一月に入つて益々猖獗を極めつゝある天然痘は依然終熄せず日に數人の患者を發生しつゝあるが遂に二十三日の如きは大連署管內において左記日本人六名の新患者が發生した

市內柳町五三松尾初子（二一）▲同松尾太郎（二二）▲市內山縣通一一木原セン（二七）▲市內山手町三五渡邊ユキ（二八）▲市內春日町大日ビル料理人淵上雅司（四三）▲市內須磨町五三福昌公司員青山覺五郎（三九）

この新患者の內松尾一家の如きは一月に入つて五人が天然痘に罹り遂に父の松尾利作（四七）と子供の利榮（二）の二人が命を失ひ悲歎に暮れてゐるなど隨所に天然痘悲劇が續出してゐる

# 全市小學兒童アイスホツケー大會

期日　一月二十七、八兩日

場所　鏡ケ池リンクで

申込方法　正選手五名、補缺三名を明記し來る二十五日迄に本社事業部宛申込みのこと

抽籤會議　二十六日午後三時半より本社二階會議室で

主催　滿洲日報社

# 奉天の極寒

## 今朝零下卅一度

### 大正九年來の新記錄

【奉天特電二十四日發】歩く人の外套の襟鼻の下の息が眞白くなる何も彼も凍えつかんとする寒氣の襲來——奉天の氣溫は昨日來更に降下して二十四日朝は遂に零下三十一度を突破して最低零下三十一度三といふ記錄を作つたが、奉天觀測所の話によるとこの寒さは大正九年以來の新記錄で此處當分續くであらうと

## 今朝大連は零下十六度

### 最低レコード

大寒入りの二十一日朝零下十二度に急降下した大連の溫度は二、三と日を經るに隨ひ益々下降して二十四日朝に至つては俄然十六度三と下つて午前十一時には十四度に上つたとは云ふものゝ本年に於ける寒さの最低レコードである

昨年に比して三度三の低下率で大連人が首を縮めるのも無理ないと云ふもの更に奧地にあつては營口零下二四度、奉天となると急轉直下零下三一度に低下して茲二三十年來にない寒さで昨年の溫度二五度に比較して六度の低下率新京は零下二八度とあつて奉天より幾分寒くないとは云ふもの何れ劣らぬ寒さの放列陣、非常時に相應はしい寒さである、ハルビンはこれ又同樣である

## 競馬倶樂部役員決定す

社團法人大連競馬倶樂部では二十三日午後四時事務所に理事會員七名出席して理事長及び常務理事を互選した結果左の諸氏が當選決定した

理事長若月太郎△常務理事高橋猪兔喜△同村井啓次郎△同吉田親數

# 國際秘密ダンス會

## 青雲臺で發見

### 多數男女學生も出入

大連署の彈壓にあつて市中から影を沒した秘密ダンスホールは、その翼を郊外に伸ばし、日、滿、露の男女學生や有閑マダム、紳士等數十名が密にサークルを作り當局の目をかすめて每夜の如く踊り拔き、狂ふステップに情痴絹卷を繰り展げてゐた國際秘密ダンスクラブが曝け出された——廿一日午前一時三十分ごろ桃源臺派出所員が管內青雲臺八八番地ロシア人協會內で華やかなヂャズの音に合せて男女數十名が踊り狂つてゐる現場へ乘り込み直に舞踊中止を命じ關係者について取調べたところ同クラブは市內山縣通ダブルユー・ニゼマン商會事務員露人ペホン・ヴイ・ボルシヤンフ（二五）が中心となり約一ケ月前から日、滿、露三國人を主として其他外人も交へ每月數回大々的舞踊會を催してゐたもので、警官が乘り込んだ時も數名の婦人が扮裝し脂粉と酒の香にさながら場內は官能の市場の如き光景を呈してゐたといふ

秘密ダンスクラブの會員は學生有閑マダム、令孃、紳士とあらゆる階級を網羅し、殊に滿、露の男女學生が多數加つてゐるのに當局でも驚いてゐるが、發見された當夜は日本人は男女合せて僅か數名で學生の姿は見えなかつたが、平常は可成り男學生も出入してゐると云はる

# 海上を徒渉

香爐礁から大連へ

# 石井監察官が經緯を聽取

## 映樂館問題に進言か

映樂館問題は長、吉田兩氏を喧嘩兩成敗式に留置しさらに事件の紛糾と擴大を豫想されるに至つたが映樂館問題に對して大連署が執つた態度は行政警察として終始失態を繰返し今日の如き事態惡化を來たさしめたものであるとの非難の聲が一般に擡頭し署內においてすらこれを刑事々件化した寺田署長に對する不信任の聲が放たれてゐるので石井監察官は警察威信上、事件の成行を懸念し二十三日午後破に來連、寺田署長及び瓜生高等主任等と會見、事件の經緯を聽取して歸旅した

映樂館の紛爭は石井監察官が大連署長時代から惹起してゐたもので、石井監察官はこの間の事情に精通してをり、寺田署長に或種の進言をなしたものと見られてゐる

なほ大連署司法係山口警部補は二十四日午前九時から前夜に引續き香川義忠、猪森千代、西林茂光氏等の紛爭の渦中にある主なる人物を召喚し長、吉田兩氏の關係に就き詳細取調を行つてゐる、一方行

# 國際萬引團の首魁を檢擧

## 三十年間日本に潛入

### 全滿の賍品を賣捌く

【長崎二十四日發國通】大連水上警察署の移牒により大分市南新地居住福建省生れ反物商人薛錫子を窃盜贓物故買容疑で檢擧取調べた所、約三十年間日本內地に潛入し居る大萬引團首魁なる事判明關係者は內地各地及び大連、撫順奉天各地にあり判明のものゝみでも十數名に達し各地方にて萬引をなし相互交換をなして犯跡を晦ましてゐたので昨年八月から十二月までに二十一萬圓以上の呉服類を萬引せることも判明身柄は大分署に留置關係者手配嚴探中である

## 水上署大喜び

右に關し水上署西辻司法主任は語る

こちらには未だ何等通知がなくいづれ通知があると思ふが若し首魁であれば欣快に耐へぬ、當署としては引取りのため刑事を派遣する考へである

# 全滿競馬懇談會

## 南滿競馬團體協議會を組織

關東廳主催の全滿競馬懇談會は二十四日午前九時より關東廳（田中農林課長、岩朝技師等）關東軍獸醫部（松原獸醫正）滿洲國軍政部馬政局（安達馬政官等）大連民政署（松原畜產係主任等）滿鐵（香村農務課長等）沙河口署（廣石署長等）種馬所（浦江氏）大連競馬倶樂部（若月理事長以下十一役員）旅順同（竹中理事長）鞍山同（猪尻常務）奉天同（黨原氏）撫順同（後藤氏等）安東同（藤井氏）等二十九氏出席し大連ヤマトホテルにて開催、田中課長座長席につき先づ昭和九年度開催競馬に關し左の如く打合せた

一、競馬開催期日（各地の開催豫定日を照合しダブラヌやう希望す）

二、競走の種類（繫駕、騎乘速歩、驅歩競走など從前通り）

三、競走の距離（從前通り）

四、一日の競走回數及び分割方法（同上）

五、競走馬の資格（年齡及體重を基準として負擔重量を決定したく勝利度數も大體二十五回に止める）

六、騎手の資格訓練に關する事項（騎手團體を作り登錄制度を定めたく研究する）

次で各地競馬會連絡統制機關設置に關する件は關東廳當局より暫定的に左の趣旨の南滿競馬團體協議會を組織し漸次體制を整へることを提議して滿場贊成したが經費その他の細目は各倶樂部代表において協議することを申合せ午前中の協議を終つた

南滿競馬團體協議會は馬匹の改良增殖、馬事思想の普及並に競馬團體の相互連絡、利益增進をはかるため當分大連、旅順、鞍山、奉天、撫順及び安東の六競馬倶樂部を以て組織して每年二回招集開催し、必要ある場合は更に臨時に會議を招集する



# 露人アイスホツケーチーム

北滿に於けるアイスホッケー界の最强チームたるハルビン、ニュースポーツクラブ・アイスホッケーチーム一行は今回天津、上海方面に遠征することゝなり二十四日午前七時四十分着列車で監督ロギノフ氏引率の下に多數露人の出迎へを受け着連直にセントラルホテルに投宿したが、一行は二十四日午後七時より中央公園リンク（既報鏡ケ池リンクは誤記）に於いて大連滿鐵軍と對戰二十五日出帆の勝浦丸で天津に赴く筈（寫眞は一行）

## 天氣予報

二十五日　北西の風　晴

各地溫度（二十四日）

| | 午前五時 | 午前十一時 |
|---|---|---|
| 大連 | 零下一五 | 零下一四 |
| 旅順 | 同一四 | 同一〇 |
| 營口 | 同二四 | 同一六 |
| 奉天 | 同三一 | 同二二 |
| 新京 | 同二八 | 同一九 |
| 新義州 | 同一七 | 同一三 |

今日の小洋相場（十一時半）　金百圓につき百十七圓二十錢

# 南蠻彩船 (22)

鈴木氏亨作　布施長春畫

## 街の格闘（二）

藥園の通りでは、遠里小野三郎が、怪しい浪人體の男を相手に、宵暗の中に白刄を閃かして激しい格闘をつづけてゐた。

「おゝ、遠里小野樣だ！」

鬼兎羅は、喧嘩の一人が、彩天丸の宰領さして、自分達が日夜親しくしてゐる頭目だけに、大勢で助太刀をしても、慘めな敗れはさらせたくないと考へた。

「皆のもの、かまはねえから、やつつけてしまひねえ」

酒てつけたカラ元氣で、鬼兎羅は、疾風のやうに叫んだ。

「待て、鬼兎羅！」

三郎の鋭い聲が、鬨を劈いた。

「たかゞ、痩浪人の一人位、其方達の力を恃りずとも、三郎一人で充分だ。助太刀は反つて邪魔だ。退け、退け！」

歡ぶかと思ひの外、煩さゝうに叫ぶ。

この二三日、艦の中などで見る生氣のない遠里小野三郎ではない宛然生れ變つた人間のやうに——精悍決死の氣が眉宇に溢れてゐるだが、相手の浪人者もさるものだ。

闇の中でしかとは見えないが、白刄を握つての相星眼の構へ、どうして凡手でない。しかも、互に睥睨み合つてゐるところ、二つの流星が斜交に飛んで、白毫天涯に懸つたと云ふ形、切先が、淀んだ漆黑の闇の中に穗芒の如く微に動いてゐる。

「參れ！」

浪人は、雷喝した。

「お手前から參れ！」

三郎も負けてはゐない。

しかし、二人とも隙がないと見えて、容易に手出しせずにゐる。鬼兎羅をはじめ、銅羅、翁、齒痒くてしようがない。右肩が浮いた、それ突つ込め！左胴が！と、手に汗を握つて、心の中ではてんでに地團駄踏んでゐるが、しばらくは兩人じつくり構へたまゝ、膠のやうに解けない。稀に見るの大勝負になつて了つた。

一體、この堺の町で、遠里小野三郎を相手に、これだけ戰へる者は誰だらう——

この浪人、夏の夜を紗の黑覆面して、しつかり旅仕度をしてゐるが、何者だらう？豐公の天下を狙ふ關東方の廻し者か！それとも名だゝる夜盜の類か！さつぱり判斷がつかない。

「ゑつ——」

三郎の、猿臂が延びて、穗先が鋭い氣合と共に、巖も碎けよと突いて出た。

「ウワッハ……」

覆面旅仕度の浪人は、こともなげに嘲笑して、身を斜に交す、一瞬、三郎に出來た隙を巧に突いて出さうなものだが、相手を馬鹿にしてゐるのか一向突かうとしない。

三郎は、浪人の餘裕綽々たる態度が、癪にさわつたらしい。稍焦り氣味になつて來て、次第に息もはずんで來る。

敵を呑んだ三郎の、最初の意氣はどうなつたのだ——

かうなると、鬼兎羅にしても、銅羅にしても、翁にしても、ハラハラして見てゐられなくなる。

「はやく、何とか始末をつけて了はなくちや危ない！」

心ばかりが逸るが、酷く戒められてゐるので手出しが出來ない。

遠くからこの危機を胎んだ劍陣を睨んで、六つの眼が不安な光を湛へてゐる。

このまゝにしてゐたなら、遠里小野三郎の身は、どうなるかわからない。

## キネマと演藝

### 鷲と鷹
パ社超特作品　常盤座上映

「曉の偵察」と同じくジョン・モンク・ソーンダースの原作でパ社が「つばさ」の感激と「私の殺した男」の劇的迫力を合せ持つ空の「西部戰線異狀なし」だと宣傳してゐる空中映畫である テーマは「曉の偵察」に於ける飛行隊長の惱みを名操縱士に置きかへた世界大戰悲話で佛蘭西の戰線に出征した英國の空の勇士ヤングは同乘する偵察將校が次から次へと戰死するのに惱み苦む、このヤングの相手役に好戰の名射手クラッカーを配したものである たゞストオリイが完結近くで檢閲のためオリジナルでなく日本で再編輯されたものらしいが、スチュアート・ウォーカー監督は全篇をよく引締めて手堅い手法でヤングに扮するフレドリック・マーチの好演技と共に主人公の苦惱をよく攫んでゐるが、休暇を得て倫敦に歸つてのラヴ・シイーンは蛇足である また全篇を通じて重苦しい雰圍氣に拍車をかけてケイリイ・グランドが好戰の勇士クラッカーに扮して優れた共演振りを示してゐるが、リチャーズ中尉に扮したジャック・オーキーは反對に彼の持味の剽さを以て一脈の氣輕さを與へてゐるから大衆的には面白い空中戰映畫としての印象が殘るだらう

### 警察官
小杉勇主演作品　映樂館上映

新興に入社した小杉勇の第一回主演映畫であり、又田吐夢監督の第一回作品でもある警察官 巡査の日常生活をテーマとしたものだけに、警視廳が後援してゐる

伊丹巡査（小杉勇）は人情警官として知られてゐたが、職務に對しては火の如き熱心さを持つてゐた、或る夜宮部老巡査（松本泰輔）と共に警戒中、銀行を襲つた二人組ギャングを發見、一人を逮捕したがこのため宮部巡査は殉職した、伊丹巡査は宮部巡査の遺兒田鶴子（森靜子）を始め署長に共犯者の逮捕を契つたが、意外にも犯人は親友の山村哲夫（中野英治）であることが判明、涙を呑んで赤色ギャングの資金本部を襲ひ山村を逮捕する

警察官の生活に友情を加へ、更に銀行ギャング、赤色ギャングの資金本部、或ひは夜の巷に桃色の模樣を描くダンサー達をからませ物語りは面白く、吐夢監督の手法にスピードもあり、相當の迫眞力もある、俳優は小杉の一人舞臺だ、小杉の重厚なアクションに對し、中野の輕い演技は素人臭い感じがする、殊に前半の中野は完全に小杉に押されてゐる、森靜子、桂珠子、松本泰輔、荒木忍、何れもよきサブ・プレーヤーとして活躍してゐる、夫だけに中野の弱さが目立つが兎に角大衆受けがする映畫だ

# 連鎖商店整理案 滿鐵から說明

## 整理委員は全部賛成

### 自力更生を望む滿鐵側の意見

連鎖商店の整理案については既報のごとく滿鐵より金利一分値下、十年々賦償還、株式會社組織の對案を作成するところがあつたが、滿鐵當局は本案に對する

**各方面の** 輿論も一齊に是認支持して居るのでいよ〳〵積極的に乘出す事となり、星野商工課長は二十二、三日の兩日にわたり自ら連鎖街事務所に赴き滿鐵案を說明するところあり、合資會社々員も一同欣んで該案を支持し、こゝに一瀉千里滿鐵案によつて株式會社組成の實行に着手することゝなつた、一方滿鐵は自ら進んで金利を七分より六分に低下したが、この犠牲はひとり滿鐵のみならず福昌、三菱、滿銀等の大口債權者も同樣に負擔すべき性質のものであるから滿鐵當局よりこれら債權者側に對しても既に內交渉を開始し、各債權者はいづれも趣旨に於いては賛成なる旨を述べて居る、たゞ

**實際問題** としてはこの方は極めてデリケートで殊に滿銀のごときは銀行業務である關係上困難なる點ある模樣でなほ折衝の餘地を殘して居るが、滿鐵自體としては他の債權者の意向如何に拘らず自ら低下する根本方針は渝へないから、株式會社結成は支障なく進行させる事が出來るわけである、しかして滿鐵は今次の整理案を實施するに當り最も憂慮して居る點は株式會社となり各自が自己の債務を履行して一本立ちとなる結果さなきだに結束難にあつた連鎖街がいよ〳〵支離滅裂となり、滿鐵が連鎖商店設立に援助した最初の主旨を沒却するに至りはせぬかと思はれる事で、これに對し滿鐵は株式會社案實施の必須條件として現合資會社員全體の鞏固な組合を組織せしむる方針であり、二十二三兩日の星野商工課長の合資會社員との會見の際も

**この點に** 主力を置いて强調した模樣である

**星野課長語る**

右につき星野商工課長は左のごとく語つた

出來るだけ多くの合資會社員に對して詳細に知つて貰ひたいと思つたので、こちらから出かけて行つて說明したが、皆よく諒解して呉れ、全權を委任されて居る整理委員の人々は全部賛成だつたので、この案によつて具體的に株式會社組成にかゝる事となつた、しかし一番心配なのは債務を履行した社員がつぎつぎに分離して行くやうな事が起きはせぬかといふ事で、滿鐵が連鎖商店に援助したのは個々の社員を目標としたのではなく、連鎖商店といふ一つの團體を助成して悲境にある

**中小商業** 者を回復させ、延いてはこれを全滿に及ぼさんとするにあつたのだから、今次の復活案によつてこの當初の目的が破壞されることがあつてはならないと思つてゐる、そこで今次の案を實施するに當つては株式會社とは別個に何か一つの組合を作つて貰ふ事を條件にして居り、しかもこの組合は團結を鞏固にし、結束を破る者にはどん〳〵制裁を加へるやうにして欲しいと思つて居る、勿論此組合は當分は現合資會社員だけで組織するにしても行く〳〵は連鎖街に居住して居る三千人の人たちの大同團結にまで結成して欲しい、更に株式會社の方も株券の讓渡を禁止する條項を定款の中に加へて株式會社として一致團結を期して貰ひたいと思つて居る、しかし根本は合資會社の社員たちがこれを機會に

**自力更生** して隣保扶助の精神を振ひ起して欲しいといふ點にあるのだから、株式會社の具體化や、重役の選任および前記の新組合の結成などは合資會社員自身の手によつてやつて貰ふ方針で今後着々この方針に基いて進行すると思ふ

# 增資か社債か 滿電明年度所要費

## 事業擴張による千五百萬圓

### 目下滿鐵側と折衝中

滿電會社では目下明年度事業豫算會議を開催、新規事業計畫並にこれに伴ふ豫算案を審議中であるが明年度の新規事業としては目下工事を進めて居る甘井子の硫安工場並に大連一圓に電力を供給する大發電所新設計畫をはじめ、サイクル問題で紛糾した昭和製鋼所並に鞍山一圓への電力供給用の撫鞍送電線、新京の

**國都** 建設計畫に伴ふ新京大發電所計畫並に從事員社宅建築その他各地の發電所擴張工事等極めて盛澤山で、これらの中甘井子發電所、撫鞍送電線の大計畫は既に滿鐵重役會議の決裁を經た既定計畫で、たゞこれに要する事業豫算を査定するに止まり、其の他の諸計畫も當面の緊急を要する重大懸案なるため豫算面に多少の增減あるも計畫通り査定されるものと豫想される而してこれら新規事業に要する經費は甘井子發電所約六百萬圓、撫鞍送電線四百萬圓、新京發電所二百萬圓、その他社宅、發電所擴張等諸事業を合して三百萬圓合計一千五百萬圓で滿鐵創業以來の巨額に達してゐる、而して右の諸事業計畫遂行に當つては第一段の策として滿鐵の未拂込株金三百萬圓の徵收は免れないところで、その他一時的借入金によつて賄ふもなほ一千萬圓程度の不足を告げ、これを如何にして賄ふかについては借入金によることは事業の性質上到底不可能で勢ひ

**增資** か社債發行の外なく昨年來石橋常務の手に於て研究の結果大體

一、滿鐵の保證で內地金融市場で社債の發行案

二、現在の資本金二千五百萬圓を倍額の五千萬圓に增資し、必要に應じて拂込を徵收するの案

三、右の兩案を折衷し、一部は增資により一部は社債により賄ふとの案

の三案を樹て二十三日非公式に市川經理部長に內示諒解を求めるところあつたが、その何れによるべきかについての最後的決定は滿鐵重役會議にあるので滿電では二十七日豫算會議終了と事業豫算を正式決定を俟つて文書でこれを滿鐵に提出、最後的決裁を仰ぐ筈である、右につき石橋常務は語る

どうしても一千萬圓見當は明年度に於て是非とも必要でこれなるのみです、今では喰ひつなぎ資金にさへ窮して居る現狀です」

# 米國棉麥借欵の減額を考慮

【ワシントン二十三日發國通】復興金融會社長ジョンズ氏は南京政府との間に締結した五千萬弗の棉麥借欵はその後進捗思はしからざるに鑑み、右五千萬弗の對支貸附基金を相當多額減額し、これを他の方面に運用すべく目下考慮中と傳へられる



# 排日の坩堝に喘ぐ 在支邦商の窮態(一)

## 日本商權よ何處へ行く?

「何といつても上海の在留邦商は悲慘の極みですよ、支那側の執拗な排日貨は表面的には終熄したかに見えますが、それも單に上海事變によつて武力でたゝかれ叩きのめされたため、正面から刃向ふ勇氣なく表面だけ鎭靜に歸して居るのであつて、對日感情は決して好轉はして居りません、從つて支那人との取引は全然駄目で、日本品とあればお客さんでも顔を背け、商人でも賣れないものは扱はないと云つた鹽梅です、上海事變當時陸海軍人の駐在して居た頃には花火線香式に上海の邦商も潤ひましたが、その後日本軍が撤退した後は自動的に惡化し、而も執拗な排日貨が續きいかにもがいても飯が食つて行けない、私達は泥沼に足を踏みこんだ形で、もがけばもがく程益々深みに足を踏みこみのつぴきならなくなり、今や進退谷まるといつた有樣です、氣の早い連中は上海にみきりをつけてどん〳〵新興滿洲國に新世界をもとめて引揚げてゐる、私達もその一人ですが、ほんとに上海邦商の窮狀はなんとも申し樣がありません、私達在支邦商程みじめなものはありますまい、上海事變で徹底的に支那人を懲しめたとはいへ、その後の狀況が經濟的にいへば日本の總退却といふも過言ではありますまい、より徹底した方策に出なかつたのか、今更政府のやり方が恨めしくなる、旅費の乏しい旅人が往時大井川で川止めにあひ、今日は減水するか明日は渡れるかと懷中を氣にしながら十日も二十日も足止めを喰つたと云ふのが上海商人の實狀でしやう、だが、大井川は減水する見越もありますが、上海を中心とした南支の排日はその見極めさへつかない、私達同業の問屋が上海で八軒ありましたが、六軒まで直接事變により又其後の經濟界の攪亂によつて破產し僅か二軒殘つて居るのみです、今では喰ひつなぎ資金にさへ窮して居る現狀です」

とは上海を引き揚げ大連で一旗擧ぐべく歸途同船した一商人の偽らざる涙の告白である、同船には更に一人上海に見切りをつけて滿洲に更生すべく視察の旅に上つて居たものもあつた

……◇……

「いや私達の生活と云つたら火の車ですよ、銀の安い頃には金票百圓で二百五十弗にもなつたことがあつたが、今では金百圓が九十弗と約三分の一に暴落してしまつた從つて私達のような固定給生活者は本俸は金で定められ、弗で給與される上海のサラリーマンは慘めなものです、勿論在外手當として本俸に對して何割かの手當がついては居ますが、圓安に對しては絕對に見てくれない、而も以前でもそうでしたが、今では安い日本品が入らない關係も手傳つて物價は非常に高くなり、生活がベラボウに高んで來る、實際足を出さない樣生計をたてゝ行かうとするには切りつめた上にも切りつめた生活をやつて行かねばならない、君達の樣に、外部からやつて來たものには上海の繁華に眩惑されて上海生活の華やかさを想像するだらうが、こちらに居るものはたまつたものではない、もう少し圓安に對して會社側でも考慮して欲しいものだ」

これはある會社の支店に勤める一サラリーマンの悲鳴だ

……◇……

以上の言葉は在支那商並びにサラリーマンの言葉を忠實に傳へたつもりであるが、在支那人の悉くはさうであるかどうか、廣く聞く機會を持たなかつたから、俄にその儘とも信じ得ないが、今回南支を廻つて得た印象によればこれ等はその眞相を傳へるものではないかと思はれる(つゞく)【磯井生】

# 世界を席捲する 本邦商品の飛躍(七)

## ビール陶磁器等の進出

だが、この日本商品の傍若無人の橫暴振りを各國は手を束ねて默つてみてゐるだらうか。否、實に强くその返事はノーだ!何も石井全權が米國まで行つて聞いて來なくともマクドナルド首相に苦言を呈されなくとも、その明白なる事實は各國の本邦品に對する輸入制限、關稅引上の矢繼早な對抗策を知れば一目瞭然の事實なのだ。殆ど各國、各植民地は爲替下落國の輸入に對して輸入割當制限を行ふか、禁止するか、關稅の高率引上かを行はぬ國はない。ブロツク結成は新らしき世紀の新貿易政策であり、而もその强化は日に月に進みつゝある。日本商品のこの隆盛振りも決して永遠の歩みではなくなる日が來る。そして、それに備へるために、まづ準備し、鋭鋒を手控へする必要がある。外務、商工の當局が躍起となつて統制經濟を力說するそのポイントはこの世界情勢の裡にあると云へる。

……◇……

去る客臘十一月十八日の日本織物工業組合聯合會總會では、吉野商工次官、竹內工務局長、若松外務商務官が何れも口を極めて統制經濟の必要の所以を力說した。吉野次官は日印協定の次に來るものを暗示し當業者各位は政府と力を協せてこの際一層の統制に力を盡されたいと述べ竹內工務局長は晩餐會の席上同樣のことを述べた後政府では統制實現のため現在の輸出組合法工業組合法の强化を計るばかりでなく、新規工業の設立についてはこれを許可制度にすることも考へてゐると商工省としての堅い決意を述べた。更に若松商務官はこれを敷衍して最早今日では、安く賣つてそれで儲かるといふ事情はすぎ去つた、むしろ或る程度の利潤を加へ相當に高く賣る必要の時代が來たと爲替ダンピングの利益による新市場進出の困難をはつきりといひ切つてゐる。つまり、各國の本邦商品に對する對抗手段は單に關稅や輸入割當だけではなく、このまゝ放任して日本商品の橫行に任すよりは、國際的政治上の重大事件を惹起してもいゝ位に考へてゐるらしい。その點に政府當局の重大な關心がある限り新しい年昭和九年こそは、正に自重自制の時代となるであらう。(完)



# 北滿貨物出廻依然不振

## 鐵道部原因調査

舊正を前にして滿鐵々道部では北滿大豆の出廻殺到を豫想し貨車の配車に萬端の準備を整へてゐるが未だ出廻は活況を呈するに至らず齊北線の如きは依然二、三十車の出廻にすぎず、かつ最近鐵道部に入つた奧地院內在貨について見ると社線を除いて他線は何れも激減を示し、更に前年九月以降十二月末日までの他線特產物の出廻數量を前々年比について見れば(單位噸)

| | 本年度 | 前年度同期 |
|---|---|---|
| 吉海 | 七、〇〇〇 | 一〇五、〇〇〇 |
| 瀋海 | 六〇、〇〇〇 | 一〇五、〇〇〇 |
| 四洮(但上旬) | 五八、〇〇〇 | 一三五、〇〇〇 |
| 洮昂齊克 | 七八、〇〇〇 | 一四九、〇〇〇 |
| 吉長吉敦 | 一六、〇〇〇 | 三三、〇〇〇 |
| 北滿 | 二二四、〇〇〇 | 三三六、〇〇〇 |

| | 本年度 | 前年度同期 |
|---|---|---|
| 瀋海 | 二、五〇〇 | 八〇、〇〇〇 |
| 四洮昂齊克 | 一五七、〇〇〇 | 一四四、〇〇〇 |
| 北滿 | 二三八、〇〇〇 | 三五三、〇〇〇 |
| 京圖 | 一九八、〇〇〇 | 六六、〇〇〇 |

內在貨は(單位噸)

| | 一年中旬 | 前年同期 |
|---|---|---|
| 社線 | 二〇八、〇〇〇 | 二三〇、〇〇〇 |

となりこれまた七年に比するときは相當な減少を示してゐる、しかも齊北線方面の特產物は一月に入ると共に激增するのを例としてゐるが、本年は前述の如く依然たる不振をつゞけ昨年夏前年比二割の增收を傳へられた北滿の大豆は現地に相當の在貨を見ながらも相場安その他あらゆる惡材料に災ひされ未曾有の出廻り不振に陷るの結果となり、この調子では舊正前の出廻りも極めて悲觀狀態であり、解氷期以後への大豆の現地持越しは相當多量に上るのではないかと氣遣はれてゐる

◇…北滿貨物の出廻り依然振はず鐵道部の社員を派して原因を調査してる、だが當局は特產安値に基因することは確實、この際何等かの對策を講ぜぬ限り大豆化して燃料となるの慘況を見ればなるまい。

# 砂糖市況は不冴商狀

## 買氣ない滿商側

新春に入りての砂糖市況は特產暴落による奧地の買氣不振のため頗る不冴商狀を示し、殊に在庫の豐富に押されて、昨年末に比すれば約二十錢見當の値下りを示し現在Y・P印で七圓二十錢見當を維持してゐるに過ぎない、現在市中在庫は八、九萬俵程度で昨年末の十二三萬俵に比較すればそれだけ減少を示してゐるわけだが、それでも尙ほ普通の二倍見當の增加で、當分この儘保合を呈するものとみられてゐる、これは舊正を控えて滿商側が買進まぬのと、資金關係によるもので、舊正明けに至らば戎克積取引が旺盛となり活氣を呈するであらうと豫期されてゐる

社債で仰ぐか增資にするかまた兩案を折衷するか、何れも一長一短あり、また滿電としては滿鐵の方針に從つて行くのだからその決定は滿鐵の重役會議にかけられてゐる、しかし明年度の事業費といつても明年中にこれ丈け全部要るといふ譯でもなしそれも本年六月以降必要となつて來るのだから、左迄急ぐことは要らないが、兎に角早手廻しておく譯だ、近く滿鐵へ正式に書類を出すことにしてゐるが、例の重大問題もあることだし、すら〳〵いくかどうかは今のところ判然しない

# 日鐵會社 廿六日總會

【東京二十四日發國通】日本製鐵株式會社は來る二十六日總會を開いて正式に會長、社長以下の重役を決定する事となつてゐるが、會長は郷誠之助男、社長は中井勵作氏に決定した

# 開原汽車公司 株式募集

## 資本金五萬 圓拂込半額

開原實業會々頭川島定兵衛氏を創立委員長とし日滿合辦を以て計畫中の開原と滿海線の淸原を繫ぐ自動車運輸事業は愈々近く交通部の認可を得べき見込みにて、本月二十一日より株式の募集を開始した同社は總資本額國幣五萬圓で拂込額國幣二萬五千圓、營業路線は開原縣開原附屬地を起點とし淸原縣草市を終點とし、延長粁程百三十一粁その主なる經過地は汪哆羅斯、尙陽堡、貂皮屯、八棵樹、李家臺、孤家子、興隆臺草市で商客の往來相當頻繁なる通路にして警備交通上最も必要なる路線なれば同社の前途は有望なりとしてその活躍を嘱徐せられてゐる、因に同社株式申込は一株證據金國幣五圓拂込取扱銀行は滿洲銀行開原支店である

# 圓爲替下落から在華紡好轉

## 工場は何れも擴張計畫

【上海特電二十四日發】最近圓爲替の下落により日本品の輸入極めて有利となつた結果、在華邦人紡績會社はこの機會に於て工場の擴張乃至加工工場新設を計畫し、紡績機械類各種及び加工用器具は舶來品に些かも劣る所無くなつた日本純國產品を盛んに輸入してゐるが、未だ工場擴張の具體化し居らざる紡績會社までが、現下の圓安に直面し機械類の見越輸入を急いでゐる有樣である

# 舊正決濟難で 倒產續出豫想

【奉天特電二十四日發】奉天城內外の滿洲國商人は何れも特產の下落による農村購買力減退の結果何れも甚だしき打擊を受け、舊正の決濟期を控へ倒產者の續出を豫想されてゐるが、最近經費節減の目的を以て使用人を解雇する向多く爲に恐慌を來してゐる模樣である



# 滿洲經濟研究會 二十五日例會

滿洲經濟研究會では二十五日(木曜日)午後正四時から五品取引所會議室において例會を開き、西正金大連支店長の「米國平價切下げ」に關する講演あり座談會に移ると



◇…三井物產が純乎たる商賣人意識から轉向して、今後の商賣振りに大いに國家的事業家の色彩を帶びやうとしてることは、何としても結構なことだが、大連などでこの報を入れて喜んでゐる向が少くない。

◇…何れにしても大資本を擁しての商賣であり、しかもあらゆる方面に手を伸ばしてるだけ、大抵な個人商人が太刀打出來ず、旁損を呑んでる向も少くなかつた樣子だ、何れにしても今度の人事異動を機會に大財閥の貫祿に立ち返つたとは慶すべしか。

# 市場電報 (廿四日)

## 銀塊及爲替

| | |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 一九片三分一 |
| 同 先物 | 一九片三分一 |
| 紐育銀塊 | 四四仙四分一 |
| 孟買銀塊 | 四留比一六分五 |
| スチール | 五六弗八分三 |
| アナコンダ | 一六弗四分三 |
| 英米爲替 | 五弗一〇仙四分三 |
| 米日爲替 | 三〇弗〇〇仙 |
| 米支爲替 | 三四弗〇〇仙 |

## 神戸日米

| | |
|---|---|
| 第一回 | 二九弗四分三 |
| 第二回 | 二九弗四分三 |
| 第三回 | 二九弗四分三 |

## 棉花 ●米棉

| 現物 | 一二仙二〇 |
|---|---|
| 一月 | 一二仙一〇 |
| 三月 | 一二仙一四 |
| 五月 | 一二仙二八 |
| 七月 | 一二仙四四 |
| 十月 | 一二仙五九 |
| 十二月 | 一二仙七一 |

# 特產 市況(廿四日)

## 賣物多く 大豆軟調

今朝の定期は大豆は賣物多く軟調を辿り豆粕も相付れて軟調を示し豆油は買氣薄に弱含、高粱は閑散保合を呈した

### ◇定期前場(銀建)

▲大豆(弱含)單位噸

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 一月末 | 三二四〇 | 三一七〇 | 三一三〇 | 三一七〇 |

▲豆油(軟調)單位錢

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 三月限 | 八五五 | 八五五 | 八五五 | 八五五 |
| 四月限 | 八五〇 | 八五〇 | 八五〇 | 八五〇 |
| 五月限 | 八五〇 | 八五〇 | 八五〇 | 八五〇 |

出來高 一千五百箱

▲高粱(保合)單位噸

| 限月 | 寄付 | 高値 | 安値 | 大引 |
|---|---|---|---|---|
| 一月末 | 一七三〇 | 一七三〇 | 一七一〇 | 一七一〇 |
| 二月末 | 一七四〇 | 一七四〇 | 一七三〇 | 一七三〇 |
| 三月末 | 一七七〇 | 一七七〇 | 一七六〇 | 一七六〇 |
| 四月末 | 一八一〇 | 一八一〇 | 一八〇〇 | 一八〇〇 |
| 五月末 | 一八四〇 | 一八四〇 | 一八三〇 | 一八三〇 |

## 豆

けさ大豆は邦商及南支筋の賣物出で、軟弱調を辿り豆粕と相伴つて軟弱▲豆油は人氣引立たず弱含みを辿り、高粱は閑散保合を示し概して不味商狀裡に推移した▲現物大豆は三井四〇、三菱三〇、豐年二〇、油房一一〇で二百車の手合▲歐洲筋の買氣杜絕は依然たるもので輸出商宛到着の電報も單なる市況のみを記した簡單なものであるらしい▲かくて反撥氣構へにあつた大豆も漸く落勢の傾向强く各品又一齊にダレ氣味を辿らうとしてゐる

## 銀

倫敦銀塊四分一安、米英クロス四分一高、紐育銀塊一分一安▲米日變らず滙水軟弱標金睨りと弱材料を入れ當市現物は安寄りしたが定期先物は睨りに生まれ▲アト米國の銀複位案は議會通過見込みなしとの入電で弱人氣となり五六十錢安と下押した▲地場の人氣は依然上げ贊成であるが海外銀塊は期待はづれの商狀を示してゐる▲地場は米國のインフレと銀價吊上に信頼してゐるやうだが米大統領の平價切下げ政策も極端なインフレ制限の政策を加味してゐるものであればこれ以上のインフレを期待するはどんなものか▲銀價吊上案にしたところが今日の入電をみればどの程度の可能性があるか疑問である▲既にこれ等强材料を書き入れた世界的に二億オンスとみられる銀の買思惑がどこに行くか一考の要があらう

## 株

大阪諸株はボンヤリ東新も百七十一圓中心の往來相場で不引立の商狀を入れ▲當市もこれにつれ內地株は保合であつたが、地場株は新豆の一圓高を首め五品錢鈔も强調を示した▲地場株高から何か特殊材料でもありさうに噂されてゐるが別に變つた材料でない▲地場株は可なり長い間人氣離散し突込んでゐた折柄銀高と取引の增加で豆信、錢鈔の業績樂觀となり買氣を刺戟したものである▲三社合併なども理想論としては唱へられてゐるが種々な準備工作が行はれた後でなければ

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部 金五錢 一ケ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番



# 「軍隊の陛下」結成の門出に 軍心涵養を期す

## 帝政實施に伴隨するもの

軍政部總長 張景惠

滿洲國軍政部總長張景惠將軍は事變直後の混沌たる情勢を貫いて一意建國工作に參加し滿洲國今日の國威を發揚するに至つたのであるが滿洲國がこのたび帝政實施をなすに方り最先最重の問題は全軍の精神的革新を圖るにあることを痛感し左の一文を本社に寄せて素懷を開陳するところあつた【寫眞は張將軍】

滿洲國は愈々來る三月一日建國記念の佳辰をトして新たに帝國となり統治機構の根本的刷新を行ふこととなつたが、不敏ながら自分は事變直後混沌たる情況裡に建國工作に參加し、爾來、參議府議長として國政運用に參與し、且馬占山去れる後を承けて軍政部總長を兼ね友邦陸軍と協同して專念國內治安恢復に從事し來りたる者であるから、滿洲國の發展今日に及び愈々茲に歷史的大革新を遂げんとするに對し、啻に喜悅禁じ難きのみならず、萬感交々至り胸迫るの思ひさへ致すのである

思ふに天意は常に正しき者の上に存する、滿洲國が悖逆無道の舊政權倒壞の後に、順天安民の大旨を掲げ、王道政治を施政の根本と爲し、民族協和を理想と爲して生れ出でたことは、正しからざる者に代ふるに正しき者を以てしたのであり、天意がこの正しき者の上に存することは疑ひないのである

卽ち今日この滿洲國が帝國となり溥儀執政が新に帝位に卽かるゝ運びに至れることは天意が一層明瞭に具現せられたまでである

### "承認"第二義

而してわが滿洲國が盤石の國基を永遠に定めんとする此際、今更列國の承認不承認の如きは問題ではないが、顧みれば列國のわが國を承認せざりしことこそ、天意が滿洲國育成に存することを雄辯に物語るものであつて、この不承認不派使臣の爲め、我國は列國の策謀攪亂を受くることなく、誠實にして決意强き單一なる友邦の支持の下に、スク〜と成長して今日に至つた次第である、嗚呼天意我れに在り、亦何をか恐れんやだ

◇

さて建國精神が今回の國體變革と共に些の變更をも受けざるべきはいふ迄もなく、又今後滿洲國統治の輝かしき方面は產業經濟方面に在ることも勿論ではあるが、之が爲めには、現在よりも一層確實なる治安維持を必要とすべく、自分は有らゆる障礙を排除して其目的を達成する決心だ、只、自分が多少懸念するのは、わが滿洲國が盟邦と共に、其飛躍的發展途上に於て一大試煉を乘り切る必要を生ずる際、大局に疎く眼前の事象に囚はれ勝ちな者が、比隣外邦よりの秘密攪亂工作に惑はされ、順逆を誤る樣な事を生じはしないかといふ點にある

### 日滿一體化

然し自分は友邦の誠意と決意と其力とを熟知して居るし殊に先年其國を訪れて朝野の名士にも接して其意見を知り、軍事經濟の實情をも視察したし、高き文化、力强き國民性をも目擊したから、日滿一體化の高調には十分の力を致し、これに依り眞に民衆の幸福を齎らしたいと思つてる、殊に軍隊に對しては議定書の精神に則り協同防衛に遺憾なからしめたいのである、此目的さへ貫徹し得ば、蓋し滿洲國の前途は洋々たるべく燦然たる文化の光り輝くこと疑なき所であらう

◇

以上の樣な見地から自分は、軍政部總長の職域に基き、今回の帝制施行の機會を濫み全軍の精神的革新を圖らんとするものである、抑々國軍に中心を缺く程悲しむべきことはないのであつて、この度この國に新皇帝を奉て、之を軍の首長と仰ぎ得るのは實に喜ばしい次第だ

そこで自分は友邦の例に倣ひ、全國軍への詔書の宣佈、軍旗親授等を奏請して軍の指導精神を確立し、又玉影下附やら親臨下の觀兵式及觀艦式を行つて軍と元首との精神的結合を圖り且士氣を鼓舞したいと思つて居る、その外勳章やら禮裝等をも制定し、軍歌を作る等により氣分を引立て又映畫に、講演に、刊行物に各方面から軍心を教化し國軍の陣容を精神的に立て直さんと欲して居る

### 天恩の洪大

漏れ聞くところによれば、新皇帝は慶典の後建國の犧牲たる戰死戰病者に對し救恤金を下賜せらるゝ由であるが、有難きことで、軍心に尊皇心を涵養し、軍の精神的甦生を促す上に於て意義あることゝ信ずる、之につけても思はるゝのは新皇帝たるべき現執政が生れながらの王者で、その高德は自分等の夙に尊崇措かざるところであるから、此事を速かに全軍に普及したいと思ふ

◇

以上の樣な諸點に關してはわが國軍內に友邦が派遣せる有爲にして精力に富み、誠實にして獻身的なる軍事顧問により具體的立案が遂げられて居るから、自分は、其の献策を用ひ之を省警備司令官以下に移してその適切なる實行を命ずることゝする

### 協和の先驅

尙、序でながら、此機會に於て一言軍事顧問の協力に言及するのも徒爾でないと信ずるが、庶政緒に就かざる建國直後の混亂期より今日に至る迄の軍事顧問各位の努力は誠に感謝に堪へない所で、多田少將以下一致協力左右上下の連繫を保ちつゝ「日滿協和は先づ軍隊より」の標語の下に、日滿軍間に斡旋し、又中央地方の政務關係に於ても凡そ治安に關係ある限り積極的に盡力せられ、而かも誠意全軍を物心兩方面より根本的に建直されつゝある功績は沒すべからざるものがある、殊に第一線顧問の中には戰死、病死、重傷、疾病、監禁等の犧牲もあり謀殺せられんとして僅かに免れし等の事例もあるが、その隱れたる功績の甚だ偉大なるを思はずに居られない、要するにこの中央、地方にある顧問團は日滿結合の紐帶であり、友邦側自體より疎遠せられても屈せずに奮勵せられた事に對し深厚なる敬意と謝意とを表するものである

# "外交工作に依り滿洲誤認識を正せ"

## 民政黨町田氏を陣頭に送る

### ◇…衆議院本會議

【東京二十四日發國通】二十四日の衆議院本會議は午後一時十九分開會、秋田議長直に町田君の登壇を促す

**町田忠治君**(民) 先づ滿洲國に對する政府の所見を伺ひたい、今や滿洲國は建設の時代に進まんとし從つて政治的施設最も必要となり日滿共榮の根本方針を列國に徹底せしめ誤まれる認識を正すことに努め此の點特に外交工作の必要なる所以と信ずる、又支那は近來排日抗日の政策を續くる事の不利を悟り稍改めんとしてゐるやうだが支那の興隆に貢獻をなし得るものは日本を措いて他にない事を悟らしむる事が必要であります、斯くて始めて眞の日支親善の目的が達せられ東洋の大局が保持されるのでありますがこの爲めには支那の悟る日本を待つより日本からこれを悟らせる工作を施す必要があります

さて更に米露關係も同樣の外交工作の必要ある事を力說し續いて「一九三五年の危機」なる言葉が民心の不安の原因なるを力說し我國力を充實し國防を整備するに於ては將來如何なる局面に臨みても外交手段に依り我正義の主張を貫徹し得るものと考へます、從つて危機といはれるも我れに國力の自信と正義の觀念ある以上未然に防ぎ得ると信ずるが政府の所見如何

次いで九年度豫算に及び公債政策の遂行は將來經濟界に過度のインフレーションを起し購買力伴はざる物價騰貴を來し社會不安と財政紊亂を招來するものであると指摘し更に行財稅制の三大整理の準備ありや又歳入補塡のため藏相の抱く增稅計畫の大要を示さんことを望むところあり

次ぎに昨今我國に於て統制經濟の名の下に經濟機構の變革を唱ふるものあり、施政方針にも統制の要を說かれたやうですが政府の統制を行はんとする根本觀念如何

次いで貿易問題を論じ政府としては原則として列國の鎖國的關稅政策を撤廢せしむることに努力すべきでありこの點如何なる外交工作をなさんとするかと質し農村問題に及び

米穀統制法が實施されて數ケ月に過ぎぬのにその前途に懸念からぬ危惧の念があります昨年の豐作について今年の米作又豐作となつては七億の資金を以てするも猶米價調節の效果は困難である、從つて內地朝鮮臺灣を通じ米の生產販賣統制の必要ありと考へます

以下次號

# 答辯ぶりヴァライエティ

## "內田(セウト)?廣田(セウケ)"

### 舊型を破る外交問答

◇…【東京特電二十四日發】議會の質問戰は表面平坦の中にも內容的には注目すべき多くのものを羅列して行く、これまで外交工作問題、財政問題、農村問題の外に議會政治擁護の主張が鮮かに標識されて來たが、これらの問題の論議は豫算委員會に入つていよ〜白熱するであらう

廣田外相の答辯ぶりは從來の型を破り霞ケ關流の堅くなつたものでなく極めて自由な調子でその所見を堂々と述べてゐる、二十四日も町田氏の質問に對し

無闇に危機といふ言葉を用ひることは國內人心を不安ならしめ、大國民としての襟度を疑はれ延いて外交上支障を生ずる

と喝破し、また國際經濟戰の激化を痛歎し

各國は針鼠のやうに刺を出して居ればそれで防衛が出來ると思つてゐるがセウケがかぶせられるのを悟らない

と笑はせた。

◇…內田伯の焦土外交に代つて廣田セウケ外交の名が廣まるであらう、たゞ少しくごい所がある

これとともに林陸相の答辯ぶりの簡明率直なところが評判がいゝ、荒木前陸相のやうに演說を使はぬところが武人らしくていゝといふのだ、但し答辯に先立つて必ず政府委員との合議を開いて後、メモの通りの讀みだけのことだ、高橋藏相は例の瓢逸のうちにも眞劍に國家財政の將來を憂へて說くところ懼々として人に迫るものがある。

◇…齋藤首相にいたつては例の曖昧切羽長の極めてぶつきら棒の答辯案すら滿足に言はないのだから夙に愛想を盡かされてゐる。

# 農村非常時解消へ 鑿々問陣を進む

## 青木、加藤兩氏立つ

### きのふ貴族院本會議

【東京二十四日發國通】休會明け第二日の貴族院本會議は二十四日午前十時二十一分開會、傍聽席は金釦の學生と制服女學生に占められて宛然學生デーの觀を呈す、本日は目ぼしい質問もなく議席は六分の出席、大臣席も山本、後藤、中島、廣田、林各相の顔が見えるのみ、開會と共に直に日程に入り前日に引續き國務大臣の演說に對する質疑に入り第三陣として農村問題、社會事業に關して質問すべく

**青木才次郎氏**(交友) 今日の農村は米價の慘落で極度の窮乏に陷り而も政府が九年度で時局救濟事業費を僅に減額するのは農村に非常な危機を醸す、政府は現在の米價對策を以て足れりとするか、三年繼續豫定の時局救濟事業費を減額し農村を窮迫させ地方自治團體を苦しめることを無責任と思はぬか

と先づ政府をきめつけ、農村の負擔輕減論に移り

政府は果して責任を以て成案を今議會に提出するの誠意ありや

と質し

農相の農村對策は循環的小乘論だ

と難ずる、この時首相、藏相出席す

靑木氏更に農村の社會事業實施に就き政府の所見を質した後轉じて最近の軍人の行動に移り

五・一五事件の公判といひ、最近の軍人或は在鄉軍人の言動といひ動もすれば軍人に非ざれば人に非ざるかの觀をさへ世人に與へ、これを放置せば國民精神に重大變革を來す惧れさへある新陸相の所見如何

と大見得を切り降壇、答辯のため山本內相登壇

**山本內相** 時局匡救事業は當初では農村救濟に必要以上の事業を實施したが今日の財政狀態では餘分の經費を計上し得ない農村を輕視するのではないが財政上の理由から必要の最少限度に止めた、社會事業を農村に及ぼすことに就いては醫療救護のため御下賜金に基く事業其他種々の方策を盡してゐる

**後藤農相** 米價對策に就いては昨年十一月米穀統制法を實施し其後稀有の大豐作は本法の効果で今日の程度に米價の維持を得た、今後特別事情の發生せぬ限り本法を以て充分と信ず、鑛業對策に就いては海外關係もあり全體的の對策は困難だが原料の國家管理其他については順次適當の對策を講ずる方針だ、農村土木費增額については財政の都合で充分目的を達し得ぬは遺憾だが緊要なるものについては今日なほ研究をつゞけてゐる、その地方的配當については地方の希望に應じ厚薄を考慮するつもりである、農村の負擔輕減は複雜且つ重大問題だから委員會で愼重に研究する事になつてゐる

**林陸相** 在鄉軍人會にて獨裁政治禮讚論議のあつたといふことは何等報告に接してゐないが軍人會として斯樣な意思表示をしたとも思はぬ

靑木氏更に自席より農相の答辯に不滿を表明質問を終る、休憩して登壇せる

**加藤政之助氏**(同成) 豫算において最も必要なるは收支の均衡を得ることこそ我が國の今日の豫算は遺憾ながら收支の均衡を得てゐない、各國とも今日赤字財政だが英國のみは均衡を得るに種々方策を講じ努力したため今日漸く均衡を得てゐる、政府は英國に倣ひ努力しやうとはせぬか、又三十五・六年は危機だと盛んに宣傳されたが危機とは何をいふか、宣傳の源は何處か、危機の觀念は一面國民を鞭撻するが反面その企業心を萎靡せしむる惧れあり、危機をロンドン條約の滿期に依つて招來するといふなら全く水鳥の羽音に驚くといふべきだ

と米露國內事情を擧げ

我國によりて挑戰せぬ限り戰爭の憂なくこの間外交工作を施す餘地充分にある

と斷じ徒らに軍備にのみ汲々とし豫算膨脹を招く弊を論じ

急がぬ軍事費は繰延ぶべきだ

と財政擁護論を進め更に轉じて

發展途上にある國家で豫算を縮小する可能性を考へるは誤謬だ、現に九年度豫算は前年度より減少してゐるかに外見上見えるが通信特別會計を合せば實に約二十三億に上り却つて膨脹しこれで收支均衡を得んとせば歳出の減少よりは增稅、官業の收入增加その他增收を考へねばならぬ九年度に困難ならば十年度に何等か方法を講ずる方針か、藏相の明言を求む、又公債政策について政府は如何なる方途を有するか

と質して降壇

**高橋藏相** 一、財政で收支均衡の重要は勿論だが英國は外債支拂の繰延べその他のやり繰りで漸く均衡を保たうとしてゐるので我が國はこれを模倣しやうとは思はぬ、たゞ海外支拂が今日以上增大せば貿易管理の實施その他でこれを防止する心算である

二、五、六年の危機で挑戰せぬ限り戰爭の惧れは無いと自分も信ずるが今日の實情は激甚な經濟戰に對し又平和のための外交工作を行ふ背後に充分の軍備を必要とするので此の意味で軍備費を尊重した

三、增收に就いては十年度から出來れば結構だと希望を述べたが必ず增收の見込みがあるとかないとか今日を非常時といふが現在餘りに誅求して國民の懷を空にするは一日緩急の際却つて動きのとれぬ惧れがあると思ふ、最近經濟界は稍立ち直つたが直ぐ之を取り上げるは良策でない、官業に就いても之を擴張し過ぎ民業を壓迫するは良くない

四、通貨政策については世上屢々マーケットオペレーションといふが適言でない、公債を無理に買はせればマーケットオペレーションともいへるが我國では日銀が無理に買はせるのでない、銀行、保險會社又は個人が望んで買ふのだ、而も希望者には無制限に賣つてゐるのではない、政府は之れで國民の公債消費能力を觀測する方法としてゐる

**大角海相** 五、六年は我國の聯盟脫退効力發生の時で滿洲國問題、南洋委任統治問題等が次いで起り又ロンドン、ワシントン條約解放期が來るので我國としては確固不動の方針を要するが向外交、軍備に萬全の準備を整へやうとするものである

加藤氏は自席から質問を補足して午後零時二十三分散會

# 農村對策の追加豫算未決定

## 大藏、農林主張强硬

【東京二十四日發國通】農村對策追加豫算は大藏、農林兩當局で議會休會明迄に成案を得本豫算と共に提案する意向であつたが兩者の主張は孰も强硬で未だに行惱んでゐる、農林省としては農林省關係肥料對策費を緊急し農村土木事業、農家系對策、農民精神作興費を通じ最低一千萬圓を主張したに對し、大藏省は最高五百萬圓と固執するので農林省も已むなく七百萬圓迄讓歩の意向あるらしくこれに對する大藏省の出方は注目されてゐる

# 廿三日の衆議院本會議

……昨報つゞき……

**床次竹二郎君**(政友) 將來の我が國策、又國策遂行上具體的經綸如何又經綸實行に對し果斷の決意有るや否やを質したいと冒頭し世界の大勢を論じ

軍縮會議は停頓し國際聯盟はその機能の大半を失ひ列國間の經濟的對立競爭益々激化し收拾し能はざるは一に精神文化が物質文化に伴はざる缺陷の現れである(と論じ)この過渡的動搖時代にかては冷靜且つ堅實に中庸の態度に立つべきでこの點齋藤、高橋、山本三君の態度に敬意を表するものであるが現內閣の政治行動のスローモーションは時勢に應ずるものではなく國民は今や覺醒と更新を望んでゐるが、これは無難に切拔けても國民の期待に副はないものがあるから人心は依然不安なのだ

と論じ現內閣の大勢順應主義を難じ果敢なる指導原理を望む處あり進んで外交問題に轉じ

東洋平和の維持は日本の使命であるから東洋平和に危險を生ずる事態に對しては、あらゆる艱難を突破してこれを排除する決意を率直に列國に徹底せしむべきである(と論じ)滿洲國が新帝國としての建設には獨創力を發揮せしむべし(と述べ)滿洲國の治安と繁榮を期するためには國境の平和安定が急務である

さて蘇聯邦との平和確立の爲積極的努力を要求し對支政策に就ては傍觀主義を改めん事を外相に求め更に經濟政策に及び其組織の大改善を主張したる後特に議會政治の根本義及び議會主義と政黨政治を謳歌したる後內外の陰鬱なる情勢を一掃し新時代建設を目的として政治上改革斷行すべしと論じ

現內閣は施政方針の確立するものなく時局に對する熱意を缺き一體となつて充分機能を發揮し得ざるものとの感がありますがこれが政局の不安と人心動搖の原因でありますからこの點は齋藤首相が特に留意せられて一大勇猛心を發揮し政策の實行に勇斷果決ならん事を望む次第であります

床次氏政友會席の拍手を浴び降壇すれば

**齋藤首相** 御注意は有難いが施政方針は既述の通り私は宣傳などせぬが床次君のいつた事は全く贊成である

と不得要領に答へ次いで

**東武君**(政友) 米穀問題に關して政府は違算をなし更に植民地米の統制を行ひ且統制法運用に多大の手違ひをなし早くも行き詰りの現狀であるがこの解決は專賣を置いて外にないと信ずる、又我國產業の大宗たる生糸が人絹に驅逐されんとする憂ふべき狀態にあるが政府は從來の如き生溫い態度を捨て速かに根本對策を樹てる必要あると思ふ、最後に明年度豫算と農村問題であるが非常時を名にして最も窮迫せる大衆生活、卽ち農村施設を閑却せるは農相の態度に不審を抱くものであり之に關しては藏相の所見をも質したい

と農村問題の質問を終へ降壇

**後藤農相、永井拓相**これに答辯したが**東君**聽かず再登壇「朝鮮、臺灣米の生產制限又は內地移出制限の必要なきや」と質したが兩相答へず靑木雷三郎君(政友)の動議で五時二十五分散會

# ファッショ排擊 言論自由確保

## 兩院の質問戰の標的

【東京特電二十四日發】ファッショ排擊、言論自由確保、議會政治擁護の聲は期せずして兩院の質問戰に現れ輙に氣勢を揚げてゐる、卽ち二十三日引續く貴族院における二荒伯の演說、衆議院の床次氏の議會政治高調に引續き二十四日貴族院で貴族院の多額議員靑木才次郞氏が在鄉軍人會の獨裁政治運動を指摘して陸相を追究し衆議院では町田忠治氏が流行の統制經濟を冷笑し更に非合法運動の擡頭言論自由排壓を憂慮するなど日を逐うて現下の非常時を利用せんとする或る一種の勢力に對する排擊的氣勢が昂つてゆくことは注目すべき傾向で、これに伴ひいはゆる一九三五、六年危機に處しても徒らに議論を弄して自らこれを激成することなく外交工作に依つてこれに善處すべしとの廣田外交精神の聲が一致しつゝある點と注目される

# 家庭

# 電氣需要からみた 大連市民の文化程度

## "まだまだ貧弱なものです" 滿電の面白い調査

文化的諸施設についてもまた市民の文化程度についても全滿一に高い程度をもつ大連における

**實状** について最近滿電で面白い調査が行はれました、それは近代文化の尺度ともいふべき家庭用電氣諸器具類の普及状態を滿電の計量需要家について調査したもので、この程市内聖徳街及び西公園町の兩町の分の整理を終へたのです、今一九三三年に調査された世界で最も高度の文化施設をもつといはれる米國ニューヨークの家庭における數字と日本内地で比較的に文化程度の高い生活者の集まった阪急電鐵沿線の家庭における數字とを比較して見ると左の通りの面白いファクターを示してゐます

| | アメリカ% | 大連 西公園町 | 大連 聖徳街 | 阪急沿線 |
|---|---|---|---|---|
| アイロン | 九八、九 | 五五、〇 | 八五、〇 | 四五、〇 |
| 時計 | 三三、九 | — | 〇、二七 | — |
| 眞空掃除機 | 四六、六 | 〇、六 | 一、〇 | — |
| ストーヴ | 一七、七 | 〇、六 | 三、五 | 一、八 |
| 七輪 | 一二、六 | 二、七 | 五、九 | 〇、八 |
| ラヂオ | 九八、三 | 一一、五 | 一六、七 | 六四、〇 |
| 太陽燈 | — | 〇、六 | 一、九 | 〇、三 |
| 扇風機 | — | 一五、四 | 四、四 | 一七、〇 |
| 炬燵 | — | — | 二、二 | 一九、〇 |
| 按摩 | — | 一、二 | 一、七 | — |
| 吸入品 | — | 〇、四 | 二、五 | — |

**數字** について見るのに電氣器具として最も早くから家庭に提供された電氣アイロン、扇風器などは大連始め米國阪急沿線ともに多數の需要家を持つてゐます、これに反して米國は別として最近利用され始めた電氣時計、眞空掃除器などは甚だ貧弱な状態にあります、米國ではトースター、コーヒー沸し、ワッフル燒など日常生活になくてはならぬものだけに、その數も從って多いやうですが、内地は別として家屋の建て方その他において洋風の多い大連で電氣掃除器の普及の低いのはなほ毎日の掃除がむしろ塵埃飛撒ともいへるはたきと箒時代を脱せぬ

**邦人** の習慣を表して面白いことです、洗濯機冷藏庫等は一旦設備すればその運轉經費は廉いのですが設備費の點から見るとなほ一般向きとは云へないものでせう、電氣ストーヴ、七輪などの電熱具が米國においてすら餘り多くないのは電熱が比較的高價なことによってなほ補助的地位を脱しないためと見られます 阪急沿線で眼立つ炬燵の多いことは家屋の状態と煖房設備の相異を明かに示したものでせう、サテ僅々數年の間に疾風的普及を見せたラヂオの聽取者が大連では僅かに西公園町一一・五、聖徳街一六・七といった貧弱さなのは何うしたことでせう、勿論大連放送局の小規模なことから勢ひ内地放送局のものを直接受信しなくてはならずそれには六球七球の

**高級** セットを求めればならないことによるのでせうが、冬季の家庭にはもつと普及せられてよいものでせう、米國の九八・三%といへば殆ど何の家庭もラヂオを施設して居るもので阪急沿線の六四%でさへ三軒中二軒弱の割合でラヂオを聽取し新知識の吸收に娯樂に利用してゐるのです、以上の諸點から見て大連市民の文化程度はまだまだの感がありますが市民の教養も概して高く收入状態から見ても内地より惠まれてゐるのにこの貧弱な現状では少し心細いわけです。

### 家庭手帖　宵夜鍋

●材料　豚肉、ほうれん草、生姜、酒

●調理法　豚肉はロースをそぎ切りとし、ほうれん草は一寸五分位に切つて大皿にとつておきます、生姜は卸し、醤油と共に卓に出しておきます　鍋に酒と水を半々に入れて弱火で煮立て、豚肉を一切づゝ入れ、ほうれん草も一箸づゝ入れて、いづれも色の變つた處から引き上げて生姜醤油をつけながら頂きます

# 卒業期を前にして

## 子供に適した學校を選べ

**今春** 三月の卒業期もだんだん近づいて小學校を卒へやうとする坊ちゃんや孃ちゃん方はさぞ上級學校への憧れに小さい胸をトキめかしてゐるでせう、自分の子をなるべくよい學校へ入れたいなるべく高い教育を受けさせたいといふのはすべての親心でせうが中には單なる親の虚榮から子供の學力や體力に餘る學校を選んだり又家庭の資力に伴はぬ學校へ無理算段をしてまで入學させその結果

**女の** 子ならば將來の社會人として或は一家の主婦として事情が許すならば女學校程度の教養は一般に欲しいものですが、この頃のやうに生活難、結婚難がどんどん深刻化し嫁入前の娘さんも職業戰線に狩り立てられるやうな現狀では中產以下の家の娘なら寧ろ女子職業、技藝といつた方面を選んだ方が遙かに有利かも知れませ

ん、それでもまだ女の子は女學校卒業といふのが一つの嫁入資格になるのですが、男の子が中學校を卒へただけでは結婚の資格どころか第一パンを獲るに非常に不利であることは、方々の職業紹介所の就職率に就いて見ても直ぐわかります。ただ

**明晰** な頭腦と、健康な體と、充分な學資と、この三拍子揃つた惠まれた男の子であれば惑ふことなく中學に入り更に高等學校

# 家庭顧問

## 父母の愛も知らずに……

### 母につくか叔母に從ふべきか

【問】十五歳の少女です、郡でも一、二を爭ふ金持の次女と生れた私でしたが、父の放蕩故に父母の愛を知らず次々と親類の家へあづけられ、小學二年生の頃某所に住む父の妹の家へやられ叔父叔母を父母と慕ひ從弟を弟のやうにして幸福に育てられました、ところがその叔父が突然逝くなつてから後は叔母も父の爲に苦しめられ

私も父に追はれて半年程母の在所…

それが出來ません叔母にその事を…

いってやりますと叔母はただ「お母さんに送って上げなさい」とやさしい手紙です。私は死ぬ程叔母さんが好きです。從弟なども肉親の弟のやうに思ってゐます。父は今行方もわからず母は十四歳と十一歳と二人の男の子を連れて里方に身を寄せてゐます。私の上に十七歳で看護婦見習をしてゐる姉がゐますがやつと自分の小遣ひを稼いでゐる位で母の助けにはなりません。母に從ふべきか叔母につくべきか毎日なやみつゞけてゐます。正しい道を御教へ下さい（一少女）

## 最後まで忍ぶことです

### お母様を疎んじてはいけない

### 非常時モダーン雛

舊曆ではまだ師走にもならぬと云ふにもうお雛さまが店頭に顔を出し始めた、所謂一九三四年型モダーン雛と稱する、中にはナチスのアーケン、クロイツ型あり、海の生命線を守る南洋群島型、カムフラージユ型等と云つた具合――果して何れがモダーン雛として大衆うけするか？（寫眞は其のモダーン雛）



**アイスホッケー大會** 來る二十七日鏡ケ池のリンクで本社主催のもとに市内各小學校のアイスホッケー大會を開催します

### 日本棋院大手合戰譜

### 對局者のことば

### 戰の跡

### ラヂオ 大連 JQAK

### 新棋戰

### 土居八段講評

# 義金漸く集まり安東の防空デー

## 平壤から飛行機も參加して　廿八日大々的に擧行

【安東】安東防空協會は二十二日午後二時から領事館で協議會を開會、岡本會長以下日滿委員出席し獻納兵器資金の急速取纏めと防空デー開催について協議を遂げたその結果すでに二三の醵金委員に依つて日本側は八、九千圓の義金を得てゐるが殘餘の醵金委員においてなるべく早く資金寄附を取纏めることを申合せ、次いで來る二十八日を「安東防空宣傳デー」とし、當日平壤飛行第六聯隊に請うて陸軍機が安東上空を旋回し日滿兩文の防空宣傳ビラを撒布せらるゝやう同聯隊に交渉することゝ、また地上においては自動車を日滿市街に遊行ビラを撒布することになつたさらに當日は鄕軍、靑年同志會、靑年訓練所、鮮人靑年會、愛國婦人會等の手によつて市民に防空宣傳マークを賣ることになつたがその値段は一般二十錢、中等學校生徒十五錢、小學兒童五錢の割で總計一萬個を用意してゐる

# 皇軍の靈を慰む

## 吉興將軍司祭で

【吉林】滿洲國警備司令官吉興將軍司祭の故小川大尉、柏原中尉、木藤少尉以下三十三名の慰靈祭は二十日午前十時より北山公園麓に於て嚴肅盛大に擧行された、寒風四方を凍ざし立ち上る線香の煙は今はなき諸勇士の生前を偲ばせ一入哀愁をこめながら晴天に惠まれたる陽光の輝きに式典は順調に進行し、日滿要人官民大多數列席吉興將軍の弔文中村少將閣下の弔文など有意義な弔詞に居揃ふ面々の淚をそゝり離れたる過去の治安不逞匪團と戰ふ當時の追憶を新に列席勇士の兩眼には一滴の白露さへ宿りて、小風に動く木々の梢さへ今日許りは音もなく戰歿勇士の影を慕ふかの如く寂寞さを感ぜしめた近來になき盛大な今日の慰靈祭も約二時間正午頃無事式典を嚴肅裡に終了した

# ちはや會

## 森、三谷兩君優勝す

【大石橋】大石橋ちはや會は同好の士は勿論各方面より多大の期待を以つて待望されつゝあつたが二十一日午後一時半より滿鐵倶樂部日本間に於て盛大に開催された、正面床の間には社會課及び白川洋行並に滿日支局より贈られたる賞品山と積まれ中央部には白川カップ及び榮譽ある滿日優勝旗が飾られ彌が上にファンの氣分を宣揚した、午後三時には見物人も堂に滿ち接戰又突擊婦人軍も交はりて火花を散らした、當日は特に撫順より白石氏、鞍山より岡本氏、營口より岡田氏の三猛者の顏も見え一段の光輝を添へた午後七時半決勝戰に入つたが顏觸れは山崎夫人對中村、春納對中島夫人、白石對吉田、岡本對森久、三谷對廣渡の五組が接戰し遂に榮冠は左の諸子の手に落ちた

●甲組　一等森久、二等岡本、三等吉田、四等白石、五等中村
●乙組　一等三谷、二等廣渡、三等中島夫人、四等加藤、五等玉木

# 營口市場會社設立を許可

## 不漁時の魚價を安く

【營口】日滿合辦になる營口水產市場會社は昭和七年四月設立目論見以來足掛三年を經て漸く本月六日奉天實業廳より當漁業總局の手を經由して本指令が會社設立發起人代表松下衛次郞氏の手に到達した、指令に接した松下氏は十八日彌生街會社設立事務所に發起人總會を開き愈々株式募集其他を議し遲くとも三月迄に會社を設立し五月乃至六月より實際經營に着手することを決議し着々開業に步を進めてゐる

同社の目的とするは營口魚市場の經營に關する業務、水產物の取引資金及漁業資金貸付に關する業務、製氷及冷藏庫並に冷凍庫經營に關する業務、前記各項に關聯する附帶事業の經營等が資本金國幣二十五萬圓とし五千株に分ち一株の金額國幣五十圓で發起人氏名は松下衛次郞氏、白田秀氏、小川元次郞氏當營口では古川米吉氏其他從前より魚業商として仲買人として相當信用ある滿人十名で

この會社現出の曉には年中魚價の均等又は不漁時價の暴騰を防ぎ加へて新鮮なる魚類を比較的廉價にて食膳に上す事を得ると言ふ營口市日滿人の福音である

# 四平街種痘

【四平街】全滿各地に蔓延した天然痘は目下盛んに猖獗を極めつゝあるが幸ひ當地には昨年六月十日以後新患者の發生なきも何時病毒の侵入を見るやも知れず既に新京鐵嶺公主嶺においても發生を見たるに鑑みこれを未然に防止すべく左記の日程により種痘を行ひ防疫の萬全を期することになつた

一月二十四日（自午前九時至正午）警察署、自午後一時至午後四時機關區及倶樂部
同二十五日（自午前九時至正午）四平街驛保線區、自午後一時至二時、貨物驛、國際苦力、自午後二時至四時、共榮大街派出所
同二十六日（自午前九時至正午）小學校、自午後一時至四時、滿鐵倶樂部
同二十七日（自午前九時至正午）郵便局、普通學校、地方事務所等移動種痘、自午後一時至午後四時、滿鐵倶樂部

# コ技師

## 製鋼所招聘

【鞍山】昭和製鋼所の熱管理施設に關する外人技師招聘のため昨年十一月來赴歐中の同所福井熱管理課長は、首尾よく獨人技師コフラー氏を同伴シベリヤ經由二十三日「はと」にて歸鞍、又職工配置其他の要務を帶びて八幡出張中の長井人事課長も同列車で歸任した

### 國防費獻金

【鞍山】當地鄕軍分會員某氏は二十三日金一封に手紙を添へて久留島分會長に國防獻金を申出るところあり會員の緊張振を裏書した

# 全日本氷上大會準備着々成る

## 世界選手權大會の映畫や權威者の講演等

【安東】來月三、四兩日鴨綠江リンクで行はれる全日本氷上選手權大會に出場する滿洲及び朝鮮の派遣選手は既に決定してゐるが、肝腎の全日本氷上聯盟から派遣する內地代表選手については未だ何等の通知が無いので、主催者である安東運動協會ではプログラムの作成が出來ず困惑してゐる、出場申込み締切りは二十五日になつてゐるが或はその前後に同聯盟會長交野子爵が携へて來るのではないかと期待してゐる

なほ安東運動協會では大會の準備委員として總務鈴木善作、競技關屋悌藏、資金調達藤平泰一接待瀨之口藤太郞諸氏以下各係員を囑託し準備を進めてゐる

また大會前日の二日夜「スケート映畫と講演の夕」を開催しオリムピックや滿洲選手が遠征した世界選手權大會の映畫等と權威者の講演を行ふ筈である

### 三總長夫人傷病兵慰問

丁交通部總長夫人丁玉璞、德京師憲兵司令官夫人德祖隆、張軍政部總長夫人徐芷卿の三夫人は廿二日午後一時新京衛戍病院を訪問し、入院加養中の勇士に菓子折を贈呈し鄭重なる慰問をなした（寫眞は左より院長、德夫人、丁夫人、張夫人、其の他日滿同志會夫人連）

### 四人組强盜首魁御用

【撫順】撫順市中を戰慄せしめた四人組强盜の首魁が二十三日午前九時半に千金寨支那街において逮捕された、撫順署では同人を嚴重取調べの結果共犯者を極秘裡に搜査中で近く逮捕の見込みである

### 義士討入記念　四平街にて

【四平街】輕佻浮薄な世道人心の覺醒に資せんとの趣旨の下に敎化聯盟、在鄕軍人分會、三州人會共同主催で忠烈無比の四十七士吉良邸討入り記念日たる來る二十八日（舊十二月十四日）午後六時より約五時間の豫定を以て小學校講堂に於て義士會を開催すべく目下社會部に於てこれが準備中であるが會の順序は大體次の如くである

一、開會二、講演三、餘興「筑前琵琶」四、講演五、劍舞六、講演七、活動寫眞五卷八、閉會

# 圖們に電燈

## 闇を追ふ光明の市街

【圖們】市民の待望久しかつた圖們の電燈も昨秋起工以來延吉電氣圖們支店において着々諸準備を進めてゐたが、此の程完成第一回の申込五千五百燈限り愈々二十一日より點燈を見ることゝなり闇黑の世界より急に光明の市街を現出した、因に今回は電力不足のため一般の申込みに應ずることは不可能であるが六月ごろには工事全く完了する豫定であると

# 惡事の數々

## 小頭目靠天御用

【鞍山】當地憲兵分遣隊では舊臘來海城縣內に大頭目北國天德配下の小頭目靠天事遼陽縣第五區吉祥峪生れ李德一（三二）が潛入せる由を聞知したので同隊では正月二日世間の屠蘇氣分を他所に突如城內公和益旅館の巢窟を襲ひ縣警察隊の應援を受けて何なく同人を逮捕、以來二十日間に亘り極秘裡に嚴重取調べ中であつたが、意外にも右は去る昭和六年十月二十三日匪首天德北國以下九十名を以つて千山驛附屬地日本人燒酒業榮義海を襲擊し經營主志甫他吉氏外滿人五名を人質として拉去し身代金十三萬元をせしめた一名で、當時八百五十元の分前を受けた外越えて七年八月十七日遼陽第五區の豹變自警團長高梅波一味に加はつて當地東南方十二里鮮農部落隆昌州の鮮人慘殺を企て遂に九名の鮮人を虐殺し、又同區公所の銃器二十四挺を掠奪した大罪人なることが本人の自供により一切明瞭となつたので、同隊では二十三日事件の內容を公表するとゝもに身柄は遼陽審判廳に押送した

# 下士官慰問に

## 「映畫と音樂の夕」

【四平街】當地駐屯の軍隊慰問は曩に時局後援會主催となり公會堂にて幹部級に對しては慰問を兼ねての歡迎會が催され、下士官以下の慰問に就ては豫てより考究中であつたが目下各地を巡廻中の新京商業學校ハーモニカ、映畫慰問團が來る二月四日來四を機會に時局後援會が經費萬端を負擔して午後六時より倶樂部で軍隊慰問の夕を開催すべく目下準備中であるが因に當日のプログラムを示せば次の如し

一、映畫　漫畫憧れて二卷、現代劇感激時代六卷、喜劇（外國物）運は天に在り二卷、時代劇怒苦呂七卷
二、音樂　シカゴの美人、支那の巡邏兵、クリケットダンス、波を越えて、ダニウブ河の漣

### 開原稽古納

【開原】開原警察署員を中心とする武德會開原支部の武道寒稽古は連日龍攘虎搏沖天の氣勢を以て練磨し武道精神の涵養に努めたが一月二十三日午後一時より開原滿鐵道場において加藤開原支部長指導の下に盛大なる納會式を擧行し午後五時緊張裡に目出度く閉會した　その順序及び優勝者は

一、開會の辭
二、大日本帝國劍道形
三、劍道試合
四、柔道試合
五、賞品授與
六、皆勤證書授與
七、支部長挨拶　加藤署長
八、來賓挨拶　島所長
九、宴會

十、閉會

同日の柔劍道試合優勝者は左の如し
▲劍道之部　一等佐々木氏、二等米川氏、三等鳥巢氏
▲柔道之部　一等後藤氏、二等米川氏、三等戶村氏

# 都市計畫

【奉天】鐵路總局では沿線開發の一策として沿線の都市計畫を行ひ特に沿線日本人從事員の住宅建設に意を用ひ目下敷地を各現地に於て調査中であるが二十二日織田土地係員は鐵嶺方面へ其の調査に向つた鐵局所有の鐵路附屬地が相當あるのでその範圍で主要地に都市計畫が進められる筈であるが解氷期を待つて約千百戶（內四百戶は奉天）の建築に取かゝる筈であるその發展途上の滿洲は建築能力においてこの尨大な需要に應じ得るかどうかゞ懸念されてゐる

### 旅順の噂

關東廳學務課の衛藤豪君が十二支腸炎で手術を行つた處腸の內部が全部血液で滿たされてゐた事は執刀の笠原國手も一驚を喫してゐたさうである、病氣そのもの丶性質にもよるが治療の時期も亦大切な事が痛感される▲衛藤君の死期近づくや同僚の體育研究所上倉藤一、宮畑虎彥兩氏並に小使の遲君進んで輸血を申出で貴い血精を與へたが天壽遂に効を奏せず歸幽した、三君の友情誠に美しい事である▲月見町四高索達（二一）の假痘決定は市民に多大のセンセーションを與へ當日恰も臨時種痘施行日とて我れも〳〵と種痘を受けた、萬一本人が以前種痘を受けていなかつたら更に一大恐慌を來す處である▲これが爲め今回の臨時種痘が各人自發的に進んで受けられた事は警察署としても滿足であり又公衆衛生から見て誠に徹底が期せられた次第である

# 大石橋署員の柔劍道大會

【大石橋】世は未だ屠蘇の香失せぬ正月八日より大石橋警察署に於ては武道寒稽古を催し大いに心身の鍛練と警察精神の涵養に努め嚴寒零下二十有餘度を突いて午前六時より劍戟相摩する雄叫びの聲東天白まんとする蟠龍山麓の凍氣を震駭せしめ猛練習を續けてゐたが、去る二十二日目出度く些の事故者をも出さず無事納會を催した、昭和九春お初の定期召集を兼ねたる事とて管內沿線派出所よりも君の馬前に特技を競はんと武者振ひして乘込んだ署員の緊張振りは見るからに雄々しいものであつた、定刻午前十一時各有段來賓臨席裡に花田敎師の審判の下に柔道部より晴れの試合の幕が降ろされた、一攻一防一突一擊目覺しき獅子奮迅の出來榮えを見せた、午後一時よりは菱川敎師審判の下に劍道試合に移り戟劍相摩して火花を散らし太刀風息を卷いて觀衆に汗を握らしむ正に意氣沖天の槪あり、殊に反田、松村、脇の新有段者何れ劣らぬ互角の模範試合振りを發揮した、終りて三浦署長は左記優勝者に對し賞品を授與した

**柔道之部**　一等古俣巡査、二等竹內巡査、三等山田巡査、四等鈴木巡査部長、五等佐伯巡査

**劍道之部**　一等吉原巡査、二等佐伯巡査、三等井原警部補、四等長谷川巡査、五等右俣巡査

三浦署長は「我等の武道は單に技を競ふのではなく心身の鍛練と警察精神の發揮と謂ふ事が目標である、二週間の諸子の努力酬いられて心身に一段の光りを認め又技に妙を添へたるを認む一層の奮勵を望む、殊に所在地外勤各位がその激務を善處しつゝ二十名の皆勤者を出したる事實は署長として感激に堪へぬ」と訓辭し一同手製の蕎麥汁で晩餐を共にし意氣揚々と解散した

# 各地片々

◇四平街　二十一日午後六時四十分頃四平街滿洲街北二條路阿片小賣所德裕水方にブローニング拳銃所持の一名の强盜が侵入して拳銃を擬して家人及居合した吸飮客を脅迫して現大洋三十元阿片百匁を强奪して逃走せり、目下犯人嚴探中である

◇營口　在留地に於て徵兵の身體檢査を受けたい者は願出書類を其地方徵兵事務官宛に三月三十一日迄に提出せねばならぬ、卽ち附屬地內は營口警察署長宛附屬地外は營口太田領事宛に尤も期日は三月三十一日なれど其手續きに相當日時を要するからなるべくは二月中に提出せられたいと、尙詳しい事は營口警察署內兵事係に問合せて遺憾ない樣されたいと

◇營口　十六日午後一時から滿鐵倶樂部で施行せられた種痘に大分洩れた人のあるに鑑みて營口警察署滿鐵衛生係にては二十六日午後一時から同三時迄前回と同じく社員倶樂部で施行せらるゝことゝなつた、未接種者はこの機をのがさず接種されたいと

◇撫順　二十三日午前七時半頃楊柏堡採炭所の西捲上機においてトロッコのクリップが切斷し六輛のトロッコが落下その下敷となり滿人從事員三名殉職した

◇鞍山　當地東南方十二里隆昌州鮮農部落は一昨年八月別項今回當地憲兵隊に逮捕された匪賊の大襲擊を受けて以來放置されてゐたところ昨今漸く治安平靜に歸したので鮮農間では再び水田經營のため移住を志すもの多く鮮人民會の希望もあり鞍山署に於て斡旋中であり近く解氷期を待つて再び同地に鮮農の春が訪るゝことゝなつてゐるが、民會では右實現のため廿三日代表者五名準備視察に向つた

◇鞍山　昨年正月七日柳町派出所勤務中の鞍山署故東中道巡査部長殺害犯四名の中祁鳳舞（四二）は鞍山署の手を經て遼陽審判廳に移送され嚴重なる取調を受けてゐたが、當初極力犯行を非認して係官を手古摺らせてゐた同人も、鞍山署の調書に基き實地檢證や證據を突きつけられ遂に包みきれず犯行一切を自白し、二十三日有期徒刑十八年に處せられた由鞍山署に通達があつた

◇圖們　延吉縣公安局圖們分駐所は最近に於ける圖們の情勢に鑑み今回擴張を見ることゝなり二月一日より延吉縣第七區警察署と改稱され新に現延吉公安局警務官兼通譯張文喜氏が署長として近く着任の筈

◇錦州　暗に咲く白粉の花——錦州に於ける滿人側賣春婦は現在二百三十名と云はれ樂土建設の昨今相當の繁昌振りを示してゐるが彼等の多くは衛生知識に乏しく甚だ不潔な所から性病の感染著しくその流毒の及ぼす所蓋し戰慄すべきものあるので縣當局ではこの際かうした亡國病を徹底的に撲滅し彼れ等の衛生思想を啓發すべくこれが前提として十八日皇軍衛戍病院に依賴し檢黴を實施した

◇奉天　奉天輸入組合兒玉理事長は在奉各府縣駐在員その他通信新聞記者を二十六日午後六時から志城飯店に招待し一夕の懇親宴を催すと

◇奉天　附屬地のゴールドラッシュ、不況に喘ぐ昨今聞くだけでも耳よりな話であるが每日齒科醫によつて患者に使用される金、銀、白金等の地金の價格が昨年の一ケ年中に驚くなかれ八萬九千三百七十三圓、金細工、器具、裝飾等に使用される地金が三萬七千九百八十二圓合計十二萬七千三百五十五圓の多額に上つてゐる、そのうち金の使用が最も多く八萬九千二十六圓を占めてゐるとはさても金の世の中である

# 旅順放送

▲第一小學校では二十七日午後一時から講堂に於て第四回珠算競技會を開催する

▲旅順聖德會では二十二日午後二時から聖德會に於て新年定時總會を開催各宗佛教團の讀經の後庶務會計の報告あり懇談會の後同五時から新花月に於て新年宴を開催、米岡市長來賓を代表謝辭を述べ盛會を極めた、同會今期の決算を見ると總收入金は一七七七圓二〇錢、總出金は八二、八七七圓、差引殘金は九四八圓四三錢にて九年度へ繰入れた收入金中主なるものは出張販賣の謝禮金九百八十圓が含まれてゐた

▲這次施行された巡査部長試驗にて旅順署の合格者は安部得太郞、內山桂吉、宮本貞喜、青木菊治、宮田勳の五氏であつた

▲明治町六〇ノ一原田一氏方では十日長男和朗君が出生

▲吉野町一七毛利弘氏方では同じく次女時子孃が同上

▲元寶町一三五川越福二氏方では十八日四男正秀君が同上

▲在鄕軍人旅順分會海軍班では二十二日午後六時から德元居に於て新年會を開催前年度の庶務收支決算を議決開宴の後散會したが受入金の總額は一、〇八九圓五七總支出八五九圓六四殘額は二二九圓九三後期へ繰越された右の內收入金中最高は寄附金の二一三圓と玉串料の八五圓である

▲保險事業視察のため來滿した商工省管波事務官は二十三日關東廳訪問正午ヤマトホテルにおいて山中商工課長、本田保安課長、水谷地方課長と午餐を共にし午後四時退旅したが同事務官は爾次沿線の保險事業を視察する

▲工大助敎授吉村倫之助氏は豫て「水性瓦斯反應に依る水素製造觸媒の研究」と題し大阪帝大へ論文提出中パスして二十一日附工學博士の學位を授與された

▲旅順中學新入學募集人員は百六十名にて願書は二月二十日迄

▲關東廳調査課において豫て編纂中であつた昭和七年度第二十七回統計書は今回出來上つたが右は各方面より蒐集し正確なるものなので貴重な統計である

▲破損中の白玉山モターサイレンは二十三日漸く修理が出來上り二十四日からオーンと鳴り響くことゝなつた

▲乃木町本田商會では二十二日午後十一時から翌二十三日朝迄の間に金庫在中の現金二百八十餘圓を窃取された犯人は內部の事情に通ぜる者である事は確實？

▲龍心寺婦人會では旅順開演中の小原萬龍中村種春一行を聘し二十二日衛戍病院を慰問しなほ一行からも慰問金を贈呈した

▲清水土木課長は二十四日夜行にて赴奉同地における水道會議に列し新京に赴き二十八日頃歸廳の豫定

# 靜かな平和鄕海城 發展性を打診

## 背後地との連絡が完成すれば 經濟的に發展せん

海城は第〇隊の駐屯地だけに軍隊景氣でもつてゐる町のやうだが若し〇隊が他に移動したならばどうなるだらうと町の人々は色々の杞憂をしてゐる、然し〇隊としては現在より以上に増加することになつてゐるから先づ當分は其の杞憂はないものと思はれるのであるが加賀美海城警察署派出所長は語る

兎に角海城としては縣公署の所在地であり軍隊も駐屯し一時は東京から陸軍御用達の商人も來てゐたが納入品の少ないため引合はず引揚げた、其の後は土地の商人は食料品、雜貨其他各種の必要品を專門部に納數軒の商人の手により納入してゐる始末で軍隊の駐屯してゐるために町は潤つてゐる、人口は日本人約六百餘名で戶數にして百二、三十戶、城內には滿人約一萬餘居住し特產物の出廻がある、土地の發展としては背後地に伸びることである

◇

と人民保護の警察官でも地方の邦人が經濟的に伸展することについて深い關心をもつて考へてゐるらしい樣子であつた、――室內には古刀がかけてあり、雄渾な筆致で所長に贈つた軸が張りつけてあつて一寸風がはりの雰圍氣である

◇

軍隊が若し移動したら？これには六百餘の在住者は非常に注意を傾けてゐるらしい口吻であるが、假令軍隊が移動しても海城更生の道は大に考へて行かねばならぬと必死の努力が淋しい町ではあるが、眞面目に人々の間に考へられてゐるらしい、其れには海城の特異性をいかに伸ばして行くかといふ點であるが、加賀美署長の意見では兎に角海城は牛莊城內との交通路にあり、東に向つて岫巖縣あり、遠く海岸城安バス道路の開通で遠からず產業の自然的開發されて行く大孤山と連絡することである

と語つてゐるが、自動車バスは鐵路總局の計畫で既に岫巖、大孤山牛莊を結ぶ意向で近く實現するものと期待されてゐる、若しこれが實現せぬ時は個人でもバス運行の許可を申請してゐるから海城背後地への交通網は完成すると樂觀してゐるのである

◇

其れに地方からは柞蠶が產出するので城內に絹紬の製織工場があるがこれを改良し柞蠶市場とするやう縣でも獎勵するやうになれば地方產業として發展する可能性がある、又棉花の栽培に二十町歩の苗圃を設けることに棉花協會では決定してゐるから地方農村に棉花栽培が加速度的に行はれるならば農村の收益もあがり購買力を增すだらうと期待してゐるが、それよりも海城として有名であるのは滑石の產地であることで事變前までは日滿兩國關係者は互に鑛區問題その他で爭つてゐたが實業廳で適產として整理し新株式會社が成立しようとしてゐる、其他背後地の經濟力の調査が遂げられ牛莊、岫巖との交通と大孤山への連絡が行はれるやうになれば海城は經濟的に伸びることができる町となるだらう其れも或る意味において大石橋を凌駕する程度に進むかも知れないといふことである

◇

現在のところでは地方事務所も大石橋の分所で平岡主任と他に一名の事務員が事務所を護つてゐるだけで町には餘り用事のないことを物語つてゐるが情勢の變化では海城も見捨てたものではないのである、加賀美署長は

この派出所も大石橋本署の管轄を受けてゐるので軍の駐屯がなければ部長級を駐屯せしめてもよいのですが

と殆ど平和鄕として何等用件のないことを物語つてゐたが兎に角滿鐵沿線を根據として伸びることは自動車バスの背後地各縣との交通連絡により附屬地が經濟の地方的中樞として全滿に擴大強化されて行くことである――警察派出所の管轄は牛莊城、南臺、城內である（奉天支社秋曲）

# 國鐵沿線農家の副業を指導

## 鐵路總局の新施設

【奉天】滿洲開發は國線に沿つて漸次進展すべく先づ第一に沿線農業の發展に資すべく鐵路總局地方科では產業獎勵と其の誘致改善を計企着々其の歩を進めて居るが特に日滿共存共榮上より

**愼重**な考慮をはらひ最も手近なものとして沿線農家に對する副業施設實施計畫を進め附近村落と鐵路とを經濟的に連繫して鐵路愛護觀念の養成を結びつける外將來運輸物資の增加及び日滿兩國に必要な物資の自給自足並に沿線農家村落の生活、文化の向上をはかるため鐵路を中心として次第に開發を奧地に進めて行かうといふのである、現在滿線の農事狀況の一として京圖線土們嶺站に農事試驗場がある外奉山線に六、京圖線に二、瀋海線に三、呼海線に一、洮昂線に三、四洮線に四、合計三十四ケ所の

**苗圃**があるが改良を要するものばかりである、その外住民の副業として豚及び羊の飼養、改良を獎勵し×大豆の改良をはかるべく其の具體化を急ぎつゝあるが豚改良種としてバークシヤー種五百頭を購入瀋海線山城鎭に種豚場開設計畫を進め目下種豚は滿鐵農務課の手で購入中である、羊はメリノー種牡百頭、在來種千五百頭種羊場は次年度に洮昂沿線、洮南附近に設置の豫定で之等豚羊改良種は十年乃至十五年の契約で民家に貸與改良の實を擧げる豫定である、只種豚は各種の關係から豫定頭數が入手出來ないかも知れないが種豚は四十戶單位として三〇―六〇頭配牝し種羊は農家一戶に對して在來種牡四〇―五〇頭にメリノー種若干を配して

**貸與**する、改良大豆、水稻の配賦については大豆四十五萬二千六百五十三瓩、水稻四萬八千瓩で水稻だけは朝鮮人のみに配賦するもので配賦戶數量次の如し

| | 水稻 | 改良大豆 |
|---|---|---|
| 奉山線 | 一三〇〇戶 一四、四〇〇瓩 | 七、一〇〇戶 一三八、四五〇瓩 |
| 瀋海線 | 二〇〇戶 九、六〇〇瓩 | 九、三一八戶 |
| 吉海線 | ― | 一八、六〇三瓩 |
| 吉長線 吉敦線 | 五〇〇戶 二四、〇〇〇瓩 | 六、八〇〇戶 一三、六〇〇瓩 |
| 四洮線 | ― | 一三二、三〇〇瓩 |
| 合計 | 一、〇〇〇戶 四八、〇〇〇戶 | 四二三、〇〇〇戶 四五二、六五三瓩 |

# 奉天驛に改札口

## 二月一日から新制度

【奉天】「この垣一重がくろがねの……」の文句通り二月一日から奉天驛で實施される出入柵は黑色の鐵棒を組合せた極めて頑丈なもので造られた、この垣一重でホームと驛前との別れ道で入場については切符を要することになりホーム內の危險防止と乘客の整理盜難豫防に検札二重の不便が除かれる（寫眞は改札口）

# 總局、路立小學校の教科目其他を統一

## 三月新學期より實施

【奉天】鐵路總局は路立小學校經營に關し深く意を用ひ次の如き教科目を三月一日の新學期より實施することとなつたが特に初級三年以上にて毎週六時間日本語を必修せしめることになつた、因に教科目及毎週教授時間は次の如くである

| | 一年 | 二年 | 三年 | 四年 | 一高 | 二高 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 修身 | 二 | 二 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 國語 | 一〇 | 一〇 | 九 | 九 | 八 | 八 |
| 日本語 | ― | ― | 六 | 六 | 六 | 六 |
| 算術 | 五 | 五 | 五 | 五 | 五 | 五 |
| 歷史 | ― | ― | ― | ― | 三 | 三 |
| 地理 | ― | ― | ― | ― | 三 | 三 |
| 理科 | ― | ― | ― | ― | 二 | 二 |
| 圖畫 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 作業科 | 一 | 一 | 一 | 一 | 二 | 二 |
| 唱歌 | 二 | 二 | 一 | 一 | 一 | 一 |
| 體操 | 三 | 三 | 三 | 三 | 三 | 三 |
| 合計 | 二三 | 二五 | 二八 | 二八 | 三三 | 三三 |

これによつて從來區々であつたものを統一することゝなつたが右の中作業科は各地の實狀に適合せしめるため園藝工藝を併課し或は一を課する事が出來ることゝし初級三年以上の女生徒には家事及裁縫を必須課目とする等面目を一新したと同時に現に交通常識科のある所は作業科で續行することにした

# 閑靜な平和村を建設して行かう

## 今村蘇家屯署長談

【奉天】滿鐵社員街としてカード驛として隣接の大奉天と密接な關係にあり發展して行く蘇家屯にも關東廳警察署が生れ市內に四ケ所の派出所と沿線四ケ所の派出所を此の本署で統轄して居るが署は全滿各地と異つた關東廳の建造物でなく共濟組合が建てた演武場が一時間に合せに使用されてゐる、今村署長は新京から轉任して來て以來大奉天に出ると都會で眼が廻るからなるべく出ない事にしてゐるところ着任以來足を伸ばさないといつて蘇家屯の治安維持に努力しつゝある人であるが語る

本署も地方事務所隣接の地に本年新築する方針で建坪三百二十八坪、豫算四萬圓で材料も整へつゝある、先づ移轉も其の內に出來るものと考へて居る、最近金井事件、毆打殺害事件もあり他署と同樣人並の事件を出したが平常は殆んど事件らしい事件はない、强窃盜の如きは全くないと云ふ平和鄕である、料理屋も二三軒あり藝妓が四名に鮮人酌婦が十數名居る、先づ地方的色彩はあるが一般的商賣は何分にも奉天で購入するため奉天が近いからそれにバスも出るので買物は殆んど奉天で購入するため商人としては經營がむづかしからう、それに整つた消費組合もあるから勿論內地人が多く今後は社宅も建築される樣になれば機關區としても內容を充實する樣にならう、奉天の樣に忙しくないから閑靜な平和村として生活するにはよい

と哲人らしい古色な微笑を見せてゐる

# 遼陽鄕軍總會

【遼陽】遼陽在鄕軍人分會では二十日午後七時から公會堂に於て臨時總會開催一同着席するや谷田川評議員開會を宣し一同起立國歌を合唱し終つて細矢分會長は春見縣支部長の訓示を朗讀傳達し分會長として之に敷衍訓示をなし次いで有志の所感開陳あり煙臺班黑田氏の動議で滿洲事變に陣歿した將兵に對し三十秒間の默禱を捧ぐべしと一同之に贊して默禱、次で西副會長は宣言決議案を朗讀して滿場一致拍手を以て議決しそれより會歌を合唱午後八時半閉會した、同時に簡素な懇親宴が開かれ天皇陛下の萬歲を三唱解散した

# 遠藤博士講演

【四平街】社員會修養部學校團體主催の下に來る二十九日午後二時より小學校において「滿洲有用鑛物に就いての概觀」と題し奉天教育研究所講師遠藤理學博士の講演會開催せらる博士は滿洲における鑛物學の權威者として夙に名聲高き人であると、因に當日は一般市民の聽講をも歡迎する由

# 石油罐に阿片

【奉天】二十三日午前八時頃滿鐵地六經路道路側の溝の中に石油罐のあるを第八署員が發見し中をあらためると一千餘元の阿片が出て來たので目下遺棄者を搜査中である

# 國線の旅客運賃全線的統一

## 食堂車は總局直營

【奉天】鐵路總局旅客料では國線の運客政策に意を用ひ其の歩を進めて居る現在四洮、洮昂、瀋海、齊克は一キロ二錢、吉長、吉敦は一錢八厘、奉山線は一錢五厘の距離比例法を實施して居るが賃率政策として運賃收入を各等について見ると三等九八％、二等一・一％一等〇・九％で其の大部分は三等收入によるもので從つて

**三等**に對する對策が樹立さるゝことゝなる、而して滿洲での一人平均乘車距離は百キロで比較的長距離に屬するものであり距離比例法によるものであるだけ相當高率なものと考へられる、只距離比例によるものでも長距離乘客に對しては相當の割引を行つて居る客の有無に拘らず恒在的なもので貨車の如く融通性がないため勢ひ賃貸が高率となり從つて客車經營では黑字を望むといふことは困難なこと〻なつて居る、たゞこうした事情に處し、貨物料では全線統一された新賃率の決定を急いで居り來る二十五日には其の決裁を得る筈である、其の外旅客料の努力は內地との連絡に注がれる外、旅客サーヴイスの一として四月一日より全國線の食堂車を總局直營とする

**意向**で着々その準備を進めてゐる、これに伴ふ總局運送規程旅客及び手小荷物取扱規則並に手續の同時實施を見る筈で或るものは既に成案の決定を見てゐる

# 誓約の懊惱

## 歪められた戀の執着 遂にダンサーを射殺

【奉天】金井茂(二九)が踏み込んだダンスの陶醉からダンサー滿里子を射殺して奈落に墜落するまでに積り積つてゐた機關區長への借金を全部決濟して過去の過ちを清算するため五百圓を借受けて今後は一切ダンスには行かないと誓つたのであるが一度歪められた魂は遂にこれを是正するまでには至らなかつた、純樸な彼は一途に滿里子への執着となつて現れ機關區長に對する誓約を思ふ毎に懊惱の日を續けて居つたので遂に最後の決心をする日が來た女の遺書は走り書きでおぼろげに認めたものが發見された、渡り鳥の樣に男から男へと變轉にまで奔弄した女の終末としては當然である（寫眞は奉天に護送された金井×郎）

# 天然痘續出

## 奉天にまた六名 本年に入つて五十四名

【奉天】當地における天然痘患者は依然續出し滿鐵、奉天署衛生係は多忙を極めてゐるが二十二日左記六名が發生した

宮島町一六村上春市(二一)宇治町一三荒岡久野(二二)白菊町三池田みち子(三一)春日町五矢野唯司(一七)淀町八大元貿一(三三)啓明寮中村雄(二一)

尙昨同日は天然痘で二名死亡してゐるが本年に入つて合計五十四名の患者發生しそのうち八名死亡してゐる

# 天然氷を密賣

【奉天】傳染病豫防の見地から天然氷の附屬地搬入は絕對禁止されてゐるにも拘らず秘かに搬入する滿人あり奉天署では嚴重取締りを行つてゐるが二十三日渾河附近に於て天然氷を採取し附屬地に搬入せんとする一滿人を發見本署へ引致取調べた結果市內に其の天然氷を密賣して一儲けしやうとしたもので餘罪取調中である

# 優秀教員に教授法講習

【奉天】大同三年を迎へた滿洲國では國制の變革と共に國民教育の方針に一大刷新を加へ建國精神に基く新教育體系確立これが實施に這入る事となつたので奉天教育廳に於いては各縣の教育分會の設置後更に全省を八大區に分ちて聯合分會を設置し奉天に總聯合會を置き教育機關の充實を圖り修身、國語、地歷、算術、自然の各科目に對する鄕土化教育に努める事とし更に教育の任に當る教員の向上を期する事となり二十四日より二月二十五日まで奉天全省教育會に於いて各區聯合分會より選抜された優秀教員を集めて各科目に對する教授法の講習會を開催する事に決定した

# 太子河遼河の運河測量

【奉天】滿洲國に於いては撫順より太子河を經て遼河に入り營口に至る運河を開鑿して舟運により貨物の輸送をなすと共に地方開發に資せんと計畫中であつたが舊臘之が第一期測量に着手し去る二十日無事測量を完了したので更に具體的實現につき研究する筈である

# 鐵嶺社員會評議員改選

【鐵嶺】改組問題を前にして多事多端なる滿鐵社員會評議員改選は鐵嶺においても空前の熱を帶び二十日七分會一齊に投票を行つたが開票の結果

機關區　松尾廣次、酒田榮太郎・渡部卓三
驛　松宮吉郎、伊藤靜
醫院　松岡市兵衛
保線區　青山正
列車區　平田軍次郎
地方事務所　松尾四郎
學校　岡山武治

の諸氏當選し二十五日の聯合會長選擧を以て昭和九年の新陣容を整へる筈である

# 鞍山社員會改選評議會

【鞍山】社員會鞍山聯合會の評議員改選は二十日各分會一齊に行はれたが新評議員の顔觸れは岩田又兵衛、上野國雄(中間驛)井上丑五郎(鞍山驛)島瀨久一郎、神原實(地方事務所)吉信友造(小學校)志崎九五郎(中學校)梅原一夫、永井峰三郎(病院)成富新一郎(用度消費組合)

# 武田司令官

【鐵嶺】新任第〇〇〇聯隊司令官武田中將は來る二十二日午前十一時三十九分着列車にて初度巡視の爲めに來鐵し鐵嶺守備隊を杳閱した武田中將は今回が着任以來始めての來鐵なので日滿官民有志は二十二日午後七時より嘉良久に於て歡迎宴を催した

# 増血肥肉
# 強骨作用

NEO BLUTOSE

（登錄商標）

# ネオブルトーゼ錠

## 藥は効能程効かぬとは

よく聞く言葉であるが之は全く盲信の結果選擇を誤つた爲で近頃のように榮養劑の洪水時代には餘程確かな榮養智識を持つて居らぬと臍を噬むような破目に陷る　ヤレ酵素やれビタミンと囃したてた處が　酵素は支那では遠く千年以前から麴を消化劑とした記錄がある位で今時發見されたものではない　又ビタミンにしても蛋白質や他の榮養素の代りは勤まらず　既に吾々人類は漫然と經驗的にビタミン含有の食物を攝つて恩惠を受けてゐたのが最近科學的に發見されたのに過ぎない　**要するに藥は專門家である醫師が處方される藥劑を選ぶことが一番捷徑である**

## ネオブルトーゼ錠の三大配劑

各帝國大學病院指定常備藥として古き歷史と聲價を有し多年治療界に貢獻しつゝある補血強壯新藥**ブルトーゼ（液狀）**を粉末化し之に造血促進の造血ホルモンや人体細胞の主成分であるヌクレイン　腦樞機關の強健藥レチチン　エネルギー源として新陳代謝に重要なるコレステリンを含む臟器藥**骨髓成分**を加味し　更に骨形成を促進するオツセイン　動物性燐酸カルシウムを含む**骨質成分**等三大配劑をしたもので藥理學的にも　生物學的にも在來の藥劑と異なるもので**主藥ネオブルトーゼ（粉末）は醫學界興味の焦點となり各地官公私立病院醫家から盛んに處方されて居る狀態である**

## 肉食萬能と肉体の變化

は重大な關係がある　即ち血液を濃厚にし体力を増進するが腦に昂奮作用を與へる爲に充血を來たすに至る　此際腦を過勞させると忽ち神經衰弱に陷り物事に感動し易く飽き易く不眠勝となり精力衰耗するのみか血液濃厚となる結果　血流不良となり血壓は著しく昂進して遂に死の轉歸をとるなど　若い人に神經衰弱ヒステリーが多く且つ中流以上の家庭に腦溢血の多い譯は瞭然たるものがある
**ネオブルトーゼ錠の常用は腦の疲勞を速に恢復し新鮮なる血液を全身に循環せしめて精力を充實し新陳代謝を旺盛ならしめかゝる障害を未然に防ぐ効果がある**

## 健康保持は体液が中性

如何にして体液の中性を保持するかと云ふに　吾々の細胞原形質中には種々の鹽類が適當の割合に保有され　酸及アルカリが入り來るもその反應を變化せしめない　体内では絶えず新陳代謝に依て酸を發生する　この酸性物を中和する爲に人体に鹽類の必要が起つて來る　若し鹽類が不足すると種々の障害が起る　先づ骨の發育が不完全となり　身体虚弱　腺病　齒牙の不良　骨軟化症等を惹起する
**ネオブルトーゼ錠の常用は貴重なる配劑に依て鹽類を補給して骨形成を促進し造血環流による全身榮養の配給となり　筋肉組織を強健ならしめて健康体に改善する**

### 主効

体質虚弱症　精力減退　貧血
榮養不良　腺病　神經衰弱症
食慾不振　消化不良　佝僂病
骨軟化症　婦人血の道
產前產後の衰弱　ヒステリー

### 藥價低廉

三十日量（三百六十錠入）　一円八十戔
用量大人　一回四錠
百八十錠入　一円
千錠入　四円五十戔
五千錠入　二十一円

生命の源泉
「骨髓の話」
申込次第　無代進呈

### ブルトーゼ（液狀）五製劑

單味ブルトーゼ
アルゼンブルトーゼ
ヨードブルトーゼ
キナブルトーゼ
グアヤコールブルトーゼ

株式會社　**藤澤友吉商店**　大阪道修町
支店・東京・京城

NB 101

# 女の部屋 (73)

林芙美子作　一木弴書

## 母と娘（一）

信一は幸福に頬を輝かし乍ら麗子を伴れて外に出た。何ていゝ脚、何て見事な腰、肩、腕なんだらう！彼は怪しい心の衝動に眩暈を起しさうだつた。

彼は此の美しい女を伴れてゐるのは俺だぞと皆に誇示してやり度くなつて、

——銀座でも少し散歩して見ません？

と怯々訊れた。

——いやだわ、早くタキシーで行きませうよ。

——それでもいゝのですけど。

信一は稍悄げて力なく手をあげてタキシーを止めた。搖れる車の中で信一はそつと麗子の手を取つて見た。麗子は深く淀んだ目で、運轉手の肩越しに前方に見入つてゐる。信一は女の薄絹の様にすべつこい手を兩手に取つて、上目づかひに女の顔を伺ひ乍ら、一寸々々自分の唇に近附けた。

麗子はもうちよつとの處で漸く氣附いたかのやうにそつと手を引いた。彼女の唇には蔑々しい微笑が泛んでゐた。

——いやだわ、私の手の甲に紅がつくぢやありませんか！

信一の顔が瞬間惡くちやになつた。何とも云へない照れくさゝが彼をもみくちやにした。麗子はハンドバッグを取りあげて、小さな鏡の中で手早く鼻をあたつた。

——笠置さんはどうしてそんな妙な化粧なさるの、男のくせに？

彼女の鏡の中には、毒でも飲まされたやうな表情をして、憐なさうに彼女を見てゐる信一の姿が映つてゐた。

——え？どうしてなの？

と麗子は揶揄半分に追求した。

信一は小娘みたいに顔を伏せて蚊のやうな聲で

——だつて母様も、洋ちやんも家でも皆綺麗なのに……わたしこんなでせう？

そして麗子をチラと見た。

——男は男らしくするもんよ、いくら綺麗でも女みたいな男に惚れる女はゐなくてよ。

先刻の輝かしさが忽ち吹飛んで信一は絶望的な沈默の中におちて行つた。

（何て事だ！何て事だ！）彼は自分の愚さを呪つて口の中で叫んだ。此の二週間毎晩あれ程苦心して、あゝでもない、斯うでもないと施した粧ひも、皆麗子の爲ではなかつたのか。

自動車が停つた。

先に降り立つた麗子は、すーつと高いコンクリートの塀に取り圍まれた廣壯な邸宅を眺めた。綺麗に刈りこんだ庭木が或は塀とすれすれにはみ出し、或は一際高く聳えてゐた。夕暮の氣分がほんのりと邊りを包んで迫る。

（こんな家の女主人になる……）

麗子は鳥渡の間、夢見るやうな目でがつしり靜まりかへつた母屋の屋根を眺めてゐた。

彼女の眼前についと土方の家が現れた。鋏もろくに入れてない生垣、柱と建具との間に方々隙間の出來た古めかしい部屋の有様など、其處で立ち働く人々は皆煤けてゐるやうに思はれた。

——お入りなさい。

信一が先に立つて潜戸から入つて行つた。

通された客間の豪華さ！

信一は一寸失禮と云つて何處かへ行つて了つたので、彼女は一人で室の中央に立つてぐるぐる室内を見廻してゐた。

ノックの音がして綾子がすり足でつゝと茶を運んで來た。

——おや！まああんたぢやないの綾子さん！

## 婦人公論（二月號）

は先づ特輯グラフとしての皇太子殿下御降誕記念「若き日本」を掲げ、社會的にセンセーションを起した事件としては天才少女ヴァイオリニスト諏訪根自子さんの家出事件、丸山定夫氏と別れねばならなくなつた細川ちか子氏の手記、飯塚縫子氏の「川崎さんとの結婚と私」「死刑囚の妻はどう世に生きたか」（水町恭二）本誌の中心題目は「貞操と女の幸福」であり、このテーマに即して巻頭論文は長谷川徹三氏が冷析な展開をみてゐる、また水谷八重子、鶴見祐輔氏と記者との問答は同じ貞操について平易に面白く讀める。最近の時代的特徴としては「貴族階級の顚落」（南田丘馬）それについて前田多門氏、高良富子氏が痛烈に批判してゐる。本誌の呼びものゝ一つたる女性評傳では秋田雨雀氏がソヴエートの大立物の一人コロンタイ女史の生活と理論について懇切に書いてゐる。巻頭論文、徳富蘇峰氏の感想女性評傳な所謂實用記事も衣食住、趣味、病氣の治療法に亘つて適切に指導しつゝある。

最後に附録「新女性案内」これは女性の人生案内であると同時に各一流大家の一家言集としても教へられるところが多い。小説は、樹氷（大佛次郎）春の逃げ水（吉田絃二郎）、[illegible]（細田民樹）、憎しみの坩堝（藤澤桓夫）、黒い虹（水谷準）、マカナイ中女仁義（長谷川伸）、夫人（小野賢一郎）、いづれも回を重ねるに從つて更に波瀾曲折を極め先が待たれる。

## 國産品の推奬　其一

舶來品萬能の時代は、もうすでに過去のことです。國産品が世界の市場を風靡してゐる今日舶來品の名に迷ふことは甚だ遺憾なことで、齒磨にしても舶來品なぞと何れの點を比べても遙かに凌駕してゐるライオン齒磨の如き優秀國産品を常に愛用することは、國産奬勵の意味からしても誠に望ましい事で敢へてお勸めする次第であります

## 雄辯（二月號）

「全アジヤ民族青年代表」を一堂に集めて「アジヤは一なり」のスローガンに向つて大々的運動を試みて印度、支那、トルコ、アラビヤ、アレイ、フイリピン、蒙古、滿洲日本その悉くの青年が固く手を握つて立つた、この合同はこの大會記事は青年の好讀物である

## 婦人倶樂部（二月號）

婦人倶樂部二月號は三大附録つきの特大號で「流行手藝全集」「實用結婚學」「凸凹黑兵衛」の三種のうち眼を惹くのは第二の實用結婚學、菊地寛氏の著といふのが殊にこの昭和女爺用を引立つてゐる手藝全集の種類は百二十五の多種凸凹黑兵衛はお子様へのお土産本、評判の座談會記事は全國代表青年の農村婦人を語る會、縁遠い娘の行く道と導き方など、時代の要求に應じた重要のものである



6A-3